

# 演劇ぶっく

ENTERTAINMENT  
P H O T O  
M A G A Z I N E

段田安則 稲垣吾郎  
白井晃 中川晃教  
三宅健 岡田義徳  
岡田達也 錦織一清

OCT.2006 vol.123 750yen

〔表紙のヒト〕

中村獅童

(劇団☆新感線)  
橋本じゅん

That's entertainment!! 06夏の陣

『ELDORADO  
New Best of  
CONDORS』  
コンドルズ

毛皮族

『脳みそ  
ぐちゃぐちゃ人間』

『電界』  
猫のホテル

『リボンの騎士 ザ・ミュージカル』

演劇ぶっく第21巻第5号(12号) 平成18年9月9日発行(隔月9日発行)



002  【アーノルドシュワルツェネッガー】スィム 武沢宏

005 【特集】That's entertainment!! 06 夏の陣

006

【コンドルズ】  
**ELDORADO**  
New Best of CONDORS

010

【毛皮族】  
脳みそぐちゃぐちゃ人間  
町田マリー・澤田育子  
江本純子

014

【猫のホテル】  
電界  
池田鉄洋・佐藤真弓

018

リボンの騎士  
ザ・ミュージカル  
高橋愛・石川梨華  
手塚真

022

アンデルセン・  
プロジェクト  
白井晃

024

【アトリエ・ダンカン  
プロデュース】  
**OUR HOUSE**  
中川晃教

025

【拙者ムニエル】  
華なき子  
伊藤修子・成田さほ子

026

【椿組】  
**GS近松商店**  
岡田義徳

027

【ゴキブリコンビナート】  
そよ風のささやき  
Dr.エクアドル・  
ポボジョ貴族

028

【東京オレンジ】  
**GO WEST!**  
横山仁一

029

【シベリア少女鉄道】  
残酷な神が  
支配する  
土屋亮一

030

ヴァージニア・ウルフ  
なんかくわくない?  
段田安則・稲垣吾郎

034

【バルコニコモーション  
プレゼンツ】  
開放弦  
水野美紀・丸山智己

036

あわれ彼女は娼婦  
石田太郎

038

第32進海丸  
鈴木裕美・三宅健

040

【演劇集団キャラメルボックス】  
雨と夢のあとに  
岡田達也・岡内美喜子

044

木俣冬の  
イギリス、フランスの日本人  
観劇ルポ

046

【朝海ひかるパウ・スペシャル】  
アルバトロス、南へ  
萩田浩一

048

【宝塚歌劇団雪組  
バウ人情噺】  
やらずの雨  
音月桂

050

【ポツドール】  
女のみち  
溝口真希子・安藤玉恵・岩本えり・  
内田慈・玄覺悠子・佐山和泉

066

【表紙のヒト】  
中村獅童・橋本じゅん

052 【シバイのミカタ】 乞局／維新派／弘前劇場 and more!

055 【シバイのミカタ〜チケブレ編〜】

ヨーロッパ企画／唐組／THE SHAMPOO HAT and more!

056 【えんぶ何でも研究／レボファン】 レポートVol.3 Studio Lifeの挑戦

058 【えんぶ何でも研究／レボファン】 レポートVol.4

佐藤佐吉って誰? 佐藤佐吉演劇祭を追え!

060 【えんぶ何でも研究／レボファン】 レポートVol.5

映画『おいしい殺し方』をオイしく食べる方法

061 【えんぶ何でも研究／レボファン】 レポートVol.6

さいたまゴールド・シアター Pro・cess〜途上〜

062 【CLOSE-UP STAGE】【蒲田行進曲】 錦織一清

064 【CLOSE-UP STAGE】【プライベート・ライヴス】 葛山信吾

069 【特捜!えんぶスcoop関西版】 吉永美和子

070 【TEAM NACS presents 大感激ぶっく】 佐藤重幸

071 【束から1枚／6】 久住昌之

072 【インディ高橋のPatchy小道具研究所R／23】

073 【日本 対 俺】 赤堀雅秋

【どれ、ここでひとつ洋楽とやらを】 上田誠

074 【素晴らしきギャグ人生2006／44】 西川浩幸

075 【栗根まことの人物ウォッチング／平田敦子】 【次号予告】

076 【ENBUゼミニュース】

082 【シバイのミカタ+】公演データ編(9月9日〜11月10日)

088 【フロム・リーダース／プレゼント広場】

演劇ぶっく社が運営するエンタテインメントスクール

## ENBUゼミナール

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 電話03-5366-7588 www.enbu.co.jp/zemi/

2006年  
10月開講生  
募集中!

## 演劇コース 夜間部

今回の演劇コースは、様々なタイプの演劇に挑戦することで「自分だけの表現」を探り、自分の「魅力」に気づくためのカリキュラム。スタジオでの発表会に挑戦した後、来年の秋には劇場公演を行います。

詳しくは76ページへ!

## 劇場公演

一年間学んできたことの集大成として、プロの演出家のもと舞台作品をつくり、劇場で上演します。

## スタジオ実習

様々なジャンルの演劇に挑戦し、発表することで自分の苦手な表現、得意な表現を探っていきます。



担当講師

高井浩子  
(東京タンパリン)

## 【ウェルメイド】

担当講師

青木豪 (グリーン)

## 【コメディ】

担当講師

故林広志

## 【ミュージカル】

担当講師

田辺茂範 (ロリータ男爵)

## 授業内容

ヴォイストレーニング&ストレッチ/  
演技基礎/ダンス/リーディング/  
教養講座/オーディション講座 ほか

## 映像俳優コース 夜間部

映画界で活躍している3人の監督を講師に迎え、各監督の作品制作を通して、実践の中から演技を学ぶカリキュラムです。授業で撮影した作品は、来年の秋に都内の映画館にて上映されます。

詳しくは79ページへ!

## 作品制作

専任講師が実践的な指導をおこない、あなたの俳優としての魅力を最大限に引き出します。



専任講師

安藤 尋 監督

主な監督作品●  
「blue」「僕は妹に恋をする」

専任講師

亀井 亨 監督

主な監督作品●  
「心中エレジー」「楽園 流されて」

専任講師

三原光 監督

主な監督作品●  
「真夏のビタミン」「村の写真集」

## 授業内容

ヴォイストレーニング&ストレッチ/  
演技基礎/俳優ワークショップ/  
演出入門/教養講座/  
オーディション講座 ほか

## 映画監督&amp;映像ディレクター専攻 夜間部

実写を中心とした講義に定評あるENBUゼミナールと、CG・編集の分野において業界現場から支持を受けているデジタルハリウッドにより共同開発されたコースです。

詳しくは78ページへ!

## 個人作品制作

第一線で活躍する映画監督の指導のもと、1人1本「自分が本当に撮りたい映画」を制作し、完成した作品は映画館(Q-AX CINEMAを予定)にて上映します。

## 教養講座

表現の世界で活躍中の監督やプロデューサーによる年一回の講義です。



担当講師

熊切和嘉 監督

主な監督作品●  
「アンテナ」「青春☆金魚バット」「フリージア」

## SABU (映画監督)「疾走」

中島哲也 (CMディレクター/映画監督)「嫌われ松子の一生」

犬童一心 (映画監督)「メゾン・ド・ヒミコ」

守屋健太郎 (ディレクター)「スクールデイズ」 ほか

## 授業内容

機材入門/脚本入門/演出入門/  
照明入門/録音入門/  
映像編集基礎/  
CG映像課題制作 ほか

## 学校説明会

9.23(祝)

10.8(日)

演劇コース  
13:30~14:30映像俳優コース  
13:30~14:30映画監督&映像ディレクター専攻  
11:00~12:30スタッフが授業内容について説明し、作品などを上映します。  
また、説明会に都合の合わない方には個別相談も行っています。お気軽にご連絡ください。

## 映像俳優コース体験講座

9.23(祝)



15:00~18:00

映像俳優コース講師が演技指導を行い、撮影を行います。

資料請求・説明会・体験講座の  
お申し込みはこちら!!

TEL 03-5366-7588

HP www.enbu.co.jp/zemi/

携帯 www.enbu.co.jp/mobile/

すべて  
参加無料  
です。またはこちらの  
QRコードから→



## 自分で枷をつけて留まっている人間関係を描きたかった

前々回公演の『インテリジェンス』、前回公演の『ゲルニカ』で、セックスや暴力をモチーフにした作品に挑戦したのですが、僕の中で前二回の公演ではどうしてもやり尽くせなかった部分が残っていて、ただ、そういう作風ばかりが続くのも自分としては飽きてしまうので、今回の『スイム』でその世界は完結させようかなと思い、三部作という形で上演しました。この作品は、初期構想の段階でやりたい要素が三つくらいありまして、ひとつはSMの話、ふたつめは家族が出てこない家族の話、最後は人が飼われている、監獄のような話でした。

互いに捕らわれあって生きている人達、それぞれに捕らわれることでそれぞれの居場所を作っている人達の話にしようと思ったんです。Mの人めいじめられることで自分の居場所を作っているといいますが、自分自身で枷をつけて、そこに留まっているという人間関係を描きたかったんです。

## 根元的なテーマになりがち

僕の場合、物語を書いていると結局は共同体の話になってしまうことがあるんです。今作のキャラも、うちの劇団に集まってきた人達との関係に何となく似てくる部分もありました。そういう風に解釈すると、今作も自分達の状況に重ね合わせている所があるのかもしれない。どこにも行け

ない人達がどこかにいこうとしている時に、“結局どこにも行けない”という結末をむかえるのであれば、何かひとつくらいは救いが欲しくなってしまう、とか。

台本を書く時には、ひとつ自分の中で“問い”を作って、そこに向かって突き詰めて書いていきます。そのせいで作品のテーマが根元的なものになりがちではありますね。それはやっぱり松尾(スズキ)さんからの影響が強いと思います。僕は、例えば恋愛関連とか、ドラマとしてのピュアな部分をそのままやってしまうことにすごく照れがあるんです。だから、僕の作品に出てくる人達は、極端にバカだったり極端にダメだったりしながら、ダメな恋愛をしていたり、逆に極端に前向きに生きていたりして

いて。基本的には、好きとか嫌いとか男女が言い合っているというのは僕には恥ずかしいので、劇中で「好きだ」ということは言わせないし、股間から謎の汁を出している女性が男性について行くという方がアリかなど(笑)。そっちの方が僕の中ではロマンチックだと思うんですけども。

## 同じことばかりではダメ

次回公演では笑いをやりたいですね。うちはコントもいけるぞという所を是非観てもらいたいです。同じことばかりやっていると飽きちゃうので、違うことがやりたいです。劇団として同じことばかりやっているというのは根本的にダメなんじゃないかと思っています。



## 武沢宏

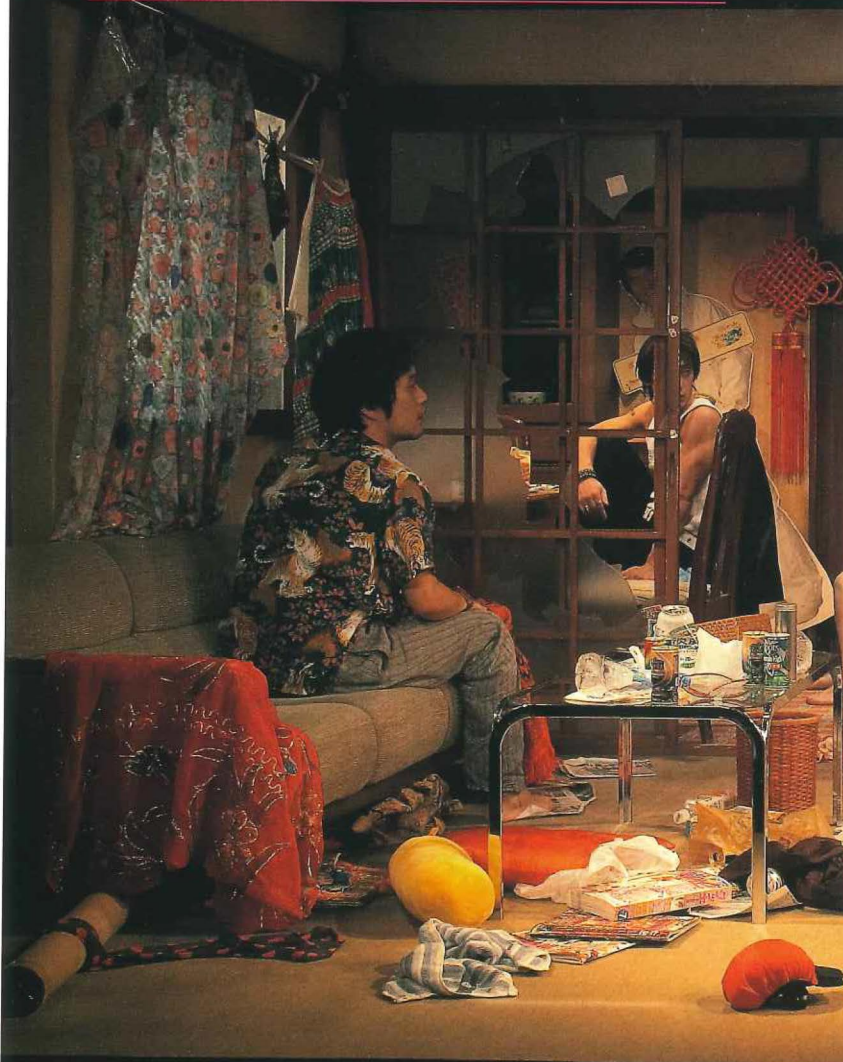
たけざわひろし 74年生まれ、愛媛県出身。劇団アーノルドシュワルツェネッガー主宰。96年に大人計画に入団、5作品出演後に退団。テレビ番組制作会社勤務を経て、03年にアーノルドシュワルツェネッガーを旗揚げする。第5回公演『インテリジェンス』がドラマ化されるなど、奇抜な設定の作風が注目を集めている。近年はシナリオライター、放送作家としても活動している。

次回予定 〇「大人計画フェスティバル」9/9・10/〇旧西落合中学校 池津祥子の「課外授業」に出演

## アーノルドシュワルツェネッガー スイム

作・演出・出演 武沢宏  
出演 猪岐英人 桔川友喜 水野眞子 高橋周平 市場絹枝 幸田尚志 成川了希 芹澤セリコ 波多野鋭 椎名剛士 森啓一郎(東京タンパリン)  
6/21〜25 〇下北沢駅前劇場

暴力で支配された「飼育小屋」と呼ばれるその一軒家は、金に溺れた女たちが集められ、売買され、管理されている水底の世界。ホストに貢ぎ続ける恋愛中毒のナミエ(水野眞子)やアイドルの卵で自己破壊した小倉(市場絹枝)たちは元々、芸人のミスモト(森啓一郎)に管理されながら、家族のように奇妙な共同生活を送っていた。ある夜、家を逃げ出し連れ戻されたキム(桔川友喜)の体から得体の知れない液体が溢れ出した。キムの子宮の中で肉食昆虫を飼育していた変態男が暗闇から突然姿を現し……。



UP-TO-DATE  
KEY WORD

エッセンス  
で読み解く  
旬の公演

「アーノルドシュワルツェネッガー」  
スイムの  
確信的ペルソナ

暴力やインモラルなどを過剰に演出し、大胆で過激な世界を展開した、劇団「アーノルドシュワルツェネッガー」。これが彼らの真骨頂なのかと思わせながらも、次回作は『スイム』とはまた違った作品を作っていきたいのだという。劇中で繰り広げられた、思わず目を背けたくなる人間の過激な暗部は、あくまで劇中でのペルソナにすぎない。そこに確信的だからこそ、このペルソナは一層黒く輝く。ペルソナの下顔、両手に抱えた多種多様のペルソナ……、劇団主宰・武沢宏への好奇心はここから始まる。



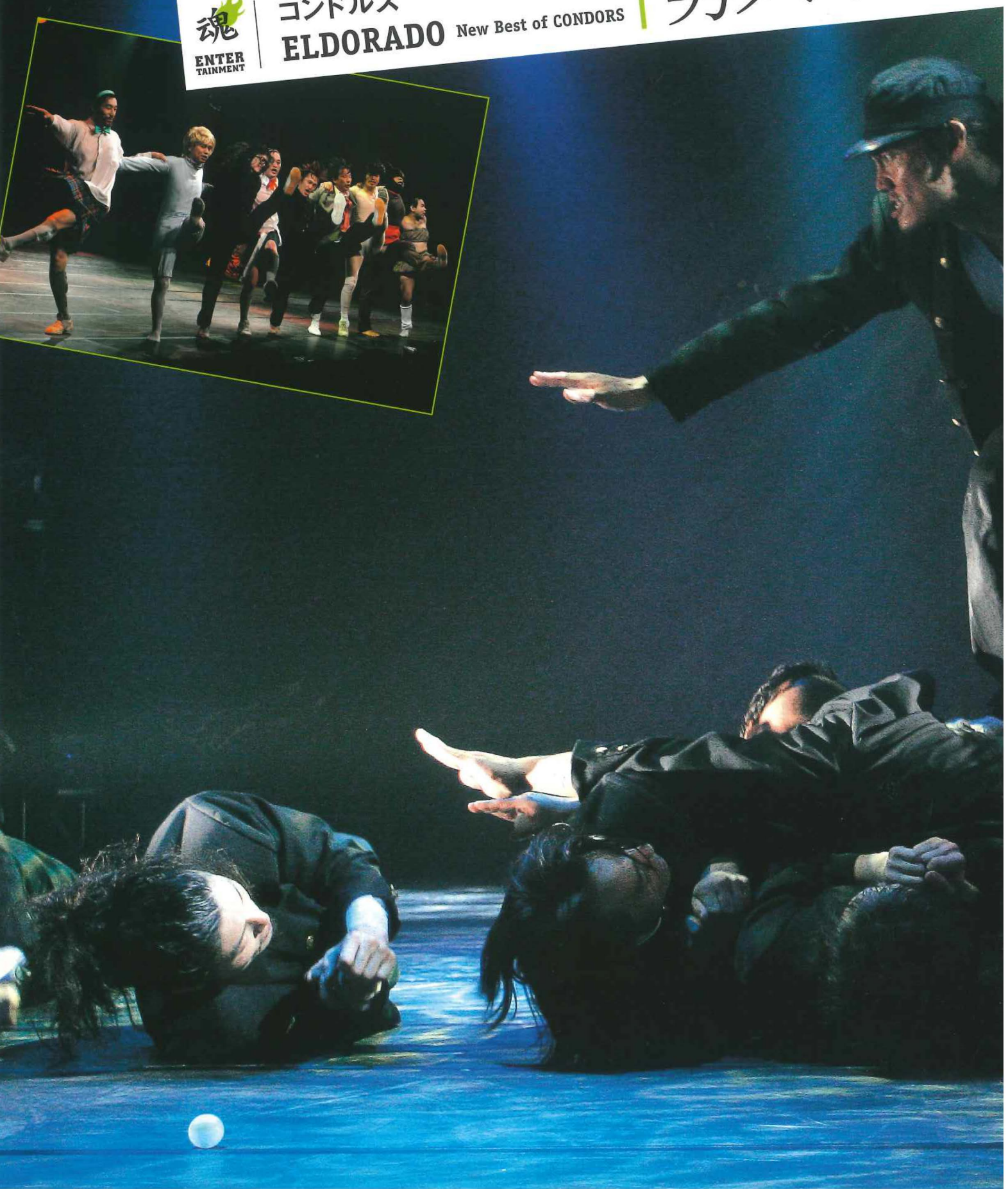
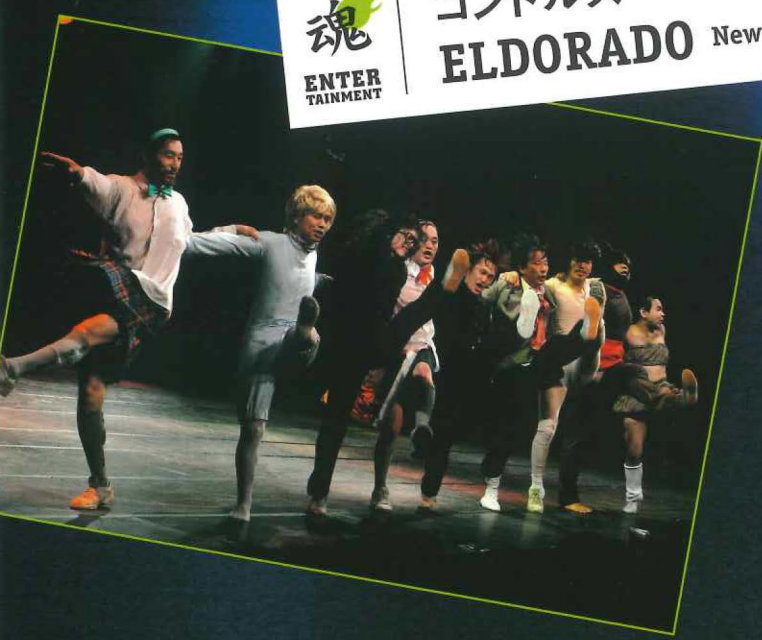
●募集要項に関するお問い合わせは下記までお電話下さい。パンフレット[無料]をお送りします。  
〒167-0043 東京都杉並区上荻2-4-12 TEL:03-5310-3434 FAX:03-5310-3838  
[www.actorschool.jp/ppp/](http://www.actorschool.jp/ppp/)  [ppp@actorschool.jp](mailto:ppp@actorschool.jp)





コンドルズ  
ELDORADO New Best of CONDORS

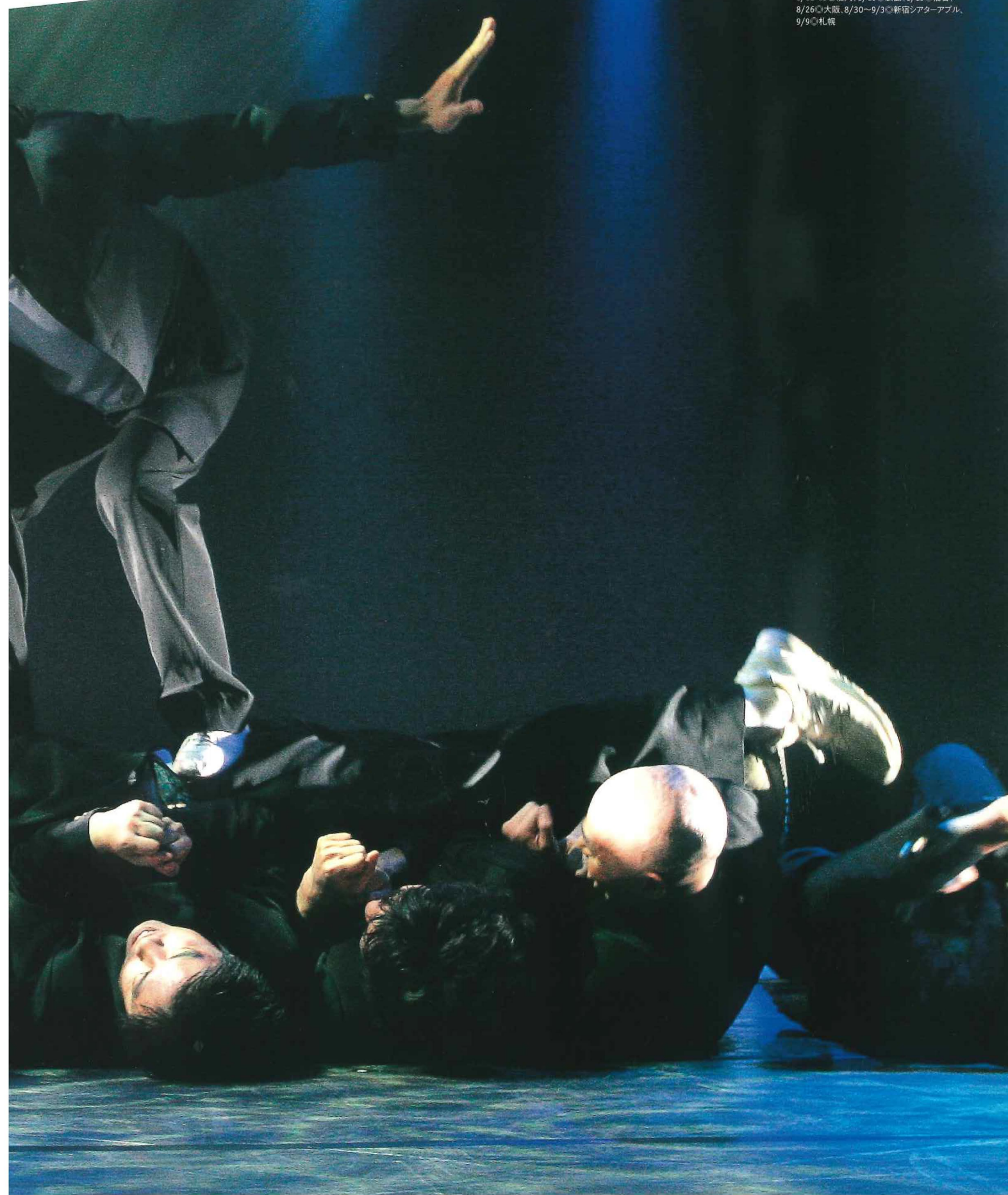
# 男ダンスの



# 黄金郷

どうしたってマイナーで閉じた感じがするのがダンス公演なのに、コンドルズの舞台に限っていえばそれは王道まっしぐら、ドメジャーな匂いがぶんぶん。そこで新作公演の稽古場&初日にお邪魔して、サッカー、車、ロック、ガンダムと並んでダンスが語られる…、彼等ならではの男ダンスの魅力に迫った。

構成・映像・振付・出演◎近藤良平  
出演◎青田潤一 石川聡 オクタシ 勝山康晴  
鎌倉道彦 古賀剛 小林剛作 高橋裕行  
橋爪利博 藤田貴宏 山本光二郎  
8/12・13◎福岡、8/15◎広島、8/19◎仙台、  
8/26◎大阪、8/30～9/3◎新宿シアターアプル、  
9/9◎札幌





全国6カ所を巡るコンドルズの夏ツアー「EL DORADO New Best of CONDORS」は、ジリジリと肌を焼く真夏の太陽がまぶしい福岡イムズホールで幕を開けた。夏フェスにも劣らぬ豪放なロック魂で疾走した最新公演。その模様を誌上レポート！

魂を開放する  
ROCKダンス!

さてさて、どこのバカがローリング・ストーンズを捕まえて、あいつらが歌が下手だからつまらない」と言うのだろうか。ミックの歌は確かに上手くない。このあだ、久々にスリバー・ボウルのハーフタイム・ショーに出て来たミックを観て、十年前より格段に、歌らしきものを歌っていたのに驚いたけど、でもやっぱり彼の突き抜けた凄さは、その魂、そのスピリットにあるわけで、脳目もふらず数十年間ザ・ロックを叫び上げてきた超人魂に、人々は惚れちゃうわけである。で、コンドルズの今年の夏ツアー『EL DORADO』の初日を観て、これとまったく同じことを考えた。コンドルズのダンスが下手だから、と言って二刀両断する奴はバカだ。そりゃテニスは通常のダンサーより見劣するけど、メンバーの踊りもおそろしく不揃い、けど彼等には、他の凡百なダンサーが訓練をどんなに積んでも会得することのできない、無の天衣無縫なスピリットがある。そのがむしゃらさ、人間臭さ、ヒネたところの一切、ない真つすばさ。そうしたホジ・ティ・ヴァイブ

が観る者の心にズドンと直球で届くため「ミクローニ」としてその口く親父が親しみを込めファーストネームで叫ぶのと同じように、「良平さん」と「コンドルズ」の客は熱狂して叫びじゃうわんである。

### 対話力<sup>④</sup>が大事な振付け

福岡イムズホテルで初日を迎えた彼等の公演は、奇しくもストーンズの曲で幕を開けた。黒幕の中から近藤良平の、雄弁な片手<sup>⑤</sup>が突き出され、そこにスポットライトが当たると、観客は彼の登場に熱狂し、お馴染みの威勢のいい「テーパー」と共に本格的なダンスが始まる。「これから2時間あるんだから!」とこちが制したくなるほど、一切パワーの出し惜しみのない疾走感溢れるエゾゾン。客席のボルテージもぐんぐん加速していく。

今回の公演はコンドルズの21世紀に入ってから  
のベスト版。だが驚き方や見せ方が少しずつ  
変わっているせいか、ほぼ新作として楽しむこ  
ができた。特に本格ダンスシーンでの、彼等の変  
貌<sup>⑥</sup>が目を見張るものがある。サッカーのオシム  
流戦術も真・青なほと、走って飛んでさらに走  
りまくるのが彼等のダンス手法のひとつなのだ  
が。前述の冒頭シーンからガンズアンドローゼ  
スの「バラダイスシティ」で踊り狂う幕切れまで、  
その群舞を観戦するに、たまた勢いで押すだけ  
じゃなく、互いの機嫌、パートナーシップに気が  
された。相手の上に倒れ込む、相手の腕を掴ん  
で飛び上がる、両サイドから走り込んできて舞  
台中央でクラッシュする。破壊力のある口くサ

## 対話力が大事な振付け

福岡イムズホテルで初日を迎えた彼等の公演は、奇しくもストーンの曲で幕を開けた。黒幕の中から近藤良平の雄弁な片手。が突き出され、そこにスポットライトが当たると、観客は彼の登場に熱狂し、お馴染みの威勢のいい「テープ落とし」と共に本格的なダンスが始まる。「これから2時間あるんだから!」とこっぴどく制したくなるほど「一切パワーの出し惜しみのない疾走感溢れるエゴゾン」客席のボルテージもぐんぐん加速していく。

ウッドに乗せ弾け踊っているため一見どつどつとどな荒削りな技に見えるのだがこれは実はほとんどでもなく、緻密な対話。数年前にはこのダンス間で、よく怪我をする。数年前にはこのダンス間の対話が未熟で、なんだろ不完全燃焼な感覚しか抱けなかった場面も、今回は互いが互いを阿吽の呼吸で補佐し、全員が自身の潜在能力をマックスに発揮。結果、足し算ではなく、かけ算なパワーを放つダンスが完成していた。

### 満艦飾の懐かしキャラ

そんな全力疾走ダンスがとてモカッツイイ彼等なのだが、もちろん真逆の脱力系コントも欠かせない別の一面。高橋裕行の3年Y組デタラメ先生、石川聡のふんとし和太鼓男、ヤス勝山のバカリ代、藤田マイケルジャクソンなどなど。ファンには懐かしキャラが小林顕作による改訂脚本に乗せお腹いっぱい登場する。

ちなみに筆者のベスト場面は、近藤良平のソロ「夕焼け番長」。無音の静けさのなかうつむき加減に踊りはじめ、ふっと大気圏を突き破り赤い宙に飛び上がる近藤。ボクサーのごとき腕力で客の心を射抜くこのダンスは、3年前にも思ったことだがやはり名場面だ。というろとと小理屈をこねくりまわし書いてきたけど、コンドル生のダンスは頭ではなく、すべての感覚を、野生児に戻して体や魂で感じたるのが醍醐味。いまだロックフェス真っ盛りの夏だが、誰よりも5感を開放し汗みどきなロック魂を見せつけていたのは、実は福岡の陽の下で舞うコンドルスだったかもしれない。

満艦飾の懐かしキャラ

そんな全力疾走ダンスがとてカッコイイ彼等なのだが、もちろん真逆の脱力系コントも欠かせない別の一面。高橋裕行の3年Y組デタラメ先生、石淵聡のふんと和太鼓男、ヤス勝山のバカリ、藤田みゆけルジャクンなどなど。ファンには懐かしいキャラが小林顕作による改訂脚本に乗せお腹いっぱい登場する。

ちなみに筆者のベスト場面は、近藤良平のソロ「夕焼け番長」。無音の静けさのなかうつむき加減に踊りはじめ、ふっと、大気圏を突き破り赤い宙に飛び上がる近藤。ボクサのこのとき瞬発力で客の心を射抜くこのダンスは、3年前にも思ったことだがやはり名場面だ。というよりも小理屈をこねくりまわし書いてきたけど、コンドルスのダンスは頭ではなく、すべての感覚を野生児に戻して体や魂で感じとるのが醍醐味。いまだ口クッパズ真つ盛りの夏だが、見せよとも五感を開放し汗みどりの口クッパ魂を見せよといったのは、実は福岡の陽の下で舞うコンドルスだったかも知れない。

## 稽古場 レポート

気ままに続く自習時間

時刻は11時。良平氏が来るといふ稽古にならないで、制作も務める勝山にさととされ半時ほど稽古場の外で待機することに。ときたまスタッフが扉を開けると「ワー！リヤカー！」といったでもない奇声が無れ聞こえてくる。ええなに、祭り？ 答はサッカル。近藤が来るまでよくサッカルでウォーミングアップするのだといふ17時半。近藤もようやく到着し稽古開始……、と思いきやヘッドホンを耳に振りを思い出し出ていって近藤のみ。小林、山本、古賀の3人はサッカルを続行。「ごん！ちゅー」と気さくに

等の凄じと。ヘッドホを置いて近藤は立ち上がる。となんとなくはなまなが中央に集まり、4〜5回ほどおのすだけで振りを暗唱。その振り映しが終わると、近藤が今度は黙々と楽器を叩きはじめる。それに気付いた小林がじゃあ、10分後から小田の稽古を始めます」と気さくのままに号令をかける。思えば人は試験勉強など辛いときにみかやジュルをたてる。ゴンドルスは楽しいことだけややるから、時間割りを組まないのだ。それでも、ものつりは着々と進んでいる。永島の、自冒がゴンドルズの稽古場だ。

挨拶してた高橋は、コメント資料をまともの中、それが終わると、勝山とワンダダ話に明け暮れ始めた。18時。買い出しに出ていた藤田が「たいたいまー」と戻る。石刈は飯を喰いに行つたらしい。なんて……自由。とはいえ、仕事効率が悪いわけではないのが彼



みなさんはなんとなく休憩、近藤氏(右端)は一人で振りを考案中







毛皮族  
脳みそぐちゃぐちゃ人間

# “最先端”が

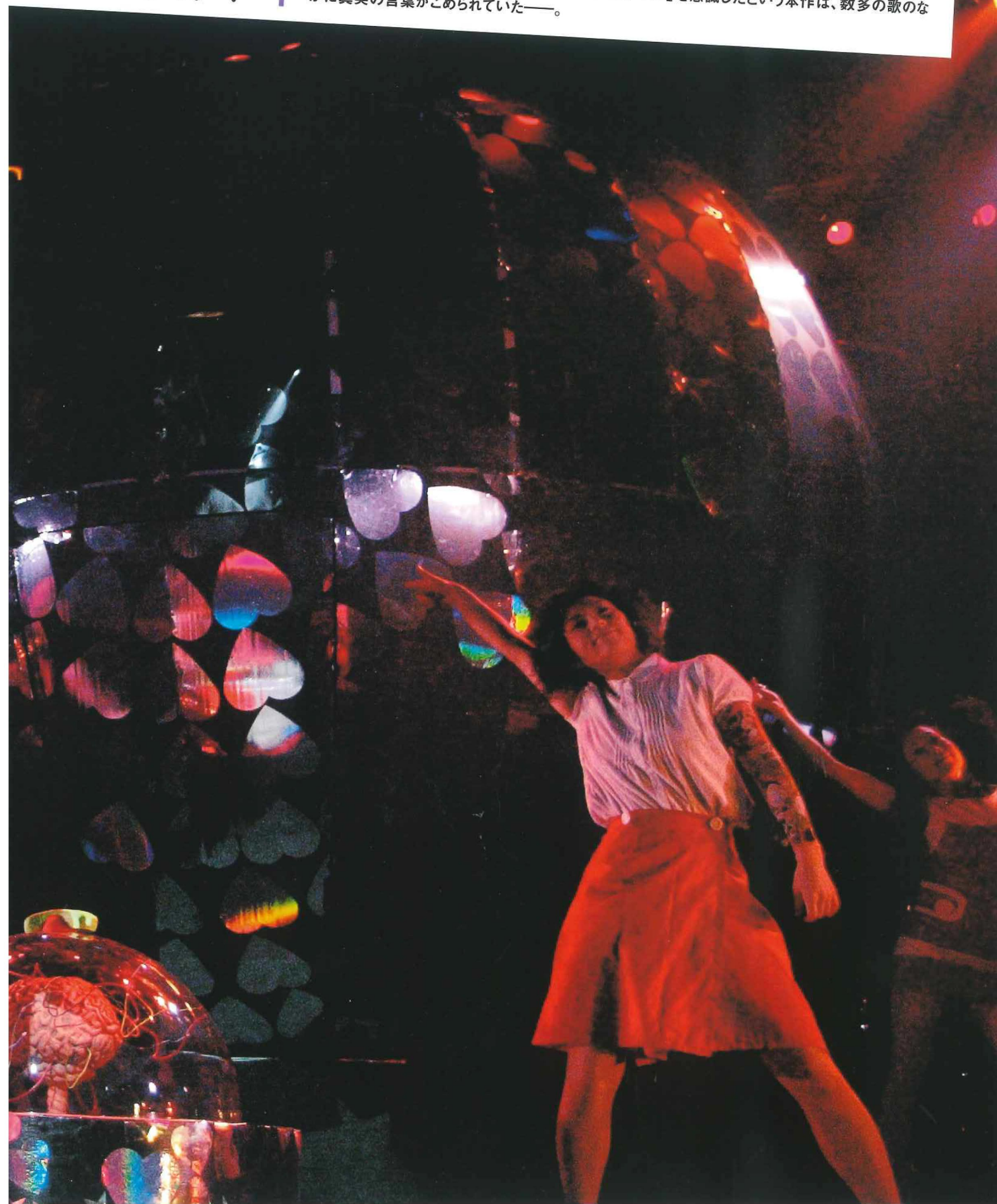
作・演出・出演◎江本純子  
出演◎町田マリー 柿丸美智恵 和倉義樹 羽鳥名美子  
高野ゆらこ 武田裕子 延増静美 平野由紀 高田郁恵  
水町香美恵/澤田育子(拙者ムニエル)  
金子清文 横町慶子(ロマンチカ)  
7/21~30◎本多劇場

美しい肢体を持ちながら脳みそは死んでいる植物人間の女性(横町)に恋をするエモシユタイン博士(江本)は、恋の相対性理論と愛の歌を発表した。一方、人並みの知能を持たずに生まれたアッコちゃん(町田)は、思考力がないゆえに犯罪を犯し、人生を転落していく……。



# 花開く

巨大なミラーボールを舞台中央に据え、四部構成の物語を、歌あり踊りありで万華鏡のようにスピーディーに展開させた毛皮族。「ニューヨーク・スタイル」を意識したという本作は、数多の歌のなかに真実の言葉がこめられていた――。







毛皮族の看板女優・町田マリーと、常連ゲストである澤田育子。長く同じ舞台上に立ちながら、意外にも今まで舞台上での絡みがあまりなかったという。今回の公演での役作りや、それぞれの役割について、ざっくばらんに語り合ってくれた。

——今回はいつもよりエンターテインメント性が高いなと感じました。いつもに比べるとさっぱりしているというか。

澤田 普段だったら台詞で役者に語らせるところを、歌に入れて入れ込んでる部分がすごく多いので、そういう意味でのエンターテインメントですね。

町田 今回、作風が変わった」とよく言われるんですけど、私としてはすごく昔の初期の頃に戻ったような気がして、そこがやってて嬉しいところですね。

——町田さんの役は、生まれつき知能が足りない女の子でしたが、演じられていかがでしたか？

それぞれの  
役割を考えて

町田　今回は、キャラクター作りという部分をわりと自分で提示した感じでした。江本さんからは「バカっぽい見せたい」と言われて、じゃあどうしようかなと思つて考えたものの集大成と  
いうか。

——パーマをかけたリ、声も低めにされたりして、工夫されてましたね。

町田　　ちよと突飛な役だから、普通の髪型でやってもあまり面白くないなと思って。最初坊主にしてしまおうと思ってたんですよ。坊主の人が出てきたときの衝撃ってあるじゃないですか、そういうのを与えられたいいなと思って。でも、途中で切ないシーもあったので、そういうときに坊主だとあんまり切ないなと思って(笑)。結局最終的には衣裳さんと話し合ってパーマにしよう。

——方澤田さんは、何役も器用に、しかも面白く演じられていましたね。

澤田　今までは、複数の役をやるときに、この役はこういう面白さ、というラインが結構明確だったんです。だからこちらとしても作りやすかったです。すけど、今回は台本を見た時点で、はまったかわからなくて。何役もやるんだつたらキラーク

さわだいくこ○73年生まれ、東京都出身。96年より拙者ムニエルに参加し、以後ほぼ全公演に出演。毛皮族には03年に初参加し、以後全ての公演に出演している常連ゲストである。ほかの出演舞台にバルコプロデュース「シャッフル」などがある。

次回予定◇拙者ムニエル『面白く山をのぼる』10/4～11◎THEATER/TOPS◇『超短編傑作選Vol.5』(創英社)超短編小説掲載・発売中◇Podcasts『澤田育子のいいモノもっとうで!』配信中

まちだまりー○79年生まれ。千葉県出身。00年に江本純子とともに毛皮族を旗揚げし、以後全公演に出演。ほかの出演舞台にM&Oplaysプロデュース『センター街』、渡辺正行プロデュース『LDK vol.3』などが、出演映画に『下妻物語』『映画監督になる方法』などがある。

次回予定◇オリガト・プラスティコvol.3「漂う電球」  
9/28～10/9◎本多劇場、10/14・15◎大阪・IMP  
ホール 他全国

澤田　なんかほんとに変わった役ばかりですよ、ね。  
私　ひとつくらいいまでもな役もやりたいんですけど笑。

町田　でもね、今回、女つばい役ややりたいって思つて。私も澤田さんがいるから、女つばい役は澤田さんだろうな〜とか思つて。でも毛皮族では普通の芝居ではできないような役ができるので、楽しいです。

澤田　町田さんはどんな役をやつても可愛く仕上がる。なかなかできないことですよ。

上がる。なかなかできないことですよ。

町田 最初は、澤田さんと私とはタイプが似てると思ったんですけどね。でもなんか微妙に役割分担ができてきた(笑)。

澤田 それも楽しいですけどね。あまりそういう役割を入れ替えることはしないほうがいいだ

町田 え、そうなんですか？でもいろんな役が  
ろうし。

できたほうが……。

澤田　じゃあ、私があなたみたいな役をやった  
り？

町田 そうそう。

澤田 えー、無理無理無理！私がやったら可愛

くならないというか、なんかすごいオチがあるのかな、って思われそう(笑)。だから違う現場で、違う出会い方をしてみたいですね、町田さんとは。

稽古場  
リポート

## PRACTICE PLACE REPORT

“最先端”の秘密はここにあった！

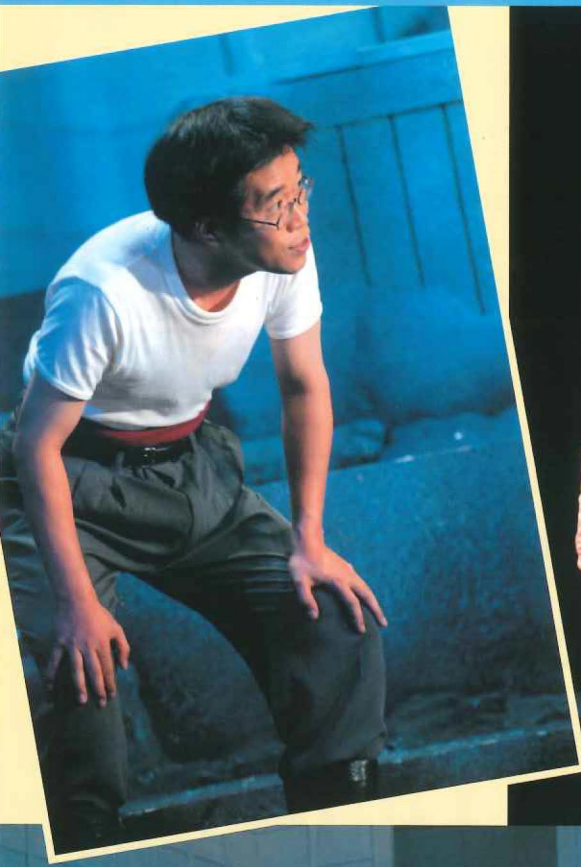
今回の毛皮族は、いつも増しでダンス稽古に力を入れた日、ほぼだ。稽古場を見学した日も、ほぼダンス稽古、主宰の江本純子の到着まで、役者たちは歌口ずきみきみながら体を動かして、ダンスの振り幅を熱心に覚えていた。しかし、江本が到着するやいなや、「ダンスの振幅を部変えする」の声、役者たちは「ほんかんなことは慣れているのか」として驚く様子も見せず、先頭で踊る江本を真似て新たな振幅に体を叩き込んでいく。「ここでは私がいや、やっぱり皆前に行こう」。実際に動きながら、江本が全体の動きを微調整していく。どうすれば動きやすいかを皆に聞いた、自ら思いついた振幅を即座に実践したなど、かて新しいイメージができて、と例え直前であつても変えてしまうことも、それまで新しいイメージ・リズムをとる江本、それまで積み上げてきたものよりも、そのことと面白かったことをやろうとする姿勢が、常に新しい毛皮を生み出しているのだらう。



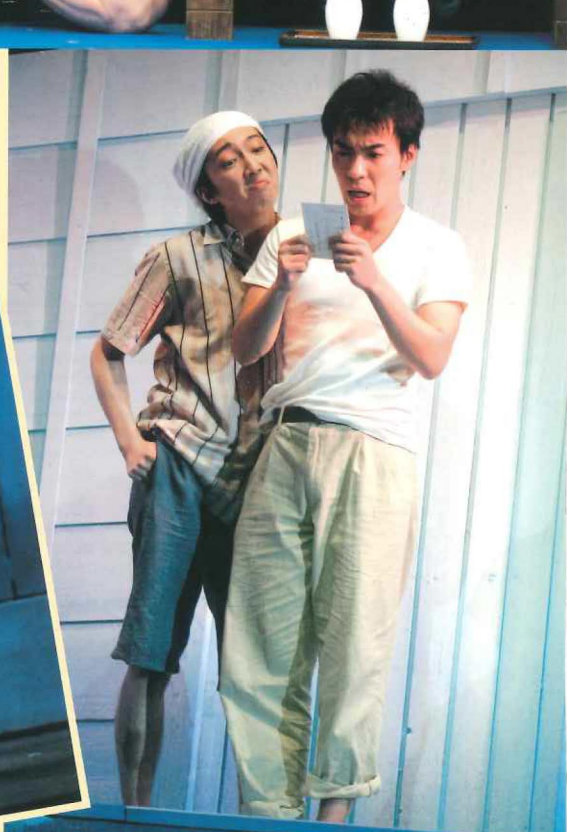
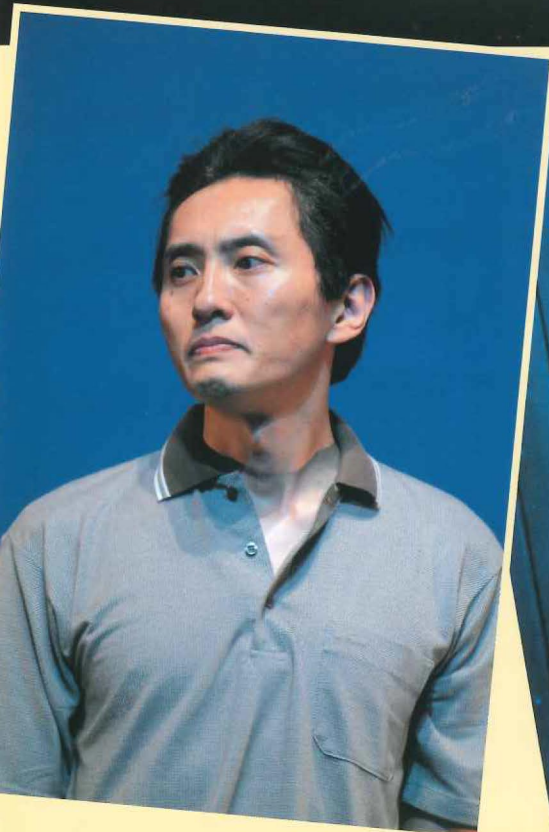
えもとじゅんこ 1978年生まれ、千葉県出身。00年に毛皮族を旗揚げし、すべての作品の作・演出・出演をこなす。外部出演に「青いけの城」(PARCO劇場)、映画「嫌われ松子の一生」などがある。また、8月に処女小説「股間」が「トルモア社」より発売された。

次回予定◇演劇ぶっく社20周年記念公演『天国と地獄』07年4月◎シアターアプル◇毛皮族『タイトル未定』07/10/12〜21◎本多劇場◇『毛皮展』06年秋〜冬◇DVD『カラオケ汗爆々』発売中





猫のホテルの本多劇場初進出公演となった「電界」。シンプルな舞台セットは俳優の佇まいをはっきりと浮かび上がらせ、劇団が掲げている「バカ哀しさ」の追求は「層鋭さ」を増す。ミリ単位の微調整を続けることで生まれる、笑いも、憂いも、哀愁も、確かな説得力に満ちていた——。洗練されたエンターテインメント性を求め、つんのめりながらも真剣に突っ走る大人達。かつこいということは、こういうことなのだろう。



練  
ENTER  
TAINMENT

猫のホテル  
電界

“バカ哀しさ”を突っ走るかつこよさ

作・演出・出演 千葉雅子  
出演 松重豊 中村まこと 市川しんぺー  
森田ガンツ 岩本晴輝 菅原永二 いけだしん  
池田鉄洋 村上航 佐藤真弓  
8/2~6 下北沢本多劇場

某県のとある港街。街にいくつかある漁業組合を相手に、山際(中村まこと)は地元の土地買収を申し出る。組合長の板倉(市川しんぺー)らは、少しでも好条件での商談を望むのだが、複雑な話は苦手のようだ。大塚(菅原永二)を中心とし若い漁師らで結成された新しい組合には、どうやら影のプレーンがいるようなのだが……。





どうやら褒められることが苦手のようです(笑)。個性豊かな劇団員に囲まれても、舞台上での存在感を確実に示す池田鉄洋。男優ばかりの出演者の中でざらりと光る佐藤真弓。控えめで、常に相手を笑わせるながらも、劇団への愛情を垣間見せる2人は、やっぱり、格好いい、愛すべき大人なのです。

楽しんで観て頂けたのではないかなと

——ここ数年はザ・スナリでの公演が主でしたが、いよいよ劇団の本公演で本多劇場に進出ですね。

池田 特別な意識はしていないつもりでしたが、本多劇場が満員になっているって事がなにより嬉しかったですね。その満杯の客席を見た時、パンイチだったんですけど、動揺しましたね。パンイチで動揺って(笑)……本多初進出のプレッシャーもあったのかな。本多の舞台自体には過去に何度も立っているんですけど。

佐藤 私には特に本多だからというプレッシャー

## 革命、そして不変——

はなかったんですけど、あつという間に終わっちゃったなあという感じです。猫のホテルはスナリのサイズが合っているんじゃないかなと思っていましたが、意外に本多でやっても楽しくやれたし、お客さんにも楽しんで頂けたのではないかなと……ちよと思ったりしました。あ、小さい声になっちゃった(笑)。

池田 ああ、芝居ならいくらでもスナリサイズに戻せるんですけどね(笑)。うちらが想像したよりも、劇団員全員が本多のサイズというものに抵抗を感じていなかったのが嬉しいです。逆に狭く感じるくらい。あ、言い過ぎました(笑)。

革命が起きました

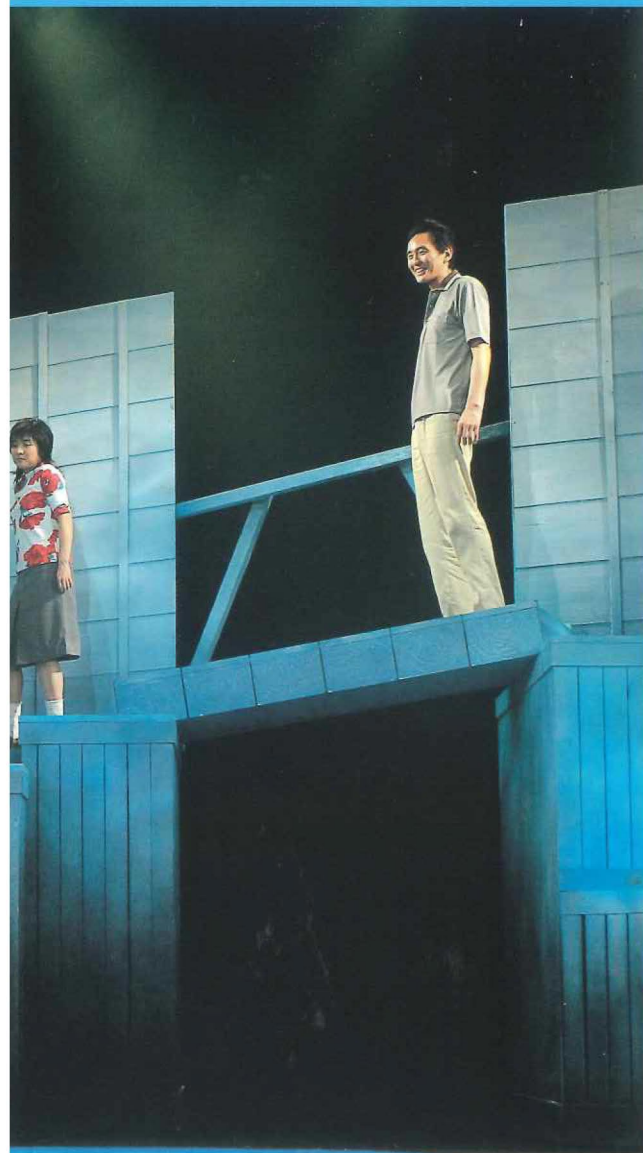
——今作はいつもの猫ホテルらしい、バカ衰しさに加えて、妙な格好良さがあるといいますが、男ば、芝居たなあと感じたのですか。

佐藤 それは……松重さんが格好いいってことなんじゃない(笑)。

池田 松重さんの格好良さにうちらが引張られた感じなのかな。

——客演の松重さんはとても哀愁のある役柄でしたよね。今作にとつての松重さんの存在とはどのようなものでしたか？

池田 松重さんという男は非常に格好いい男ですよ！ 芝居の内容に対しても建設的な意見をき



ちゃんとさせていただきますし。時間がなくても諦めないで、粘る所では粘って良い舞台を作り上げる姿勢とか……非常に格好いいし、なにより紳士的です。愛情をもつてうちの劇団に来てくださっているというのが嬉しかったですし、男らしさをすごく感じました。

佐藤 初めで見ると大人の男の人だという感じがしましたね(笑)。

池田 初めでなんだ(笑)。でも、格好良さでいうと、役作りの時に松重さんが非常にリアルティを追求する姿勢が見てとれて、「この時の気持ちこそだな」とかおっしゃっていたんです。それをみんなが見て、「え？ 気持ちとかで芝居作るの？」ってびっくりして……そこ、革命が起きましたね。

佐藤 革命？(笑)。(中村)まことさんがよく「この気持ちでこの台詞は言えないな」とか言うんですけど。

池田 松重さんの影響だよ(笑)。松重さんと絡んでいる時は、松重さんがこちの目をじっと見

思っていたんですけど、舞監というものはそうではないと分かった革命(笑)。他にも、ゲネプロというものをやたらとよく安心だという革命。佐藤 ゲネプロってすごいんだ！ ゲネをやると、こんな良いことがあるんだ！ って(笑)。

——(笑)。その革命は猫ホテル16年の歴史の中でいつ頃起こったのですか？

池田 7〜8年前くらいです。その頃ようやくゲネプロの革命が起きました。

佐藤 発明というより、外の人から教えてもらった(笑)。

——今回だと、松重さん革命が起ったわけですね(笑)。

池田 「気持ち」というものを使って芝居を作っていく、いい芝居が出来る！」。

佐藤 今頃気づくなんて、ひどい劇団ですよ、それ!!

池田 でも本当ですよ(笑)。一緒に芝居している時に「あれ？ 松重さんってすごい気持ちが入っている！」って。

佐藤 あは(笑)。

池田 みんなその辺りで松重さんの世界に引



## 池田鉄洋

いいだてつひろみ〇70年生まれ、東京都出身。93年より猫のホテルに参加。『イケテツ』の愛称で親しまれる猫のホテルの看板俳優。『表現・さわやか』というコントユニットの主宰をしたり、ATG-uと組んでオリジナルTシャツを作成するなどクリエイティブに活動中。

次回予定〇表現・さわやか『そこそこ黒の男』(作・演出・出演)11/22〜30〇下北沢駅前劇場、12/8〜10〇なんば 精華小劇場〇猫のホテル本公演07年4月〇シアタートラム〇『大人計画フェスティバル』9/9〜10〇旧西落合中学校〇ドラマ『下北サンデーズ』テレビ朝日系にて毎週木曜21:00〜〇映画『トリック劇場版2』公開中〇映画『ハチミツとクローバー』公開中

## 佐藤真弓

さとうまゆみ〇68年生まれ、東京都出身。91年より猫のホテルに参加。猫のホテルの看板女優。舞台から映像まで、幅広く活躍中。秋の『表現・さわやか』でのコメディエンヌぶりも必見!

次回予定〇劇団、本多有希子『道難』10/12〜19〇青山円形劇場〇表現・さわやか『そこそこ黒の男』11/22〜30〇下北沢駅前劇場、12/8〜10〇なんば 精華小劇場〇猫のホテル本公演07年4月〇シアタートラム〇映画『Wanna be FREE! 東京ガール』06年公開予定

て、ちゃんと間とかを作ってくれるわけです。多分その時に役者が「あつ」と(笑)。そこで初めて劇団内での文明の改革が行われてます。うちの劇団で過去に何回かあったんですけど、「本物の舞台監督がついた」という革命とか。それまでは、舞監とは舞台美術を作るだけの人だと

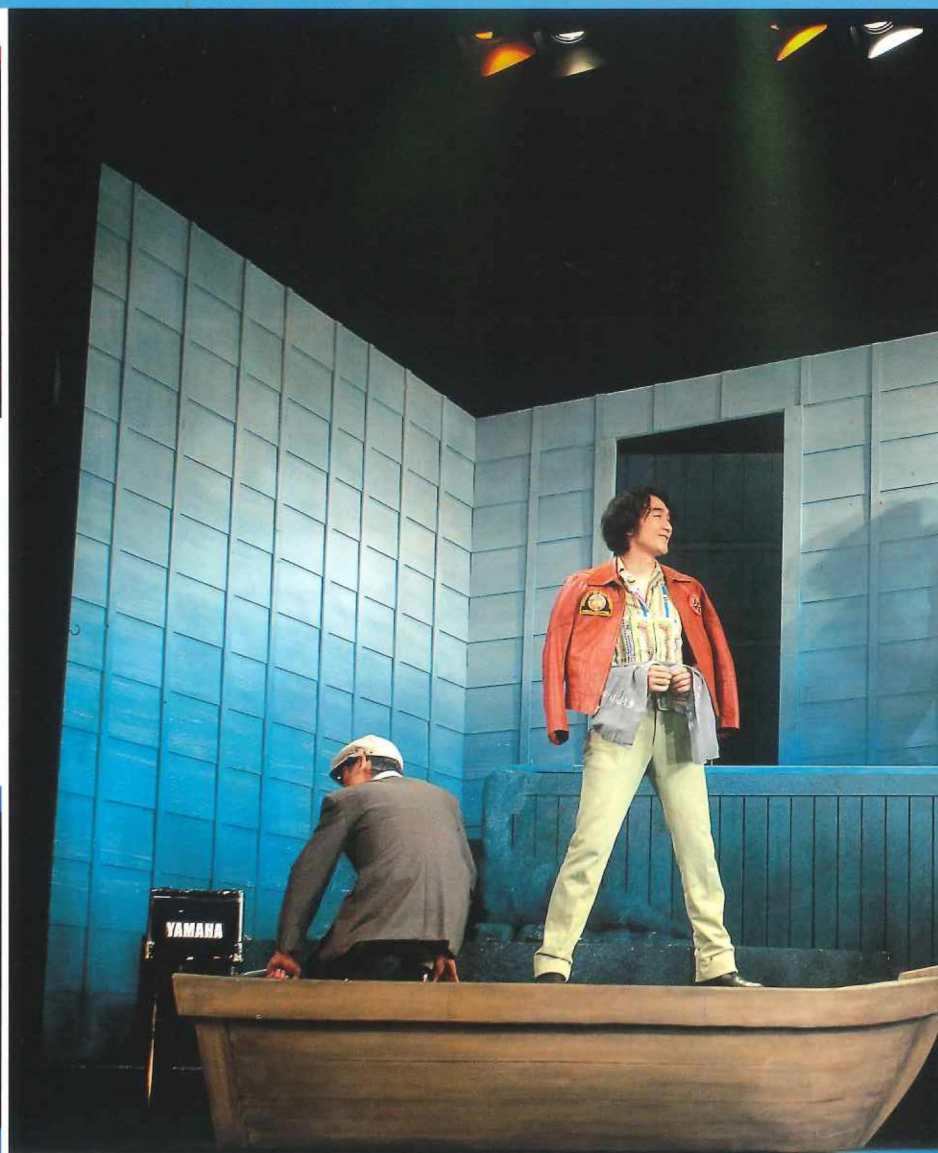
きずり込まれて、そういう意味で格好良く観てもらえた瞬間があるんじゃないでしょうか。終わってねえなあ、この人達

——本多劇場での本公演も終えて、今改めて「猫のホテル」とはどんな劇団だと思いますか？

池田 俺が学生の頃初めて猫ホテルの稽古場に参加した時から全然変わっていないんですよ。何かを作りあげるといっても、今これが面白く思っているだけなんだ、みたいな楽しみ方をしているおっさん達がいるという感じでした。その時と『電界』の稽古場の雰囲気はまったく変わってない。パワもね、当時のまま落ちてないと思います。まだ面白いものを求めているんだろなあと思うと、「終わってねえなあ、この人達」と感じます。その姿は、世間から見たら違う印象を受けるかもしれませんが、俺は格好いいなと思ってしまうんです。

佐藤 みんな年齢的にはどんどん枯れてきているんですけど、でも活きがいって感じかなあ。

池田 病気が怖い年齢になってきているよね。揃って健康診断に行けるくらい、ちよとした団体になつてくれればいいなと思います(笑)。



## 稽古場レポート

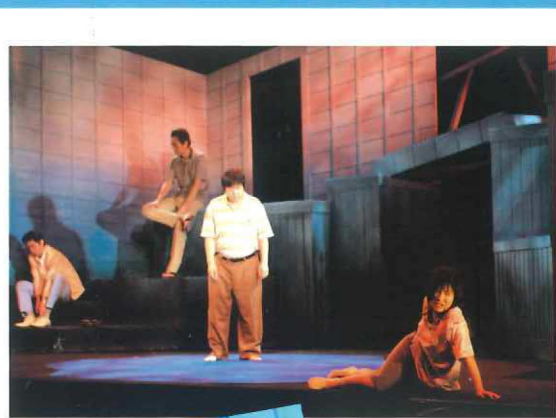
### 開かれたエチュードに秘密が!?

猫のホテルは、作・演出の千葉雅子さんが書いた台本の中でどれだけ遊べるか?に挑むべく、徹底的にエチュードを繰り返すことで作品を練り上げていくというスタイルをとる。猫ホテルの時間をかけてじっくり洗練されるエンターテインメント性のルーツは正に稽古場にあるのでは?と考え、お邪魔を承知で本番直前の稽古場を見学させて頂きました。初めて目の当たりにする猫ホテルエチュードの特徴は、何といつてもその「発言のし易さ」。演出家、役者、スタッフがフラットな関係で思いついた事

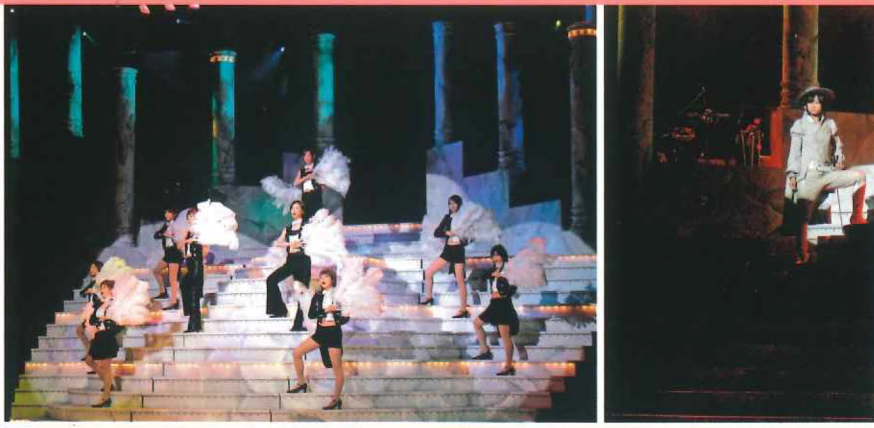
を何でも話し合える……。その「開かれたエチュード」こそが猫ホテルのエンターテインメント性の秘密なのではないかと感じました。ちなみに「多分役者全員が俺が番頭がい」と思っているの、他の人の意見を聞いてもバカじゃねーの?とか思いながら聞いているのには(笑)。みんなが演出の意図を越えてまで意見を言い合うことで、結果として、なんじゃこりゃ?みたいなへんこなものが出来上がる可能性があるんです(笑)。演出家、役者、スタッフがフラットな関係で思いついた事



か書くこと、本人はまた嫌がるのでしょ(笑)と(笑)。







絢  
ENTER  
TAINMENT

リボンの騎士  
ザ・ミュージカル

愛と勇気

少女漫画のルーツといえば手塚治虫の『リボンの騎士』。男女2つの魂の持ち主、サファイアを主人公に、愛と勇気、生きる闘いと成長を描いたこの漫画は、宝塚歌劇をモチーフに生まれ、やがて池田理代子の『ベルサイユのばら』、その宝塚での舞台化へと螺旋状につながっていく。この絢爛の伝説作が、モーニング娘。+美勇伝という美少女によってミュージカルになった。

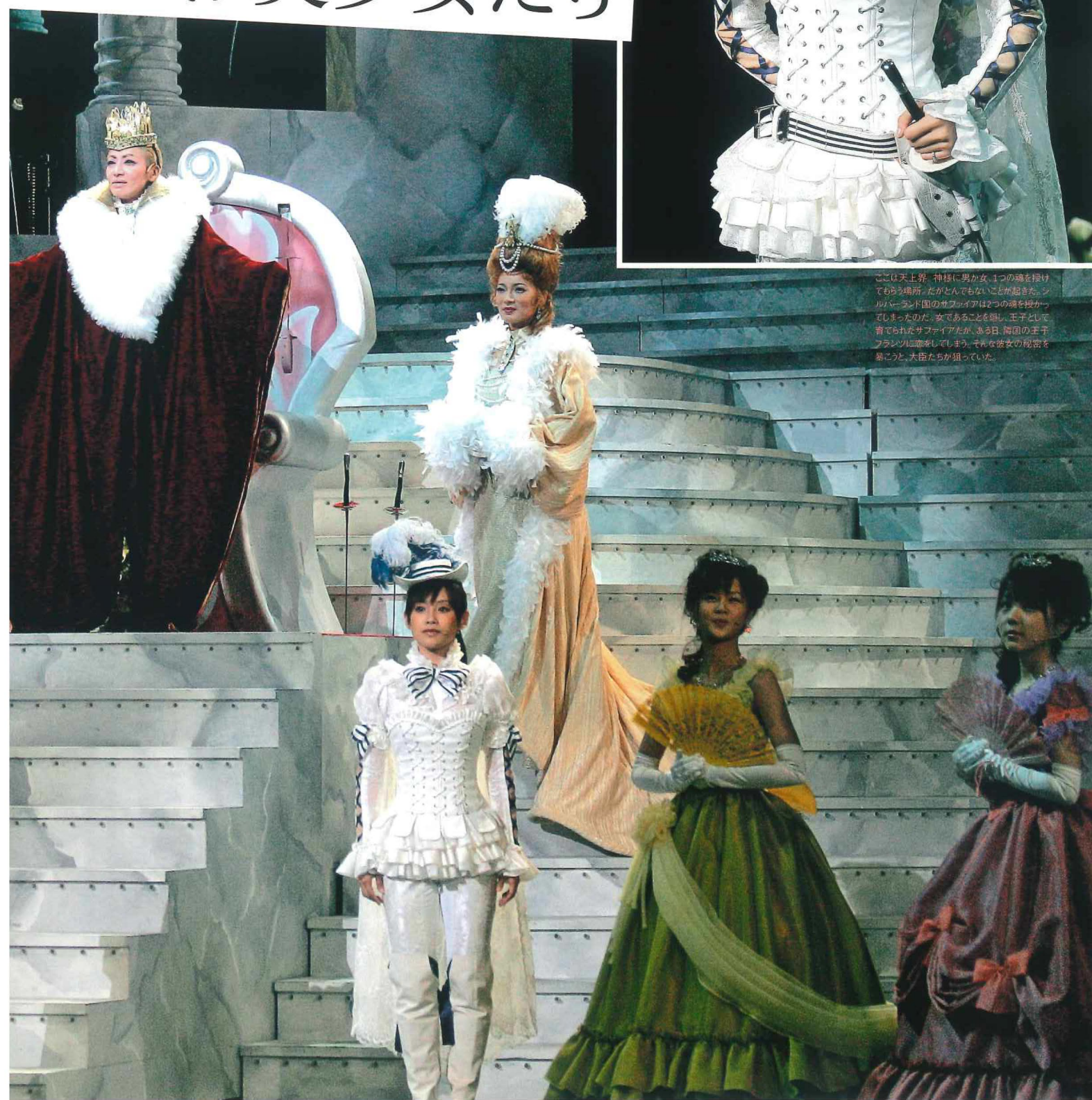
原作◇手塚治虫  
監修◇植田紳爾 脚本・演出◇木村信司 音楽◇甲斐正人  
出演◇高橋愛 石川梨華 麓かおる(宝塚歌劇団) マルシア 他  
モーニング娘。美勇伝 特別出演・安倍なつみ 松浦亜弥 辻希美  
8/1~27◇新宿コマ劇場



を戦う美少女たち



ここは天上界。神様に男が女、1つの魂を授けてもらう場所。だがとんでもないことが起きた。シルヴァランド国のサファイアは2つの魂を授かってしまったのだ。女であることを嘆し、王子として育てられたサファイアだが、ある日、神国の王子フランゼルに恋をしてしまう。そんな彼女の秘密を暴こうと、大臣たちが狙っていた。





ドレス姿のキュートなサファイア姫と、マントをひるがえしてさっそうと現れる男の子になったサファイア。芝居心豊かに2つの魂の葛藤と変身を演じたのは、モーニング娘。の高橋愛。一方、大人びた女らしさをサラリと振り捨て、力強くりりしいフランス王子で活躍した美勇伝の石川梨華。『リボンの騎士』のファンタスティックな世界を、美しくリアルに、2人は生きる。

### 宝塚観劇で勉強

——『リボンの騎士』という漫画を、いつ知りましたか？

高橋 私は小さい頃にテレビのアニメで観ていてそれがすごく印象に残っていたんです。サファイアがリボンの騎士になる時の、帽子や大きなリボンとかが記憶に残っていて、その役を自分でできるようになるなんて！と、すごく嬉しかったです。

石川 私は本の題名を聞いたことがあるくらいでした。でも出演することになって、あちこち本屋さんを探してリノアル本を手に入れたんです。最初はどんな役が来ててもいいようにと、いろんな役の気持ちになつて読んでいました。

——それぞれの役が決まって工夫したことは？

高橋 サファイアは、2つの魂を持っていて、場面によって男の子の気持ちが強かったり、女の子の気持ちが強く出たりするんですが、私は女の子の気持ちとか動きのほうで苦労しました。もともと小さい頃から宝塚が好きで観ていたので、男役のほう動きやすかったです。フランス王子とのかけ合いでも、思わずリードしそうなつもり(笑)。

石川 私のほうが男役になるなんて、考えられなかった。これまでもテレビとかのコントでも、絶対こなかったから。

高橋 なかったよね。

石川 一生ないと思ってたから、モーニング娘。の卒業のときに、コントで男役に挑戦させてもらったんです。言わないとやらせてもらえないと

## かっこいい男役を演じる楽しさ！

石川 梨華

高橋 愛



思つて笑。今回は、宝塚からゲストで出演していただいている服があるさんに、立ち方から歩き方、すべて指導していただいていたのとかが出てくるかなと。

高橋 稽古場ですつと見ていて、気になることがあると駆け寄って教えてくださるから、心強かったです。

石川 それから愛ちゃんに宝塚観劇も2回ほど連れて行ってもらつて。

高橋 雪組の『ベルサイユのばら』と、演出の木村先生の作品で月組の『暁のロマ』というのを観たんです。剣のさばきたなんかな、すごく参考になりました。

——そういえば2人の決闘シーンがありますけど、オスカルとアランの決闘みたかったですね。

高橋 そんなー！ めつそうもないですよ(笑)。レベルは違いますが、こうなりたいなと思つて観ていました。

石川 剣を持つことなんかないから、やつて気持ちいいなという感覚はありますね。でも殺陣を覚えるのがたいへんだってだけでなく、覚えてしまつて音楽に乗りすぎると踊りになるから、それではいけないし。本当に毎回緊張するんです。それに愛ちゃんも、私だけでなくあと2人の役替わりのフランスとも関わなくてはならないから、相手によって動きも違ってくるでしょ？

高橋 そう、力強さとか、出方も違うの。でも、こう来たか！みたいな楽しさがある。

——演出の木村さんは宝塚のかたですが、どんな稽古場でしたか？

高橋 面白いかなんてです。

石川 すごく笑うしね(笑)。

高橋 ちゃんと意見を言わせていただいたのがよかったです。「こう思います」と言つと「ちよつと待って。じゃあ実際にどうなのかやつてみるから」とすぐ対応してくださるんです。

いるので複雑な難しさです。心の底には女の子の気持ちが少し残っているのも表現しなくてはいけません。

——フランスもあの場面は心理表現がたいへんですね。

石川 闘った相手が実はサファイア姫で、自分の剣で自分が好きになった人を刺してしまうこともショックだし、本当の真実は何？みたいな混乱があります。これは夢なのか現実なのか？どっちなんだという心境は複雑ですね。

——さて今回、舞台の上では2つの魂がテーマですが、女性と男性、今度選ぶならどちらですか？

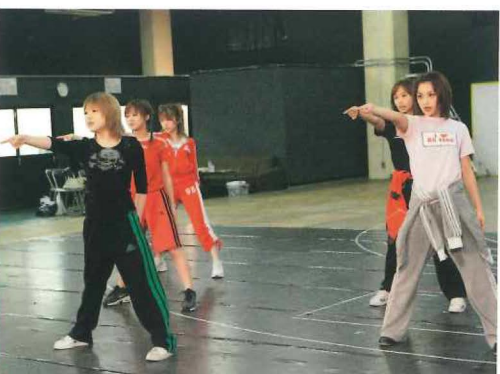
高橋 私は男性になつてみたいという願望がもともとあるので、生まれ変わったら絶対男性。

石川 私はなにがなんでも女がいいと思つてたし、男になるなんて考えもしなかったんです。それが男役をやつてみて、あ、女の子たちからチャヤヤされるのいいなと(笑)。性格も意外とサバサバしているほうだから、男もいけるかなと(笑)。今まで素敵な女性をお手本にしていたんですけど、宝塚の男役さんのかつよさを見たりすると、ああいつかつにやってみたいなと思えましたから。

ナーとして成長を続けていく彼女たちをリアルタイムで見られる。それは僕が携わっている映像とは根本的に違うところで、しかもサファイア姫の物語と、彼女たちの姿が重なるところが素晴らしいなと思います。

この『リボンの騎士』は、ジェンダーについての手塚治虫の意識が大きなテーマでもあります。

確かに発表された昭和30年代には、男女の性差を超えるという先端性だけで面白かったのですが、現代ではそれはもう現実のなかで珍しいことではなくなっている。自分の内なる女性性、男性性というもののより、お姫様・王子様つまり理想の自分と現実の自分という2つの魂のせめぎ合いのほう、より大事なテーマになっていると思います。手塚治虫は決してヒーローマンだけの作家ではなかった。それは、彼の漫画を読んでいる



高橋 すごくかっこいいよね。

石川 それに、男の人をいろいろ観察して、かっこいい仕草とかもすごく研究したんです。たとえば女の子なら上目遣いに訴えるときに、男の子なら下目遣いでこう流すの(笑)。

高橋 すごく！ 私もがんばろう！(笑)

本格的なミュージカル公演に備えて、3月からヴォイストレーニングやバレエのバーレッスンといったベーシックな稽古を始めた出演者たち。それぞれレギュラー番組やイベントといった仕事もあったものの、約2ヶ月前から、全員そろって物語に取組みはじめた。さらにゲストのマルシアさんや藤おるさんに加わって、最後の稽古に熱が入る。このショットは石川梨華を中心にフィナーレナンバーを稽古中のメンバー。



てづかこと〇61年生まれ、東京都出身。ヴァイオリスト。実験的な短編映画からハイビジョン映像、CGまで、あらゆる映像媒体に精通するほか、小説の執筆、イベントの企画、講演、CDやマルチメディアのプロデューサーなど、ジャンルを超えた表現活動を続けている。

いしかわりか〇85年生まれ、神奈川県出身。美勇伝のリーダー。00年に「モーニング娘。第3回追加オーディション」に合格。04年にモーニング娘。を卒業。ハロプロフットサルチームでも活動。テレビドラマ、CMなどでも活躍中。

活動予定〇レギュラー出演/テレビ東京系「ハロー！モーニング。」、MBSラジオ(大阪)「ヤングタウン」

たかはしあい〇86年生まれ、福井県出身。モーニング娘。所属。01年の「モーニング娘。LOVEオーディション21」で合格。合唱やバレエの素養があり、テレビドラマ出演も多数。

活動予定〇レギュラー出演/テレビ東京系「ハロー！モーニング。」、MBSラジオ(大阪)「ヤングタウン」



世界的に活躍するカナダ出身のマルチクリエイター、ロベール・ルバージュ。映像表現をも駆使し、想像力に満ちた世界を創る“ルバージュ・マジック”で知られる彼の最新作『アンデルセン・プロジェクト』を、ルバージュ本人と白井晃が競演した。

熟  
ENTER  
TAINMENT

## アンデルセン・プロジェクト

スベクタクル性と芸術性とを兼ね備えた作風で名高いルバージュ。オペラからシルク・ドゥ・ソレイユの新作まで幅広い活動が続ける彼の最新作は、アンデルセン作品のオペラ化に挑むケベック人作詞家とバリ・オペラ座のディレクター、モロッコ系青年の三者を通じ、アンデルセン像を浮かび上がらせる意欲的な試み。彼の作品世界に深い共感を寄せる白井晃が、作品に自ら挑戦したことと見えたルバージュ・マジックの極意を語った。

——今回の公演が実現することになった経緯を教えてください。

10年前の初来日公演である『ニードルズ・アンド・オビウム』を観たのが、ルバージュの世界に触れるきっかけです。一人の男の孤独を見つめる視線と、そういう人間の精神性を表すために、観客の想像力を喚起させるヴィジュアル的工夫に衝撃を受けて。テキストとイメージ。見えるもの、聴こえるもの、すべてを分け隔てなく扱い、総合的に提示している方向性が、僕が演劇を志した当時から抱いていた思いとも一致して、非常に共感を覚えましたね。なかでも、彼がセロから創り上げてゆく作品が好きで、4年前に来日し

## 芸術性と娯楽性のハイブリッド

### 白井晃

しらいあき 57年生まれ、大阪府出身。83～02年にかけて『遊の機械/全自動シアター』を主宰、演出・出演を担当。現在、ストリートプレイからオペラまで幅広く演出を手がける他、俳優として舞台・映像作品で活躍中。

次回公演◇『ア・ラカルト〜役者と音楽家のいるレストラン』12月◇大阪ビジネスパーク円形ホール他



ディディエはモントリオールだ  
って言ったんだろ？

「月の向こう側」には、こういうことがやりたかった……と打ちのめされて。それから間もなく今回の話を聞いて。そんな想いがあつたのでどんな作品になるかわからないのに、やりますと即答したんです。

——できあがった作品についてはいかがですか。アンデルセンを具体的に描くのではなく、ケベック人作詞家フレデリックと、オペラ座のディレクター、アルノーを登場させ、2人の間にイメージされるものを通して、真実のアンデルセン像が浮上させるという構成が非常におもしろいと思いました。ただ、ケベック人であるルバージュのフランス・パリに対する憧憬が、自身の分身であるフレデリックに投影され、さらにはデンマーク人アンデルセンがパリに抱いた憧憬と重なってゆく

という意味では、実に個人的な作品のように思いました。だから、最初はどう上演しようか非常に悩みました。僕自身に近づけるためにフレデリックを日本人という設定に変えようかとか、言語の違いから来るおもしろさを生かすため、アルノーだけフランス語でやるとか、標準語と関西弁を使い分けるとか(笑)。いろいろなパターンを考えた結果、全編日本語上演というスタイルに落ち着きました。

——白井版が目指したものは？

ロベールの舞台はそもそも変化してゆくものなのですが、特にフレデリックについては、最初はナイーブな造形だったのが、じよにマイノリティゆえコンプレックスをもつ人間の見える挑戦的な態度が強調されるようになっていて、ショックを受けたんです。自分の化身、ひいては自分自身をこまでクルに見つめていることに驚かされて。国籍、人種という意味では客観的にならざるを得ない僕の舞台では、フレデリックをロベール版よりも少しセンチメンタルに描き出そうとした部分はあります。何かを求めても求めてもつかめない、それでもさらに求めようとせざるを得ない人間の性ゆえ、多くを失い、時に自分の足場さえ失くしたりもする。そんな人間の愚かさゆえのせつなさに、僕自身、非常に共感するのですね。

——ルバージュとの共同作業を通じて得たものは？

一緒に稽古できた時間こそ短かったですが、台本を読み、考え、彼に質問をして話し合っ

く、そうして自分の中で積み上げていった時間は非常に有意義でした。今回の作業を通じて、表現とは、自分自身とちゃんと付き合ってゆくこと、自分を見つめることだという非常にシンプルなことを、改めて思い出しました。表現衝動が出发点にあつたはずなのに、いつの間にか、表現するため、道具や手段ばかり持っているという状態になつてしまつて、何のための表現なのか忘れてしまつていたりする。真摯に、徹底的に自分と向き合い、それでいてクルに見つめながら作品を創造してゆくロベールを見て、最初に彼の作品に感動した理由が分かつたし、この経験を鏡として自分自身をも見つめ直すこともできました。

——人間の内面を鋭く描き出す高い芸術性と、片時も目を離せないようなスベクタクル性、エンターテインメント性の両立がルバージュ作品の特徴ではないかと思うのですが、その両立はなぜ可能なのでしょう。

映像表現をはじめ、ルバージュ・マジックのすべてが、心象風景から出発しているからだと思います。精神的なものの表れという出発点があるからこそ、非常に手の込んだ映像を駆使しても、映像ばかりがすごいとか、役者が見えなくなつてしまつたということにはならない。それでいて、驚かせてくれる部分もしっかりある。極論として、観客を驚かせたり楽しませることを先に考えるのがエンターテインメントで、観客の理解よりも自分の納得を優先させるというのが芸術性だとするならば、ロベールはその両方をきちんと理解している人だと思っていますね。

作・演出・出演(英語版)◇ロベール・ルバージュ  
出演(日本語版)◇白井晃 6/23～7/8◎世田谷パブリックシアター

ディディエはモントリオールだ  
って言ったんだろ？





伊藤修子

いとうしゅうこ 77年生まれ、神奈川県出身。あまりに個性的すぎるルックスと独特の演技トーンを武器に、唯一無二の笑いを生み出す、他に類を見ないコメディエンス。KERA-MAP、テレビ東京「2ndハウス」、CX「劇団演技者。」などに出演。

次回予定◇拙者ムニエル「面白く山をのぼる」10/4〜11/THEATER/TOPS◇映画「笑う大天使」公開中

成田さほ子

なりたさほ 75年生まれ、北海道出身。天真爛漫なキャラクターと、安定した演技力を買われ、ドラマ・映画の他に、さまざまな舞台への出演も多い。ワイルドプロデュース、劇団、本谷有希子、CX「劇団演技者。」などに出演。

次回予定◇拙者ムニエル「面白く山をのぼる」10/4〜11/THEATER/TOPS



混沌の中、  
年月を経て目立つ！

伊藤 何もう考えなくていいという感じではもう、なくなっています。成田 人がどんどん入ってきて、いろんな人が増えてますから。ただ今のおはさん役に関しては、本当に全然悩まずにできたっていうのが自分でもビックリして感じなんです。意外とああいう役の方がすでにやりやすいんだっていうのが、すごく納得したっていう感じなんです。

伊藤さんはどうですか？  
伊藤 もう、そんなに悩まずにできるくらいにはなっているかも知れないですね。稽古でもどろんおもしろいことをやんなきゃと自主的に、普通にそういうふう考えてやってるような感じですかね。  
お二人は、それぞれを見ていて、どんなところがおもしろいと思いますか？  
伊藤 成田さん、しっかりされてると思います。安心できる感じが、ハハハ、しますけど。成田さんから見るとわたしはちょっと動物みたいな感じで。  
成田 そうですね。あらいぐまとかと一緒にいるような気分です。こちがちょっとこ機嫌を。けつこう最初のころは本当に何を考えてんだってちんぷと思ってることもあったはあったんですけど、最近ではわりとちゃんと云に磨きがかかった感じで、期待にも応えようみたいな、なんかガッツがある感じのところが。  
伊藤 根性だけはあります(笑)。ゆくゆくは成田さんとお笑いをやってみてもいいかなんて思ったりして。  
成田 (笑)。修子さんとなら。  
伊藤 ビジューラルには最強な。  
成田 背丈とか全部一緒なんです。  
それはぜひ、一刻も早くやってください。

劇場ロビーで待たれること10分、2列に並ばれて案内された先は客席ではなく、その横にある狭い通路。ここでは拙者ムニエル俳優たちが扮する高校生たちの学園祭の真っただ中。ちょこちょいぐらながら客席に着くと、南方の島の高校生たちの混乱した愛の物語から舞台は始まった。

構成・文◇坂口真一 撮影◇青木司(舞台)

拙者ムニエル  
華なき子

作・演出◇村上大樹  
出演◇加藤啓 澤田育子 千代田信一 市川訓隆 伊藤修子 山岸拓生 成田さほ子 寺部智英  
石川ユリコ 建みさと 他  
6/9〜20◎吉祥寺シアター



ロンドンの下町に暮らす16歳のジョー(中川)の人生は、ある日、亡くなった父親(今井)の霊に導かれ、「良いジョー」「悪いジョー」に分かれてしまう。「悪いジョー」があくどい商売で大儲けする一方、「良いジョー」は少年鑑別所に入れられ、世間の厳しさを味わう。すれ違いながら進んでいく、2人のジョーの運命は……。

イギリスのロックバンド、マッドネスの楽曲を用いたミュージカル『OUR HOUSE』。回り舞台を駆使した素早い場面転換とエネルギッシュな群舞、そして「良いジョー」と「悪いジョー」がめまぐるしく切り替わるストーリー。パワフルで弾けたテンポのなかに、人生の厳しさをもしっかりと漂わせた。

僕が今まで出演させていただいた作品では、役と自分の接点を見いだして、自分自身をその役に近づけていくという作業をしてきたんですが、今回の『OUR HOUSE』は、役に自分を近づけるというよりも、むしろこの作品が持つ魅力のなかに自分自身が飛び込み、それをお客さんに見せていく、という感じでした。だからこそ僕自身が純粋に楽しめたし、本番に入ってから、この作品を自分なりに消化し、いろんなことを試すことができました。特にやってすごく面白いなと思ったのが、アンサンブルの方々もいろんな分野の方がいて、それぞれの魅力というものをしっかりと持って舞台上に挑んでいるんです。そういう魅力を持っている人たちが集まることで、独特の一体感があるし、「二人が輝いて見ると、舞台全体がしっかりと成立しているように見えるんですね。マッドネスの音楽を中心に、それぞれが自らのエネルギーを客席に放出している。それは今まで僕がやってきた作品とちよと違うし、やっていてすごく楽しいです。



楽しさのなかに  
漂うほろ苦さ



なかがわあきのり 82年東京都生まれ、宮城県出身。01年「I WILL GET YOUR KISS」でデビュー。02年ミュージカル「モーツァルト!」で初舞台、文化庁芸術祭演劇部門新人賞、読売演劇大賞・優秀男優賞および杉村春子賞を受賞。以降、「キャンディード」「SHIROH」など話題のミュージカルに出演している。公式HP: <http://www.akinori.info>

今回、僕が演じた「良いジョー」と「悪いジョー」は、深く考えれば考えるほど、全然違う人間、と言ってもおかしくはない。もちろん作品上では違う人間の話ではなく、二つに分かれてしまった一人の人間、として描かれているんですが、やはりそれぞれに感じ方や行動が違い、その結果将来が違ってくるというのは当然だという気がするんです。夢や希望に向かって邁進していく熱い気持ちを持った人間がいれば、どこかで挫折をしていく人間もある、というふうにして、いろんな人間がいていろんな考え方があってもいいから、そんな考えから、初日が開いてすぐの頃は、この二役のメリハリをあげようとしていた部分もあって、舞台を盛り上げようとしていた部分もあったんです。でもやはりやるほど、その切り替えを覚えて意識するのはではなく、良いジョーから悪いジョーへと替わる際に、自分自身の感じ方をいかに俊敏に反応させることができるか、というところがこの作品の一番シンプルなお考えなのかなと思うようになった。案外それだけでも充分な人間の格に見えてくるし、二つの人生を歩む一人の人物として成立させることができるのかなと思います。

演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でもインタビューを配信!詳しくは80ページをチェック!



ボボジョ 貴族

ぼぼじょきぞく○78年生まれ、福岡県出身。99年にゴキブリコンビナートに入団。肉体的にも精神的にも過酷なゴキブリコンビナートの舞台において、男闘負けるの体当たり演技を見ている。美女からフリークスまで、幅広い役柄をこなす。

次回予定○ゴキブリコンビナート「アンドロゲン・レイン」ボ-19/15~18◎中野光座



Dr.エクアドル

どくたーえくあどる○66年生まれ、福島県出身。94年にゴキブリコンビナートを旗揚げし、以後全公演の脚本、演出、出演、美術、作曲などすべてを受け持つ。ゴキブリコンビナートでは本公演以外にも、イベント出演やCDの販売など、多岐に渡って活動している。

次回予定○ゴキブリコンビナート「アンドロゲン・レイン」ボ-19/15~18◎中野光座

ボボジョ お客さんが壁に張りついたり、やっ

“過酷体験”の後で やってくる爽快感

ボボジョ だから今回のフリークスはちょっとそういう感じだったんです。いじめの後のほうがいいですね、いじめられるより。ゴキブリのなかだと、女でなんか慰めものみたいな扱いですよ（笑）。自分が慰めものになるんじゃないかって、逆の側に回りたいという。Dr. 楽しむか楽しめないかはともかくとして、役者にはのびのびとやってもらいたいですね。エンターテインメントだと思っ作りますから。お化け屋敷みたいな。ボボジョ あー、お化け屋敷感覚ですね、言われてみれば。お客さんの悲鳴とか大好きだし。「ぎゃー！」っていう声を聞くのが気持ちよくなるんです（笑）。

Dr. 後半のほうが実はメインだったんです。例のNPO法人にとかいろいろ言われたので、その対策として、まず1時間はほのぼのとしたハッピーエンド内容にし、それを後半で破壊させていこう、という意図だったんです。

ボボジョ 私は今回、施設に入っているフリークスの役と、シミズの婚約者の二役をやったんですが、特にフリークス役は楽しかったですね。毎回思うけど、ゴキブリっていうのも集団の男たちがワッと暴れ回って、その雰囲気があるから楽しそうなんです（笑）。そのなかに混ざりたい、と思っ

Dr. そう考えると、ストーリーを進行させる主役級の人たちは、むしろあまり楽しくないのかも知れない。主役を翻弄する集団、人間というより肉体の塊みたいなものに混ざるのが一番楽しいのかも。ボボジョ だから今回のフリークスはちょっとそういう感じだったんです。いじめの後のほうがいいですね、いじめられるより。ゴキブリのなかだと、女でなんか慰めものみたいな扱いですよ（笑）。自分が慰めものになるんじゃないかって、逆の側に回りたいという。Dr. 楽しむか楽しめないかはともかくとして、役者にはのびのびとやってもらいたいですね。エンターテインメントだと思っ作りますから。お化け屋敷みたいな。ボボジョ あー、お化け屋敷感覚ですね、言われてみれば。お客さんの悲鳴とか大好きだし。「ぎゃー！」っていう声を聞くのが気持ちよくなるんです（笑）。

身体障害者たちの施設で働くアキ子（ケン※ショクヨ-）のことを、青年実業家・シズ（オマンキー・ジェット・シティー）は熱愛している。アキ子を自分のものにするため、シズは施設を潰しにかかるが、アキ子は自らの乳房をヤミ医者（古澤裕介）に売り渡して施設を救う。ヤミ医者の背後には施設の入園者であるジロウ（スピロ平太）が。実はジロウはアキ子のことを知り、頃から想っており、アキ子の恋人を次々と惨殺するストーカーだった……。



ゴキブリコンビナート そよ風のささやき

作・演出・出演 Dr.エクアドル  
出演 ○オマエ吉祥寺 オマンキー・ジェット・シティー スピロ平太 ボボジョ貴族 病気マン 古澤裕介  
油絵博士 千島格子 ケン※ショクヨ-（コスモル） 堀内陽子 ホンマユキコ 田中奏子  
7/15~17◎旧淀橋第三小学校跡地

構成・文・渡辺敏恵 撮影・青木司（舞台）コスギテスガ（人物）

ゴキブリコンビナートが満を持して野外劇に初挑戦した。高層ビルに囲まれた小学校跡地で行われた本作は、オールスタンディング形式で、狭い会場のなか大勢の観客たちで溢れかえった。遠慮会釈なしに観客の間を走り抜ける役者や台車から逃げ、自らの身を守りながらの観劇は、過酷でありながらもどこか爽快だった。



今回の野外公演でしたが、実際にやられていかでしたか。ボボジョ 面白かったですね。雨が降った日もあったんですが、逆にそのほうが涼しくてよかった。なんかすきりしたという。Dr.エクアドル（以下 Dr.）会場を借りる際に、ゴキブリコンビナートという劇団名を伏せて申請したら発覚して問題になったり、借りることが決まった後も、建て込む小屋の詳細な図面を出すように言われたり、いろいろ大変でした。小学校跡地の管理をしているNPO法人がすごく厳しく



ガソリンスタンド・近松商店では左足が不自由な菊子（馬淵英徳可）が店番をしている。どもりの光（岡田義徳）は菊子を慕っており、夫（各務立基）と不仲の菊子も光に心を許すようになる。一方、菊子の兄である幸一（山本亨）は、中国人ホステスのリン（藤田記子）と結婚したいと思いつつも、借金で首が回らなくなっている……。

野外劇といふことで、もちろんきついこともありますが、初めてのことはやりやすく楽しいです。舞台の建て込みに関しては一度組んでみて、足りない物や見切れる部分があったらまた作り直さないとけないし、セットの使い方が悪かったら変えないといけない。そういう作業も役者たちがみんなで一緒にやるんですが、それはすごく集中力がいります。それから天気、これはかなりはどうしようもない。立ち回りが多いので、雨の日ばかりあつて、雨の日は雨の音でうるさくなるので、声の出し方も変わってくるんです。天気のために芝居を変えるわけにはいかないけど、言葉は伝わらないという意味がなくていいですね。僕が今回演じた光という役は、スイッチがオンとオフしないみたいな、本当にストレートな人だなと思います。鄭さんの脚本は、気持ちよく乗っからないと出てこない台詞ばかり書いてあつて、

野外劇を体験すること

流れがすごくきれいなんです。でも、その言葉が発するまでの気持ちに持っていくのが大変でしたね。忠実に本を読んでいけばそういう気持ちにもなるし、そういう言葉も出てくるんですけど、感情面のコントロールはちょっときついかと感じたこともありました。逆にうまく気持ちが流れてくると、いろいろな台詞や間も出てくる。鄭さんは毎回本番を観ていて、どんな整理していくので、初日から動きも台詞もだいぶ変わってきます。そのことで多少の混乱はありますが、逆にお客さんにとってはそのほうがスリリングなんじゃないかな。演じる側がすごく集中してれば、ながあっても大丈夫だと思います。

野外、という意識が最初はすごくありましたが、やっといううちにあまりなくなりましたね。野外ならではの開放感とか手作り感というものはすごくありますが、根本的な芝居をするという部分では、室内の芝居と変わらないと思います。でも、やっぱりテント芝居って、実際にやってみないとわからないことがいっぱいあるんです。こくしい体験になりました。僕は毎日ケガだらけですが、共演の馬淵さんとも、小さい傷はもうしょうがない、大きいケガさえしなきゃいいよね（て話してるんです（笑））。

岡田義徳

おかだよし のり○77年生まれ、岐阜県出身。95年に「渚のシンドバッド」でデビュー。主な舞台出演に「カノン」（野田秀樹演出）、「止まらない12人」（G2演出）、「溺れた世界」（白井晃演出）などがある。

次回予定○オリガト・プラスティ vol.3「渚の電球」9/28~10/9◎本多劇場、10/14~15◎大阪・IMPホール 他全国



熱 ENTERTAINMENT 椿組06年夏・花園神社野外劇 GS 近松商店

作演出・劇義徳 出演○馬淵英徳可 岡田義徳 山本亨（P） 各務立基 恒松敦巳 田村正博 木下順次郎 大崎洋治 鹿野井 井方オリ 長谷安奈 藤田記子（ムカミ） 津村知子（支） タナシ（P） 吉田麻紀子（支） 辻親八 富田健 伊藤新太郎（P） 林栄次 宮本邦太 鳥越勇作 石原和浩 李峰仙 和泉歩 岡村多加江 下元史朗 清瀬流馬 水野アヤ 絵沢朋子 外道山文明 7/13~23◎新橋花園神社境内特設ステージ



横山仁二

A portrait of a man with short, dark hair, wearing a blue button-down shirt. He is looking slightly to the right of the camera with a neutral expression. The background is a plain, light-colored wall.

次回予定◇『インプロで創る演劇〜スポーツを楽しむようにコミュニケーションを楽しもう』10月〜11月◎池袋コミュニティカレッジ(講師)

——今回の公演のスタイルは、まだまだジャンルとしてはよく知られていないと思いますが、まずインプロヴィゼーションルシアターっていうものについてちょっと説明していただけますか？

インプロヴィゼーションルシアターは簡単に言うと、観客からお題をいくつかもらって即興で、7、8人その時々で人数は変わります）の俳優たちが演劇シーンを積み上げていくというスタイルです。まあ、どこにどう流れて積み上げていくのかは、観客と、共演者の反応がうかがい、場の空気を読みながら、物語らしきものを進めていくという感じのスリリングなエンターテインメントですね。

——どうしてこのスタイルをやりうと思ったのですか？

実は稽古場でいろんなものが生まれている瞬間、即興を通じて何かが生まれている瞬間の、白さの中にはずっとう面白まっている。それが、実際の公演より面白くないという実感が、白さのを即興でやっていると芝居を作れないものかとずっと考えていて、そんな時ある人から「観客にお題をもらって、30分以上のお話を作っていく人たちがアメリカにはいるよ」という話を聞いて、99年にシカゴにそのワークショップを受

即興をつうじて  
俳優の存在を楽しむ。

ちよつと宗教臭い話になるんですけど、共通のイメージを作り、共演者を信じて、すべてのことをいい連鎖が起ることか、相手からいいエネルギーを引き出すような工夫をしています。正しいことをするとか、こうでなければだめつて言つてるとすぐマイナスの連鎖になつていつて、うまくいかなくなりますね。

——ぼくが観せていただいた日のゲストの俳優（清水宏、野口かおる）さんも魅力的でしたね。

今年まではけっこう実験的にどこまで行けるかやってみようって。3年くらい同じ事やってきて、もつと力のある俳優さんを巻き込んでいくっていうことは、最初からイメージにあつてるところでこの形は俳優の力量と密度に結びついているので、そんな感じにしていくと、普通の芝居では出せない俳優の魅力を見せるエンターテインメントになるかとも思っています。

観客からお題をもらって、16人の俳優たちが2チームに分かれて、主宰横山に指揮のもと即興で芝居を作り上げていく。俳優たちの戸惑いの瞬間、高揚する瞬間、俳優たちは己の存在をかけて演じていく。スリリングでライブな一晩を観客は楽しむ。

瞬  
ENTER  
TAINMENT

出演◎早川絨生 朝比奈佑介 黒川順子 金川周平 住友大気 井上麻由子 伊藤伸太郎 松本大卒  
内山奈々 大塚竜也 中田大地 吉井俊輔 駒木根隆介 島田千穂 藤本真弓 細谷通子 横山仁一  
7/11~17◎下北沢駅前劇場

シベリア少女鉄道  
残酷な神が支配する

作演出◇土屋亮一  
出演◇前畑陽平 篠塚茜 藤原幹雄 吉田友則 横溝茂雄 出来恵美／加藤雅人（ラブリート）  
7/6◇15◇吉祥寺シアター、7/20◇23◇精華小劇場

妹(出来)を誘拐された山内(藤原)は、知り合いの刑事・桜井(前畑)とともに、ある大学の部室から警察のデータベースにアクセスする。山内は誘拐犯・江藤(加藤)に操られるまま、警察のシステムにウイルスを侵入させる。ウイルス発動までのカウントダウンがはじまるなか、大学のセキュリティを担当している瀬名(篠塚)を中心に、謎解きが始まる……。

大学の部室、カフェテリア、セキユリティ管理室の3つの場面を回り舞台で見せた今回のシベリア少女鉄道。やけにシリアスでサスペンスタッチな物語が進み、ウィルス発動のカウントダウンが始まる……舞台がぐるぐる回り出す！そして映像にはあんなの人が……。演劇の約束事にとらわれず、バカバカしさを追求した本作は、とにかく笑うしかない。

今回は初めての大阪公演もあり、全然タイプ  
の違う二の劇場でやることになったので、なに  
しよう?と手間取りましたね。回り舞台にする  
というの、なにを言えばいいのか全然思い浮か  
ばないよ、ということを書けるなかとぼろつと  
「回す?」みたいな感じで出てきた笑。舞台  
を勝手に回す人がいる感じにしようと思いつ  
て、回すような動きにながる人はいないかなと  
考えて、最終的に「ピタじゃね?」と(笑。オチ  
の部分であの映像が流れて、それに合わせるか  
のように舞台がぐるぐる回っているのは、自分

# バカバカしさの勝利

とりあえず今回は、くだらないことを大に切にしようかなと思って。結構派手なことを思いつけてやっちゃったことで、ある程度すごいことになってないともずいぶんかな、というのもあったんですが、もともとはずいぶんくだらないことをやって、そのくだらなさを見せたい、ということから始まるので、その両者のバランスをうまくとってやれたらいいな思いましたね。お客さんを驚かそうとはあまり思ってなくて、「ばーか!」って言われたら(笑)。基本的なエピソードとして、初見の人にだけ向け作りたというのがあるので、そこがぶれないようにやってこうかなと思ってます。前回あれをやったから次はこれだ、という考え方はせず、毎回初心に返るといえるか。逆に毎回観に来てくださっているお客さんに対しての配慮は、少し弱いのかもれない。毎回面白いことをやって、お客さんに楽しんでいただければいいなと思いますけど。やっぱりすごく客観的でありたいというのがあって、考え方がだとかできあがったものの性質だとかを、狭めないでいきたいんですよ。極力閉じずに、広くボンと出してでも大丈夫なものにしたいなと。目標はデイトスショットになることです。今回、お客さんのカッパル率が高いんですよ。一緒にそれを観て笑いのツボが合うかどうかで、関係性を図れるかも(笑)。

土屋亮二

土屋亮一

A portrait of Tsuchiya Ryōichi, a middle-aged man with dark hair, wearing a red and white horizontally striped shirt. He is looking slightly to the right with a neutral expression. The background is a plain, light-colored wall.

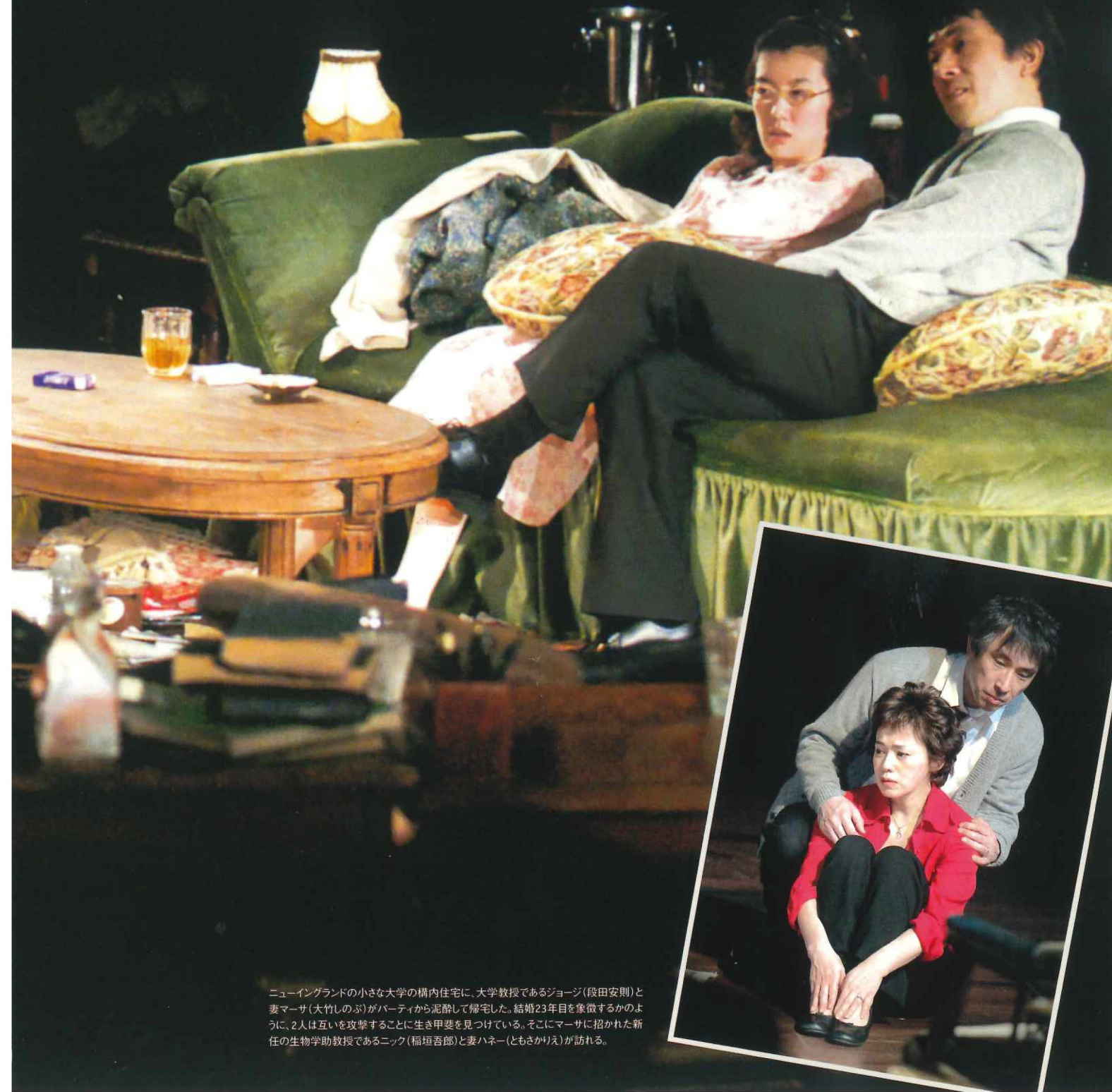
つちやりょういち○76年生まれ、東京都出身。99年にシベリア少女鉄道を結成。00年の旗揚げ公演後、演劇的な枠組みをひっくり返す手法が小劇場界の注目を浴び、上演ごとに動員数を増やしている。

次回予定◇シベリア少女鉄道「タイトル未定」07年春



# ヴァージニア・ウルフ なんかこわくない?

作・エドワード・オルビー  
演出・ケラリーノ・サンドロヴィッチ  
出演・大竹しのぶ 稲垣吾郎 ともさかりえ 段田安則  
6/5〜30 Bunkamuraシアターコクーン



ニューイングランドの小さな大学の構内住宅に、大学教授であるジョージ(段田安則)と妻マーサ(大竹しのぶ)がパーティから泥酔して帰宅した。結婚23年目を象徴するかのよう  
に、2人は互いを攻撃することに生き甲斐を見つけている。そこにマーサに招かれた新  
任の生物学助教授であるニック(稲垣吾郎)と妻ハネー(ともさかりえ)が訪れる。

360度を観客に囲まれた、まるでそこはリング。  
その中で、2組の夫婦は壮絶で滑稽な長い夜を過ごす。  
人と人を深く結びつける愛、そして憎悪。  
断ち切れない絆が、闇の夜を経て、  
朝の光のなかに新しく浮かび上がる。







## 段田安則

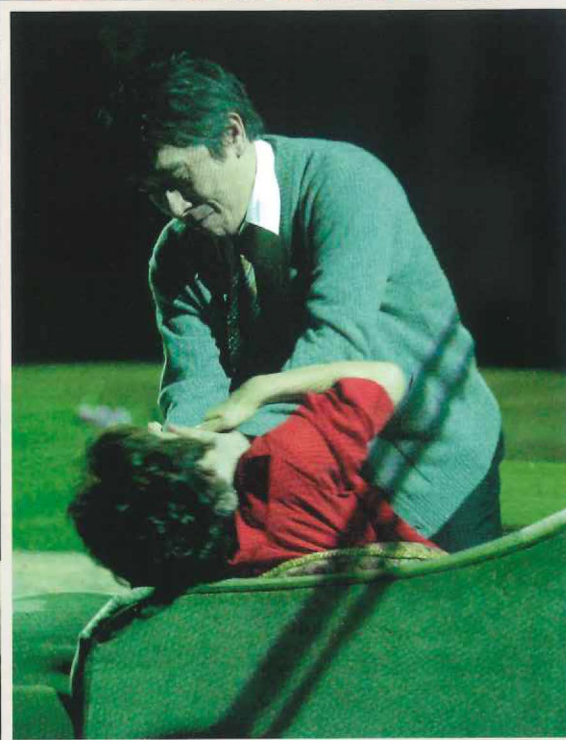
だんだんやすのり〇京都府生まれ。82年より92年まで野田秀樹率いる夢の遊戯社で主役として活躍。在団中から映像にも進出。テレビドラマや映画での多彩な活動ぶりはよく知られている。最近の舞台は「幻に心もそぞろ狂おしのわれら将門」「悪作・罪と罰」など。

次回予定〇「狼のゆりかご」9/1〜29〇紀伊国屋ホール〇「タンゴ・冬の終わりに」11/4〜29〇Bunkamuraシアターコクーン

## 稲垣吾郎

いながきごろう〇東京都生まれ。88年テレビドラマでデビュー後、91年からSMAPのメンバーとして活躍中。ソロ・アーティストとしても、シリアスからコメディまでこなす。映画やテレビ、舞台にも多数出演している。最近の舞台は「謎の下宿人〜サンセット・アパート」。

次回予定〇SMAP TOUR 9/9〜10/9〇東京、大阪で公演中



60年代の過激な戯曲を、演出家KERAが現代に提出し直した「ヴァージニア・ウルフなんかこわくない?」。演者にとっても観客にとっても緊張を強いられる、円形に作られた舞台の中で、罵り、傷つき、甘え、許し合う4人。そんな屈折した心理の応酬を、日々闘う出演者の心境とは?

ニツクはガイド?

「この作品は有名ですが、難解ということでも知られています。その作品に出演すると知ったときは?

段田 僕は、原作者のエドワード・オルビーの名前は知っていたものの、本は読んでなかったし、リチャード・バートンとエリザベス・テイラーが主演した有名な映画も、観たことがなかったんです。ちょうど昨年、「シス・カンパニー」で来年上演するらしい」と聞いたので、観に行こうと思っていました。その矢先自分が出ることになってしまった。読んでみるとなかなか難しい戯曲だな。

稲垣 僕も全然縁がなくて、タイトル自体の意味さえ分からないという状態でした。

段田 「こわくない?」と、最後にクエスチョンが付いているんですよ。最初はそれにも気づかなかつたんですが、このタイトル自体にもいろんな意味があつて、「ヴァージニア・ウルフ」という言葉も、小説家の名前、狼、新しい世代とか時代などをかけている。昔の因習のなかにいる夫婦や人間関係に、新しい何かが入ってくる、という意味もあるようです。

その夫婦関係や役作りでは、かなり苦労されたのでは?

段田 ジョージという役のことより、まず膨大なセリフを覚えることが先でした。立つて動き始めてから、「あ、こういうことか」と気づくことが多いんですよ。お客さんが入って分かったこともたくさんあるし。

稲垣 読み物として理解しようとすると分からないんですよ。やっぱり戯曲ですからね。僕も本番でクリアになったことがたくさんある。何気ないセリフに深い意味があるし、伏線も

りばめられていて、読めば読むほど深い本だなあと。でもそれを、1回しか観ないお客さんにも、なんとか分かるように、ちゃんと伝えたいなと思っんです。

稲垣さんのニツクは、4人のなかでは最もニユーラルで、どちらかといえば翻弄されている、受身ですね。

段田 ジョージとマーサという、この奇妙な夫婦のガイドみたいな存在で(笑)、実際にお客さんの気を感じるんですよ。2人がわけ分かんないこと言い合ってる、お客さんたちが僕の顔を見る。僕の反応とか解釈をうかがっている感じなんです(笑)。

ジョージは妻には被害者ですが実はかなり攻撃的で、段田さんの本質にはあまりないものではないかと。

段田 もちろん全然ないわけではないんですが、たとえば、本心から好きだと言ってる、ムカッとしたり、殺したくなったり、逆に抱きしめたり。それは普通のなことだし、日常生活の中にあることなんです。でもあつても、あそこまで極端ではないですか(笑)。あの激しさは日本人には理解しがたい感覚ですし、僕のなかでもかなり増幅しないとやれない。

稲垣 ニツクも、ただのいい人というだけではなく、ワルのところもあるのが面白いんですよ。舞台だからこそ見せられる多面性で、そういうものを出せる機会は少ないですからね。

母たちは強い!

段田 吾郎くんとは初めて芝居するんですが、一緒に芝居しているのが楽しいという感覚なんです。2人だけのシーンがあるんですが、大学の同僚同士という感覚もあるし、新しく自分たち

の世界に入ってきた人たちという感じもある。そういう距離感が、本番のなかで徐々につかめてきて、なんとなくいろんなことが見えてきた。もちろん全てが分かっているわけではないんですが、

稲垣 僕もそうなんです。ふだんの姿を知らないのになんだかみんなと分かち合えてる気がするんです。それに段田さんは相手の空気を読んで、合わせてくださるんで、どんな球でもキャッチしてもらえる安心感がありますね。太竹さんなんかすごい変化球を投げているはずで(笑)、金網の上まで行っちゃうみたい(笑)。

それにしてもエキセントリックな妻たちですよ。

段田 マーサも、ネーもたいへんな女性たちです。向こうもそう思っているだろうけど(笑)。太竹さんとも僕は初めてなんです。最初から全く自然に夫婦役に入れたんですよ。集中力もすごいパワーもすごい人です。

稲垣 僕も、二度は共演してみたい女優さんだっただけです。すごいなと思ったのは、これだけ長い期間の公演だと、毎日いかに新鮮にリセットできるかが大事で、それをちゃんと自分でコントロールできている。たとえば自分の課題を見つけたら、動きを変えてみたりとか。確かに舞台で、そういうことをやらないと、何十回もの公演期間のあいだ、高いクオリティを保ち続けられない。だって「初めて見た」という顔を毎回ちゃんとできないといけないんですよ! それも技術とかではなくね。

段田 そうなんだよね。難しいよね。

稲垣 ともしかさんもちいんですよ。真面目だし、日に日に凄みが増している気がします。太竹さんともさかさんも、お子さんがいるんですよ。それがこの芝居ではリアリティを出していると思う。大竹さんのマーサが、子供の話をすると、ころなか、目に見えるようですからね。

段田 僕は、実は稲垣くんに感心しているんだけど、ジョージとマーサは喧嘩にしろなんにしろ、いざいざ喋り合っているから夫婦の形を見せるのは、そんなに難しくなくて、ニツクとハネーはほとんど互いには喋り合っていないから、2人の関係を見せるのがたいへんだらうな。

稲垣 でもよく読むとやっぱり書かれているんですよ。セリフの中に、それがこの本のすごいところかなと。1冊の本にこんなに長く向き合うことがないんで、今回すごくそれが面白かったし、

何度も上演される作品はやはりすごいんだなと思えましたね。

男女のしんどさについて胸に突き刺さるというか、バシッと打たれるセリフや場面が多いんです。

段田 それは僕らも観てるかたも、経験上であつてズキッとくることがあつたり、逆にピンとこなかったり、個人差はあると思います。でも結婚していると、やはり考えることが多いでしょうね。

稲垣 そういう点では僕はいちばん遠いけど、でも普遍的な関係や感情としては、打たれる部分もありますからね。

ただ、今回は笑いや多い舞台で、生々しさが少ないというか、どこかクールな面白さは、KERAさんが演出しているせいかなと。

稲垣 4人の演技の質が素晴らしいですね。なんか共通の質はある。

段田 やるぞーではないけれど、めいめいやつて

稲垣 でもジョージとマーサは、しんどい関係を毎日よく闘っているなと思いますよ。

段田 ニツクは帰れば巻き込まれないのに、なぜか座ってるんだよね(笑)。

稲垣 ジョージに「座れ、出世したいんだろ」と言われるのでつい(笑)。あと、お酒の力が大きいのか(笑)。でも酔っぱらったふりで、芝居をこまかくするのはやめようと思つてます。ただ三幕あたりでは、逆に酔った勢いを出していかないといけないし。最後はまたしらふになりますけど。

稲垣 それを360度全方向から見られているのも、しんどいのは?

稲垣 それが逆にやりやすいんですよ。正面だけ向いて芝居する方が不自然でしょう。本当はどう動いてもいいというほうが自由だし楽しい。それにお客さんから見えて顔が見えないときがあつても、そのことで考えることがあるかもしれないし。でも目線の高さが同じというのが、ちゃんと相手の役者さんを見ているはずなのに、お客さんと目が合うんですよ(笑)。

段田 遅れてくる人がいるとちよと集中力が途切れたね。あと、ともしかさんと僕は、実はノーマイクなんです。お客さんとお客さんと目線が合うと、なんか恥ずかしいんですよ。メイクしてるときは平気なんですけどね(笑)。



作・倉持裕 演出・G2 音楽・渡辺香津美  
 出演・大倉孝二 水野美紀 京野ことみ 丸山智己  
 伊藤正之 大山イヌコ 河原雅彦  
 7/14~30◎PARCO劇場 8/1◎愛知厚生年金会館、  
 8/3~6◎梅田芸術劇場 シアタードラマシティ、  
 8/9◎広島郵便貯金ホール 8/11◎メルパルクホールFUKUOKA、  
 8/13◎新潟市民芸術文化会館劇場、8/15◎仙台市民会館



東京から電車で2時間ほどの農村地帯。多額の借金を背負った遠山(丸山智己)と愛人の子供を妊娠している恵子(水野美紀)は、その問題の為に農協の会長から偽装結婚を強いられていた。2人の結婚式が行われたその日、漫画の取材旅行と称し東京からやって来ていた進藤(河原雅彦)とその妻・素江(大山イヌコ)は道路に飛び出していたカモを車でひいてしまう。カモの死体をぞんざいに扱う依代(京野ことみ)や門田(大倉孝二)を見る限り、この街とカモの間には何か因縁があるようだ――。



## ココロの機微が奏でる 不協和音の心地よさ

「居心地の悪さを楽しむ」。これが「開放弦」の世界を堪能する為のひとつのキーワードだ。登場人物達は「悪意のみでも善意のみでもない」複雑に入り組んだ心情を露わにしつつ、それでも心のどこかで大切な人のことを想っている――。そんな思惑や嫉妬やら優しさやらが飛び交う物語の中心で、その居心地の悪さと格闘した水野美紀と丸山智己。この「訳あり夫婦」が奏でた不思議な音色は、劇場内に優しく溶けていった。



最初からお互いのことを想っているのに、すれ違った所から始まってしまっんです

水野さん、丸山さんご自身が、この遠山や恵子というキャラクターの友達という立場なら、どういったアドバイスをする？  
**水野** 私だったら遠山に「自己破産すれば？」って笑。  
**丸山** やっぱ、そう考えますよね(笑)。  
**水野** 恵子には……「産みたいのなら、シングルマザーという選択肢も入れてみたかどうか」かな？とか。

――この「開放弦」なんですけど、お2人は新婚役にも関わらず、冒頭からいきなり複雑な背景を背負っていますね(注:あらすじ参照)。  
**水野** 最初からすれ違っているんですよ、この夫婦は。恵子は結婚する前に子供を産んで、遠山くんの借金の為に、遠山くんのことを想って結婚しようとした。万、遠山くんは借金のこともあるけれども、むしろ恵子に子供を産ませてやりたいから結婚するわけです。本当は最初からお互いのことを想っているのに、すれ違った所から始まってしまっんです。

――相手を感じやっていると、その偽装結婚というの切ないものがありますよね。例えば、  
**水野** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。  
**水野** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。

エネルギーによってお客様に伝わることも膨らみますし

――丸山さんは舞台出演をされたのが今回で2回目とお聞きしましたが、丸山さんにとって舞台で演じることの難しさや魅力というのは？  
**丸山** 魅力にしても難しさにしても、目の前にお客様がいるということに尽きます。僕自身が舞台を観に行くことが好きなんですけれど、やはりもの凄いエネルギーが客席に伝って発せられるじゃないですか。それを自分はどう出せるのかとか、それこそ魅力でもあるし、難しさですね。そのエネルギー、如何によってお客様に伝わることもたくさん膨らみますし。同じ公演でも同じ空気は二度とないじゃないですか。そのセッション感覚や距離感などは魅力ですね。

**水野** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。  
**水野** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。

でも……不思議なんですよ。同じ内容の芝居をやっているんだけど、毎回ごとに劇場の空気も違うしお客様の反応するところも違いますし。本当に微妙な所で変わっているんじゃないかな。

――「開放弦」の世界を堪能するには「居心地の悪さを楽しむ」というキーワードがあるとのことですが。  
**丸山** 今回の作品は、実際の生活の中ではなかなか起こらないことが平然と起こっていたり、普通は言わないような会話が交わされたりするから、本番中もその場にいるのが本当に居心地が悪いんです(笑)。  
**水野** ひとつの台詞の背景に色んな感情が渦巻いているので、その台詞の中でこめ込んでいる色んな感情のどれをピックアップして表現してゆくんのかというのはやっぱり難しいです。選択肢の幅もいっぱいあるし、でも、その色んな感情が常に渦巻いていることをまったく忘れて、日常的な何気ない会話を交わすというのにも必要になるから、その辺の匙加減がやっぱり難しい……。

**丸山** そうですね、その辺は色々悩みの所ですね。  
**水野** 特に遠山と恵子の2人だけのシーンとかは毎回空気も変わるし……。でも、常に「これが正解」というものがないわけだから、その辺りで日々揺れている感じがします。  
**丸山** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。

**水野** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。  
**水野** やっぱ、思っているからその偽装結婚……自己破産して(笑)。

**丸山智己**  
 まるやまとも○75年生まれ、長野県出身。モデルとして第一線で活躍する一方で、映画「NANA」に出演するなど俳優活動も本格的に開始。今作では、優美な演技が人への気配りが出来る優しい青年役を演じ好評を博した。

**水野美紀**  
 みずのみき○74年生まれ、三重県出身。02年、新感線プロデュース「アテルイ」にて初舞台。その後、新感線や阿佐ヶ谷スパイダースなどの話題作に出演し、舞台女優としても注目を浴びている。



次回予定◎「Love30 ～女と男と物語～」11/3～15◎PARCO劇場、11/24～27◎シアタードラマシティ、11/29～30◎名古屋市民会館

次回予定◎映画「NANA2」ヤス役で12月より全国東宝系にて公開予定

オーディション合格者は、三ヶ月間基礎レッスンの学費が無料になります。

1. 「個性ある俳優」の育成を目指し、型にはまらないユニークな演技レッスンを実践しています。
2. 少人数クラスでひとりひとりの丁寧にご指導します。
3. 個性の光る人は、系列会社ヨギプロダクションが映画・TV・CM等積極的にバックアップします。

# 劇団め組 3Point

研究生  
 <週1回・基礎レッスン 13:00～18:00>  
 ☆ストレッチ・ダンス☆発声・活舌  
 ☆感情表現 エチュード

昇格試験  
 準劇団員  
 <週1回・基礎レッスン 13:00～18:00>  
 <週1回・ボイストレーニング 10:00～12:00>  
 <週1回・日舞・所作・殺陣 10:00～15:00>

昇格試験  
 劇団員  
 プロの俳優として公演出演  
 オーディション日 10月 1日(日)  
 応募締切 9月22日(金)

<応募資格>  
 高卒以上26歳まで  
 ※学生不可  
 <応募方法>  
 電話またはE-mailにて資料・応募書類を請求下さい。  
 <募集定員>  
 10名



「鬼夜叉」



演出◎嵯峨善雄 作◎ジョヴァンニ 訳◎小田島雄志  
出演◎三上博史 深津絵里 谷原章介 石田太郎 立石涼子 梅宮辰夫 高橋洋 月形竜雄  
戸井田裕 林尾正文 徳治直人 八木お鷹 中丸新将 有川博 堤川哲朗 ほか  
7/6/30 Shinjukuシアター101 8/5/13 シアターBRAVA!

# あわれ 彼女、娼婦



戒律に背き愛を貫こうとするジョヴァンニ(三上博史)とアナペラ(深津絵里)。

ジョヴァンニ(三上博史)とアナペラ(深津絵里)は兄妹にもかかわらず、愛し合っています。そうとも知らず、彼らの父親(中丸新将)は、アナペラと貴族ソランゾ(谷原章介)との結婚を取り決める。しかし、アナペラはジョヴァンニの子供を身ごもっていた。ソランゾの従者ヴァスケス(石田太郎)は、この隠された真実を突き止め、ソランゾも妻の不貞を知り激怒する。報われない思いを抱え、ジョヴァンニはアナペラを殺害、彼女の心臓を突き刺した剣をかざしてソランゾに迫る。

天井から落ちる緋色の糸は、血の檻のようにも思えて……。しかし、静かに眼をこらし、耳をそばだてていくとやがて、その中で、戒律に囚われない自由な生を希求する登場人物たちの姿が、一層強い光を放って浮き上がってくるのだった。

禁じられた兄妹愛の悲劇を描いた、シェイクスピアと同時代の作家ジョン・フォードによる問題作。音楽も極力減らし、禁欲的なまでに抑制の利いた舞台は、教会が決めた戒律に縛られた人間たちの姿なのか。



決然ソランゾ(谷原章介)と結婚するアナペラだが、ジョヴァンニの子供を身ごもっていた(写真上)。ソランゾに捨てられたヒポリタ(立石涼子)をうまく言いこめるヴァスケス(石田太郎)。



頭の弱いバーケッド(高橋洋)は、この作品の中で唯一何にも縛られない存在。それに従うジョオ(戸井田裕)の名サボートも光った。

## 悪事も正統

「戯曲の核を背負って降りかかる災いを排除することによって、物語の悲劇を生み出した張本人とも言える。しかも、最後に生き残るのは彼(と板橋卿)。この重要人物を演じた石田太郎に聞く。」

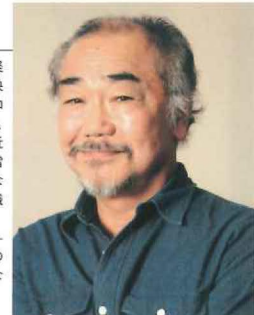
### 抑制への挑戦

ヴァスケスといえば、彼がジョヴァンニを殺しても死罪にならなかったことで、「スペイン人がイタリア人を敗った」とたとえる、最後の台詞が印象的ですよ。

歴史的には反対なんですよ。積古場に出してあった1600年頃の時代背景の資料によると、当時はスペインの全盛期で、イタリアのほうがやられていたらしいですよ(笑)。それもある、僕は国と国の歴史的な部分でとらえなかったんです。貴族に仕える下層階級の庶民が、虐げられてきたけれど、いかに解放されたぞっていう意味かなと考えました。ヴァスケスは名前からいってヴァスク地方のジプシーだったのかなと想定しました。貧しい環境からイタリアの貴族に拾われて、少年奴隷みたいにして育てて、ソランゾに仕えていたのかな。といつも、解放万歳じゃないかって、なんの喜びもない勝利なんですよ。それで社会が変わるわけではないから。だから、あの台詞は声を張り上げないで言っています。あえて伏し目がちで、決して胸を張ってはいないんです。

今回ベテラン俳優の方が多いからか、全体的に皆さん抑制された演技をしていらつしやうに感じました。

この芝居ではどこまで抑えて存在できるか、という大いなる実験をやっているかのようでした。蜷川(幸雄)さんの芝居って、ワーッと声を張り上げてエネルギーギッシンに演じるというイメージが強いから、全体的に皆さん抑制された演技をしていらつしやうに感じました。



### 石田太郎

いまだたろう◎劇団雲、劇団昴を経て、現在は映画、テレビドラマなど映像を中心に活動している。「刑事コロンボ」のロンボの吹き替えなど、声優としての活躍でもお馴染み。近年は舞台活動も再開し、「夢の淡雪浪花井天ものがたり」「五郎の椿」などに出演。浄土真宗のお寺の住職でもある。

次回予定◎平成18年度後期のNHK朝の連続テレビ小説「芋たこなんきん」に出演。

ら、そうしたほうがいいのかとも思っています。でも、個人的には60歳過ぎているし(笑)、抑制した芝居がやりたいと思っていたので、葛藤がありました。でも、実際、稽古場で抑えたほうの演技を提示したら、それでいいことになったんです。実は僕は若い頃から、スピードとパワーで押し切る芝居ばかりやってたんですよ。自分の暴力的なエネルギーがなかなかコントロールできなくてねえ(笑)。

### 誠実な従者の論理

細やかな芝居が随所に盛り込まれています。ヒポリタがソランゾに投げつけた指輪を拾って自分のものにしてしまう場面は、ヴァスケスの下層市民の生き方を感じました。

い目に遭わせ、悲劇を大きくしていくので、元来悪人なのか?とも思われます。彼の行為はすべて誠実さの現れです。主人に忠実である証ですね。やっていることは悪だけど、本人はそんな悪だとは思っていないんです。

### 仕事を全うして?

主人も死んで、その敵ジョヴァンニを討つ後、死なば歓迎しますって言う台詞があります。悪かもしれないけど正統、それがこの芝居の核でしょう。世の中の決まりでは悪かもしれないけど、やりたいことをやって何がいけないんだ?ということ。人間って本来そうじゃないでしょうか。やれ宗教だ国家だって決まりにがんじがらめにしていることじゃない。蜷川さんはこの芝居で、日本が窮屈になっているってことを言いたかったんじゃないかな。

### もつと自由になろうって?

そう。ただ自己責任をもたないと。やりつばなしじゃいけません(笑)。

### 外国と日本の演劇

初めての蜷川演出はいいががでしたか?

僕はこれまで7人の外人の演出家と仕事をしましたが、蜷川さんは外国の演出家に似ている気がします。わからない言葉の中でコミュニケーションをとっていくことや、演技の枝葉末節にはこだわらず、戯曲のもっているポルテージの高さと俳優の芝居の調節をしているところなど、似ているかなと感じました。

石田さんには、映像だけでなく舞台にも多く出て頂きたいですが。

外国で勉強してきた俳優に聞くと、外国の舞台は俳優の年齢層が厚いそうです。日本って若手が無理して脇役の年輩役をやったりしていますが、日本の演劇だって70年くらいの歴史をもっているのだから、そろそろ層の厚い舞台が生まれてほしい。そうしたら、たとえ台詞が一言一言でも出てみたい。そういう意味で今回の舞台は、若手と年輩がはじよく絡み合った芝居だったように思います。





そこはカツオ漁を終えた船が帰ってくる町。  
収穫の美酒に酔いながらも、  
海の上の長い日々の葛藤から、ぶつかり合う男たち……。  
その騒ぎのなかで次第に見えてくるものは、  
一人の青年の秘めていた海への憧れだった。



作◎蓬萊電太 演出◎鈴木裕美 出演◎三宅健 山崎裕太 伊崎充則 大石継太 大鷹明良 西條義将 小椋毅/菅野菜保之 天宮良 阿南健治 6/19~7/9◎東京グローブ座、7/14~16◎シアターBRAVA!

## 第32進海丸

### イメージを体に詰め込んで

「カツオ漁」というガテンな男たちばかりの世界を、力強く、きめ細かく演出したのは鈴木裕美。その舞台で、猛々しく熱い海の男たちに混じって、ちょっと引き気味の屈折青年・牧野サトルを演じた三宅健は、1人の若者が次第に内面を吐露し、成長してゆく過程を、自然に鮮やかに描き出してみせた。

#### 発注通り!

——サトルは三宅さんへの当て書きだそうですね。

三宅 今回の作家の蓬萊さんとは一度会って話をすることがあるんですが、そのときのイメージをもとに書いてくれたそうです。

鈴木 他の人たちも、まるで当て書きみたいに見えるのがすごいんですよ。三宅くん以外は実は当て書きじゃないんですが、三宅 天宮さんとかそのままだですよ(笑)。

鈴木 ふだんはちょっと違うけど、酔っ払うといきなり河内(役名)になっちゃう。

——サトルは、素朴でピリアなのに、そう簡単に自分を見せないぞ、みたいなガードが固い青年ですね。

鈴木 つまりそれがテーマなんです。すごくお父ちゃんに憧れていて漁師にならなかったのに、その父が亡くなるまで言い出せなかった。そんな青年が「お父ちゃん大好きだった。漁師になりたかった」と、やっと

言えるようになる、それだけの話なんです。三宅 僕もそうだけど、そういうことって、誰にでも身に覚えがあると思うんですよ。言いたげと言えない。素直になれればいいのに素直になれない。そういう頑固さって確かにあるから、でもサトルほど頑固じゃないですよ(笑)。

——漁師仲間が、そういうサトルをいろんな角度からほくしてきますね。その人たちがみんな個性的で面白くて。

三宅 みんなが主役なんです。僕がもし客席で観たらサトル目線だけじゃなく、兄のヒロシ目線、同級生のイサオ目線とかでも観てみたいから、というか10人の目線で観たいですね。

鈴木 それぞれの俳優さんのスキルが高いので成立してる舞台だと思います。ほとんどの人が出ずっぱりで、舞台上にいる時間が長い。そうすると、一人一人がちゃんと生きていないと薄べりになるんです。喋っている人が3人いたら、喋ってない人が7人いるわけ、その人たちがそれぞれ生きてないと、気圧の低い舞台になるから。

——気圧は高かったですね! 三宅さんも、最後のほうで泣いてますよね。

三宅 自然にそうなるちゃいますね。

鈴木 こういうガッツリぶつかり合う公演にしてほしいというのは、実は三宅くんのリクエストで、ある種、発注通りなんです。

三宅 僕は舞台経験が少ないので、うまい

役者さんたちと本気でぶつかってみたかったんですよ。いざ実現してみたら、稽古も本番も学ぶことが多いし、すごく濃い毎日なんです。これを味わいたかったんだな〜と。

#### 「いい質問だね!」

——小道具もセリフもリアルで、段取りが大変な芝居という感じがしますが。

鈴木 稽古場ではわりと細かく言いました。本番はある意味自由です。なぜ段取りを細かく言うかという、例えばそこで振り向くことによって見えるものがある、その意味は言葉で説明しますが、実感で分かってもらったほうが早いから。その役のポイントが見えやすくなるんです。そうやって芝居の方向が見えてくれば、あとはもうどう動いてもいいんですよ。この間、サトルがテーブルに突っ込んでバキッと壊したけど(笑)、そのあと机がなくてもやれてましたから。

三宅 (笑)。裕美さんは役に対する解釈や理解を、言葉を吟味しながら、ちゃんと伝えてくれようとするんです。その一言一言が、身にしみて分かる感じでしたね。

鈴木 でも三宅くんもよく考えてますよ、稽古のあとの質問も的確なね。聞きたいことが自分の中で整理されて出てくるから、明快で答えやすい。私が外人演出家だったら「いい質問だね!」と返したくなる



くらい(笑)。

三宅 セリフや動きへの理解がないと動けないんです。なんとなくでは動けない。やっぱり舞台上の2時間を牧野サトルとして生きるためには、ちゃんと解釈しないと説得力が出ないと思うんです。それから今回は、イメージすることの大切さをあらためて知ったんです。父親の清四郎という存在が、僕やヒロシの中で生きて、そのイメージをどれだけ僕自身が持てるかが大事だった。

鈴木 この芝居についてわは牧野清四郎の葬式なんです。船頭としてカリスマだった偉大なドン、誰がいはん愛していたか、愛されていたか、誰が跡目を継ぐのかもめている



### 三宅健 鈴木裕美

みやけん◎79年生まれ、神奈川県出身。95年にV6のメンバーとしてCDデビュー。音楽活動以外に、ドラマやバラエティ、映画等で活躍。00年に「二万七千年の旅―世紀末の少年―」で初舞台初主演。ほかの出演舞台に04年「卒業」がある。8月26日に初主演映画「親指さがし」が公開された。

すずきゆみ◎63年生まれ、東京都出身。82年に自転車キクリットを結成。自転車キクリットSTOREでのプロデュースを含めほとんどの作品を演出。昨年は「テレンス・ラティガン3作連続公演」を企画、翻訳や演出も手がけて高い評価を受けた。

次回予定◎「奇跡の人」10/4~22◎青山劇場 他





# あとに残る、確かな想い

05年にテレビドラマとして放送された『雨と夢のあとに』。単なる舞台化ではなく、新しい「雨」の物語を作るべく望んだという今作は、演劇集団キャラメルボックスが圧倒的なまでの情熱を注ぎ込んで完成させた大作となった。終演後、観客達の心の中には、ふわりと、でもしっかりと、様々な「想い」が残る……そんな公演だった。

小学6年生の桜井雨(福田麻由子)は、ジャズベーシストの父・朝晴(岡田達也)との二人暮らし。ちょっと頼りないが優しい父を心から愛していた雨だったが、朝晴は蜂の採集の為に単身訪れた台湾で不幸にも命を落とす。ところが、いつの間にか朝晴は雨の目の前にいた。どうやら雨のことが未練となり、魂だけが日本にいる雨の元に舞い戻ってきたようだ。自分の姿が見える人、見えない人、幽霊となってしまう生者に与えてしまう代償。多くの悩みや葛藤を抱えつつ、朝晴、そして雨は、ひとつの決断を迫られる……。

## 雨と夢のあとに

演劇集団キャラメルボックス

原作◇柳美里  
脚本・演出◇成井豊+真柴あずき  
出演◇福田麻由子 岡田達也 岡内美香子  
岡田さつき 久松信美 橘見薫 畑中智行 三浦剛 青山千洋 大木初枝 篠田剛 小多田直樹 小林千恵  
7/20~8/20◎サンシャイン劇場、8/24~31◎イオン化粧品シアターBRAVA!







1 演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でもインタビューを配信！詳しくは80ページをチェック！

## 岡田達也

おかだ たつや 〇68年生まれ、鳥取県出身。92年より演劇集団キャラメルボックスに参加。今作で雨役の福田麻由子さんと共演し、父親の気持ちがいかに分かったとか。

次回予定 〇演劇集団キャラメルボックス「少年ラヂオ」11/25～12/25 〇サンシャイン劇場 他 〇映画「アザーライフ」06年秋公開予定

## 岡内美喜子

おかうち みきこ 〇76年生まれ、東京都出身。97年より演劇集団キャラメルボックスに参加。今作では、明るく爽やかな面と複雑な面を持ち合わせる切ない幽霊・曉子役を好演した。

次回予定 〇演劇集団キャラメルボックス「少年ラヂオ」11/25～12/25 〇サンシャイン劇場 他

# 雨のあとに 直球勝負で！ 命がけで！ だからこそビールで！

ちょっと頼りないけれども一生懸命に大切な人々を愛する朝晴を演じた岡田達也。実は元恋人に復讐する為に現世に残る幽霊だったが、朝晴や雨のまっすぐな心に惹かれて、最後まで彼らを支えた曉子を演じた岡内美喜子。物語の中心で、その切ない役柄に全力で挑んだ2人だからこそ、言えるユーモアや言える心情がある。毎日課題が残ると謙虚に語る2人だが、その瞳の奥からは作品への充実感がうかがい知れた。

入団して初めてですよ、稽古中から一日も欠かさず飲みに行ったのは

——この「雨と夢のあとに」は、キャラメルボックスがファンタジーという名の「魔物」と真向勝負を挑んでいる！という印象を強く受けました。

岡内 今回のテーマが「愛」じゃないですか。私達もそれを恥ずかしがって演じているのではなく、「こうなったら直球勝負でいこうよ」「みたいな気持ちになっていて（笑）。それをお客様に対してストレートに届けられるように頑張らなきゃ！」と思っていましたね。

岡田 演出家が「このお芝居のテーマは愛です」と稽古中に言い切りましたからね。最初は照れくさくて、どうしようかと思っただけですけど（笑）。

——2時間という限られた時間の中で、これだけ完成度の高い濃密な作品を共有させてもらえて、僕は「よし！見届けたり」「みたいな心地よい余韻に包まれて劇場を後にしたのですが、実際に役者さん達の終演後というのはどんな感じなのでしょう？

岡内 やっぱ毎日どこかしらに課題があるというのか、私としてはまだ全然納得出来ない箇所が残るので、「よし、明日も頑張ろう」「って感じてますかねー。

岡田 「うーん、あそこ違ふよなー」とか振り返って、明日は頑張ろう！って思ったら5秒後に……「よしビール（つて（笑））。

岡内 稽古中からそうだったじゃないですか。毎日飲みに行ってますよね（笑）。

岡田 入団して初めてですよ、稽古中から一日も欠かさず飲みに行ったのは、それだけ達成感のあるお芝居なのかもしれないですね。彼女の左目からすうーっと涙がこぼれたんですよ

——今回は福田麻由子さんという、12歳の女優さんと共演されていましたが、実は親心を感じたりしています？

岡田 それはかなりあります。本当に僕やばいです。この子が嫁にいくと言ったら暴れるかもしれない（笑）。彼女には「結婚する時にはちゃんと相手を紹介しなさい。麻由ちゃんのお父さんが許しても俺は許さないかもしれないよ」と言いました（笑）。

岡内 でも……（溜めてほんとうに可愛いですよ。多分皆さんが想像しているより、何万倍も可愛いんです！

岡田 彼女、稽古中にいつも納豆巻きを買ってくるんですよ。そうしたら「本当はイカ納豆巻きが食べたいんだけど、売ってないから納豆巻きを買って」とか言うわけです。これはお父さんが頑張るしかないと思って、翌日は稽古の前にイカ納豆巻きを作ってくれた寿司屋を探しまわりました。3軒はしこしてようやく作ってもらったんですよ。それを渡したら「わーい、お父さん大好き！！」と言われて、もうダメで（笑）。「よしよし、さあ、食べ食い！」（つて（笑）。正直、骨抜きにされてます（苦笑）。

——お2人の絶賛ぶりこそが、福田さんの魅力に対する何よりの証明になっていますね（笑）。ちょっとお話が変わりますが、岡内さん演ずる曉子が元恋人に手をかけるシーンがとても印象的でした。はつとさせられましたし、あれは切ないですよ。

岡田 あのシーンいいですよー。（岡内さんが）悪い顔してますもん（笑）。

岡内 私は物語の前半で嘘をつき続けて、やつとそこで本性が出るんですよ。だからあのシーンはやつとて楽というのか（笑）。一番自分が出せるというのか（笑）。

岡田 実はですね、僕の視界に偶然入っただけなのかもしれないですけど、昨日のステージで彼女が三浦（剛）を持ち上げて大暴れしている時、彼女の左目からすうーっと涙がこぼれたんですよ。それがあまりにきれいで、びっくりしちゃって。うわーっ、素敵なシーンだなあと思っちゃいました。

岡内 お恥ずかしいわー（笑）。目の前で起こる出来事に、全身で没頭する瞬間がある

——心に残るシーンといえば、やはり親子で観覧車に乗るシーンが素敵でした。

岡田 キャラメルボックスのお芝居の根本的な部分になるんですけど、基本的に僕らは、客席に開かれたお芝居、というものを20年以上やってきたわけですね。僕もそういう芝居が身に染み入っているので、どんなお芝居もお客さんに分かり易く届けるようにという方法ですと演じてきたのですが……。ええと、これ、文章になった時に誤解を招くのが怖いんですが、お客さん不在になっても演じられるお芝居というのが、本当にたまーにあるんですよ。お客さんに見せる、見せないという意識を超越して、目の前で起こる出来事に全身で没頭するという瞬間が訪れることがあるんです。実は、今回の観覧車のシーンもそんな感じ。本来なら「可愛い娘の顔がもうちょっとお客さんに見えるようにしてあげようかな？」とか色々考えるんですけど、でもこのシーンでは、今はここを一生懸命、目の前のことを大事にしたいと思って、本当に命がけでやらせてもらっています。その熱が高じてくると、「ひょうとして彼女は痛いのかな？」と心配しながらも、娘を抱きしめる力がどうしても強くなっちゃう。そのあと、曉子さんも出てきて、彼女も最初は朝晴と雨を、ずっと優しく包み感じだったんですけど、本番を重ねる度にどんどん距離が近づいてきて、今では、もはやちゅーするしかないよね位の距離なわけですよ。

岡内 そういえばそうですね（笑）。岡田 お客さんには半分申し訳ないなとも思うんですけど、やっぱりそれは素敵なことだと思えますし、今は本気でそうしたいんだからそれでいいんだ、という気持ちで演じられているシーンではあります。

——岡田さんのそういう気持ちがあるからこそ、あのシーンはすごく美しい、観客にもそれは十分伝わっていると思いますよ。

岡田 これは活字になると誤解を招きやすいんですけど、それが僕の本当に正直な気持ちです。







「ソウル市民」 演出○フレデリック・フィスバック  
出演○小田豊 真那胡敬二・浅井宏美 奥石有亮 若井なつみ 伊勢佳世 有山尚宏  
角録玲奈 関根好香 飯屋ルリ子 小長谷勝彦 泉陽二 いせゆみこ・横西真喜 酒向芳 大庭明良  
7/21~26◎リセ・ミストラル 体育館

7月  
フランス・アヴィニオン演劇祭  
「Asobu」  
「ソウル市民」  
「Pluie d'été à Hiroshima」  
イギリスのエンバラ、オーストラリアのアレドと並んで世界三大演劇祭のひとつとされるフランスのアヴィニオン演劇祭。正式招待作品部門（50作ほど）と、オフという自由参加部門（856作！）、ふたつの事務局による公演が、7月間に発表され続ける。下北沢くらいの小さな街が、学校、カフェ、映画館、どこもかしこも劇場と化する。あちこちに演劇のチラシが貼ってある様子は早稲田大学キャンパスのようだし、通りでは自由に行われるパフォーマンスが時に通行人をも巻きこむ様子は、寺山修司の市街劇を思わせる。南仏の盛夏なので、暑くて開放感に満ちている。暗くなるのは22時頃。開演も21時で終演が0時をまわる作品もあり、深夜3時くらいまで演奏の

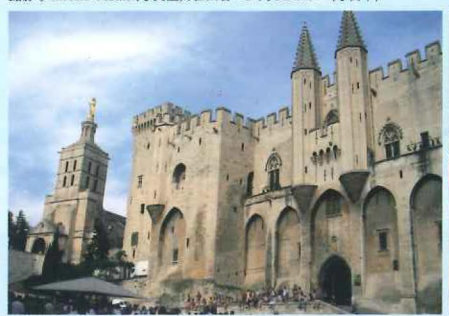


演劇祭の  
宣伝美術

音が鳴りやまないなど、まさに祭の「ケ」  
行ってみようと思ったきっかけは、映像界でおなじみの渡部篤郎がフランスの劇団に単身客演している様を見てみたいと思ったから。映画にもなった「Hiroshima mon amour」のフランス語を話せる日本人役を演じていた。修道院跡地の仮設劇場は屋根がなく、星空が美術にも見えるロマンティックな場所。た



撮影○Yasuko Otomo(写真上)、世田谷パブリックシアター(写真下)



第60回アヴィニオン演劇祭(7/7~29)

「Asobu」  
振付○ジョセフ・ナジ  
出演○黒田育世 (BATIK) 斎藤美音子 (イデビアンクルー) 田村一行 振子びん 塩谷智司 奥山裕典 (左4人、大駱駝艦) 他  
7/7~13◎パレ・デ・パップ 法王庁

だ、近隣の住民が窓辺で暗転の音楽に合わせて踊るのが見えるなど、野外ならではのハコングも。  
アヴィニオンまでせっかく来たので、他の日本人作品も、「ソウル市民」の初日を観る。世田谷パブリックシアターで昨上演された作品だ。体育館が劇場のため、暑く、見えて集中力が途切れる。おれでもなお、日本の俳優の演技は細やかと高い評価を得たそう。平田オリザの書く日本語の美しさも注目された。さすが現代口語演劇の提唱者作品。異国の人は、平田の狙いに敏感になれるのかもしれない。

さて、残念ながら観ることはできなかったが、演劇祭の目玉のひとつ、世界遺産の法王庁宮殿で行われたオープニング公演のジョセフ・ナジ振付「Asobu」は日本人ダンサーが

「遊★ASOBU」は2007年1月末〜2月世田谷パブリックシアターほか、まつもと市民芸術館とびわ湖ホールで上演予定。斎藤さんの所属するイデビアンクルーは9月21日〜24日まで世田谷パブリックシアターで新作「捕犬」を上演。



アヴィニオンに  
東京乾電池もいた!

今回のアヴィニオン演劇祭オフ公演に、東京乾電池が参加していた。蛭子能収によるあやしい宣伝美術が街に映えていた。過去、黒テントや珍しいキノコ舞踊団などがオフに参加している。

海外進出がすごいというわけではなくて、異文化を知ること、自分を客観的に見つめ直す場を持つことが大切だと改めて感じた観劇旅行だった。



「タイタス・アンドロニカス」  
演出○蛭川幸雄 作○w.シェイクスピア 訳○松岡和子  
出演○吉田鋼太郎 藤美れい 小栗旬 ほか  
6/16~24◎ストラットフォード・アポン・エイヴォン ロイヤル・シェイクスピア・シアター

「イギリスと日本、こんなに違う!」

「日本ではたいてい制作が、宣伝からパンフレット作業までまとめてやっていますが、イギリスは、フォトコール担当まで細かく担当が分かれています。自分の担当以外はノータッチ。お役所的ではありますけど、それだけ自分の仕事へのプロ意識が高いとも言えますよね」とホリプロ制作・吉永千紘さん。時間がきたら芝居のキリが悪くてもさっさと休憩に入ってしまうという現地スタッフのドライさも、働き虫の日本人にはちょっとビックリ。

「THE BEE」

演劇見放題の街ロンドン。安ヶケット屋が立ち並ぶコミコミとした街中を抜け、中華街の脇を通り、夜ともなればひととき賑やかなSOHO街へ。この一角のモダンで小ぶりの劇場で野田秀樹が新作を発表した。初めての英語での台本だという。  
そこには、不思議なツポンの姿があった。野田はもうろく英国人出演者全員が日本人を演じていた。女優キャサリン・ハンターが男性役で、野田が女性役と男女逆転していることもあって、外国人による日本人にもそんなに違和感はないような気がする。美術や小道具や音楽などにはひとひねりしたツポン風味が漂っている。「稽古で、どうも、どうも」とかいう外国人特有の日本人の表現が出たけれど、それは

避けた」と野田は笑っていた。  
筒井康隆の70年代の短編の戯曲化で、妻子を人質にとられた男が、代わり犯人の妻子を人質にとるという復讐の連鎖の話。BEE(蜂)は、野田が加えたオリジナルの最終兵器。事前に出ていた英国の新聞記事の見出しに「To BEE or not to BEE」と書かれてあったのが意味深だと思った。劇評でも「短いシャープで、シヨッキングな作品だ」「ディレイ・テラグラフ紙」と評されていた。  
異国——特に人種の坩堝ロンドンで観たことで、自国ツポンをより強く意識できたように思う。日本で観たら、また印象が変わるかもしれない。日本人の俳優が演じたら、それこそなるだろうが。「赤鬼」もそうだったが、野田秀樹の戯曲は、国とそこに生きる人を映して、形を変えていく生きた戯曲だなあと、異国の地に來て改めて感じた。

「THE BEE」  
脚本○野田秀樹 コリン・ティーパー 原案○筒井康隆「編りあい」  
演出○野田秀樹  
出演○野田秀樹 キャサリン・ハンター トニー・ベル グリン・プリチャード  
6/21~26(プレビュー期間)  
6/27~7/15◎SOHO THEATRE



「イギリスでのプレビュー」

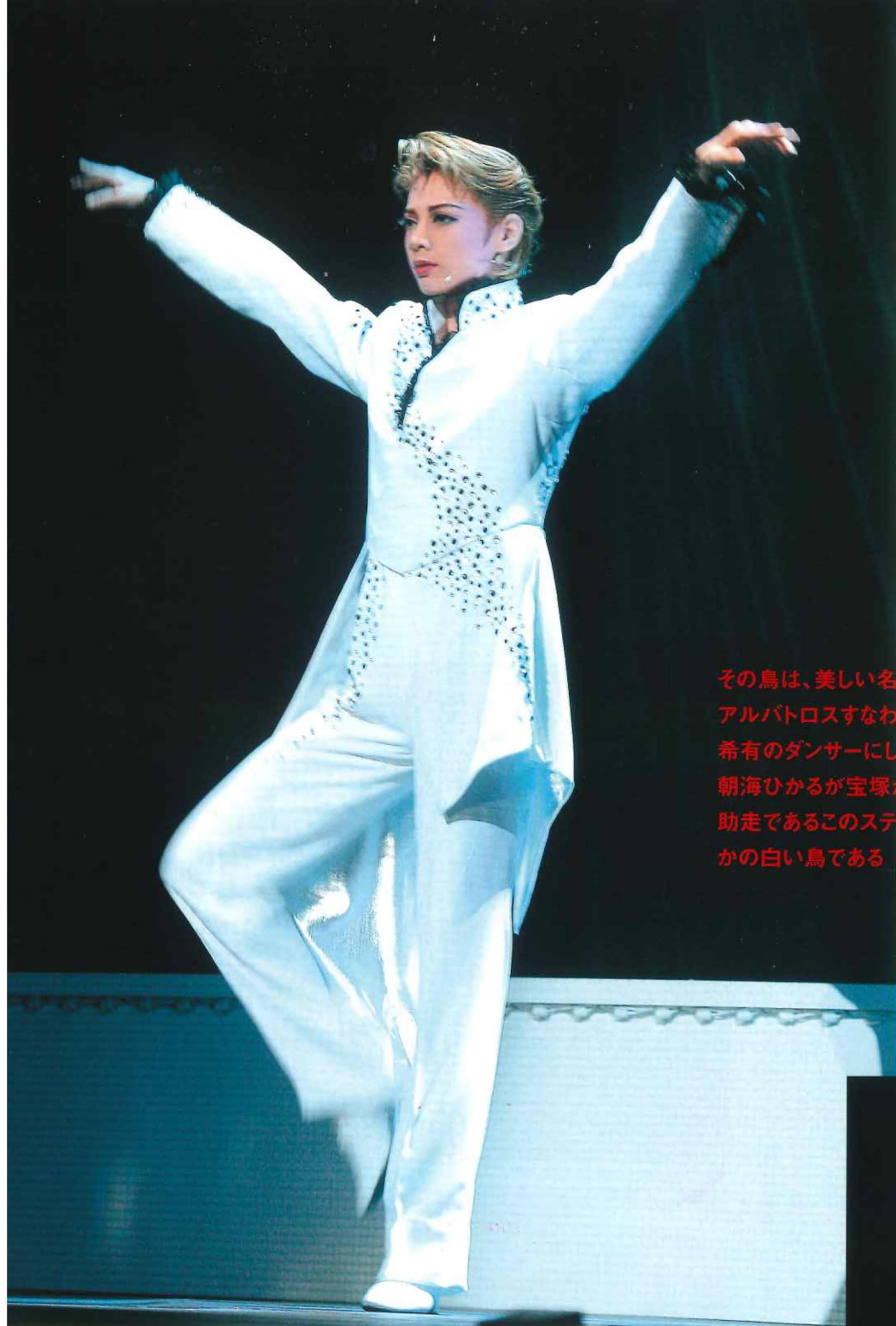
一週間にわたるプレビューは、あくまでも舞台稽古であって完成作ではないため、記者はここで見て劇評を書いてはいけないうた。実際、プレビュー初日以降グングン進化を遂げていったとか。





その鳥は、美しい名前に乾いた虚無を抱えている  
アルバトロスすなわちアホウドリ  
希有のダンサーにしてミステリアスな男役スター  
朝海ひかるが宝塚からまもなく飛び立つ  
助走であるこのステージで踊る姿こそ  
かの白い鳥である

作・演出◇萩田浩一  
出演◇朝海ひかる 有沙美帆 未来優希  
天勢いつる 喜月桂 麻樹ゆめみ 舞咲りん  
7/14～20◎日本青年館大ホール、  
7/30～8/5◎宝塚バウホール



## 朝海ひかるの柔らかさと強さ

スターへのオマージュは、その人への想いのたけが量られる。  
朝海ひかるというスターが歩んできた舞台の「瞬間」を、  
ダンスや歌、セリフ、衣裳、さまざまな要素で散りばめてみせたこの舞台。  
作り上げたのは、宝塚の若手ショー作家として気を吐く萩田浩一。  
その抜群のセンスと豊かな演出力で、朝海ひかるの「今」を輝かせてみせた。

――退団が決まった朝海ひかるさんについて、盛りだくさんの思い出が網羅されたショーですね。

彼女は僕が演出助手になつて4作目「花組の「ブラック・ジャック」危険な賭け」で初めて一緒に仕事をして以来の仲間なんです。とくに仲がいいわけではないし、彼女の主演作ばかり担当していたわけではないんですが、やはり同じ時代をともに歩いてきたし、ここに至るまでの姿を知っている。以前、月影瞳のサヨナラ・サイタルもそうだったんですが、一緒に稽古場においてそこで起きた出来事も知っている。そういうことの積み重ねが反映してくるんです。

――題名も印象的ですし、なぜか朝海さんのイメージと重なります。  
アルバトロスって、もともと好きな言葉だったんですが、朝海さんに言ったら「いいよ」と「アホウドリ」という意味なんだけど、「いいよって」返事でした（笑）。

――ダンサー朝海ひかるには、演出家としてのどんな印象を？  
彼女は男役なのに驚異的に体が柔らかいんです。ラインが綺麗。ふつう男役をやっていると体が硬くなるんです。それは男役というものを修練していくなかで、体を締めないと男役に見えないからで、女性の体から男役の体に、長い時間をかけて人体改造をしていくわけです。だから男役は時間がかかる。朝海さんは男役としても成立しているながら柔らかさを失わない。そういう

う人は珍しいんです。  
――両性具有的な魅力とも言われますね。

下級生の頃は、そのバランスが女役に傾いて見える時もあつたけれど、今は男役としてコントロール下においていると思います。今はもう女役は似合わないなっています。それでもあの柔らかさは驚異です。

――一幕目に、これまで朝海さんが演じたドラマのコラージュがありますが、そのなかで萩田さんのオリジナル部分があつて、あそこは萩田さんらしい場面ですね。

今回は短かつたんですが、自分がえぐり出したい朝海ひかるを当て書きで見せられればと。僕が見たかった朝海さんです。

――どこかに諦念とか虚無を抱えているような、そういうものが似合う不思議なスターですね。

でも実際の彼女は生命力の強い人。だからペダンティックになりすぎないんです。打ちひしがれた雰囲気があつても退廃的じゃない。淡々と乗り越えていく強さがある。見かけは華奢だけど中身は骨太ですね。

――萩田さんが手がける、彼女の最後の公演のタイトルが「タランテラ！」と聞いて、この公演の1幕終わりの、黒い鳥を思い出しました。いい意味でまがまがしさも強さもあつて。

毒蜘蛛というのはいくまでもレトリック。でも彼女は自分に敵しい人で、その敵しさがシャープな個性となつて

出てくるし、強さもある。そういうところは、白い鳥だけの人ではなくて、そこも魅力なんです。

――萩田さんの最近の充実ぶりなら、「タランテラ！」は期待できそうですね。

いつも十全な条件ではないからたいへんなことも多いんですが、そのなかで出来ることはしたいと思っています。朝海さんはどんなことになっても踏ん張るし逃げない人で、一度決めたらやり通す。アルバトロスは体力的にもハードなのに、幸せそうでしたから、もう一度この幸せな顔を見たいと思ったのが、大劇場は時間や人数にしばられるのが悩みですね。でも「アルバトロス」の千秋楽と同じ顔をみんなにしてみたいために、僕も逃げるわけにはいかないと考えています。

### 萩田浩一

おぎたこういち◎大阪府生まれ。94年宝塚歌劇団入団。97年演出家デビュー。04年のショー作品「ロマンチカ宝塚04～ドルチェ・ヴィータ」は芸術祭優秀賞を受賞。外部演出でも活躍。本年2月～3月に上演した「アルジャーノンに花束を」は演劇賞の候補にもなっている。

次回予定◎宝塚雪組公演 ショー「タランテラ！」9/22～10/30◎宝塚大劇場、11/17～12/24◎東京宝塚劇場





演 劇 を 読 も う ! !  
気軽に読めるエンタテインメントな現代戯曲シリーズ

# ヨムゲキ100

超有名作からコアな作品まで続々刊行中の「ヨムゲキ100」。  
あなたのお気に入りが見つかります。

## 松尾スズキ、初期作品12冊発売中!

- 001●手塚治虫の生涯
- 002●マイアミにかかる月
- 003●嫌な子供
- 004●ゲームの達人
- 005●猿ヲ放ツ
- 006●溶解ロケンロール  
(神のようにだまして:併録)
- 007●冬の皮
- 008●SEX KINGDOM
- 009●鼻と小箱 (洞海湾:併録)
- 010●嘘は罪
- 011●ちょん切りたい
- 012●生きてるし死んでるし



## 宮藤官九郎、●●●4冊発売中!

- 001●ナオミの夢
- 002●ずぶぬれの女
- 003●NICKY IS SEX HUNTER
- 004●ウーマンリブ発射!



## 劇団☆新感線の興奮をもう一度!

### 中島かずき戯曲集

- 002●スサノオ〜神の剣の物語
- 003●ヒデマロV (完結編)
- 004●星の忍者
- 005●炎のハイパーステップ
- 006●夢みる無法者
- 007●西遊記1
- 008●西遊記2
- 009●宇宙防衛軍ヒデマロ3



## 青年団の名作を戯曲で!

### 平田オリザ戯曲

- 001●ソウル市民
- 002●カガクするココロ
- 003●北限の猿
- 004●バルカン動物園
- 005●冒険王



## ● ● 好評発売中!! ● ●

### 中島らも

- 001●X線の午後
- 002●セメントラヴァーズ
- 003●レディモルフェウス

### 西島明

- 001●御大切 〜夏は台所がなつかしい〜
- 002●マはマルケスのマ
- 003●オトメチック ルネッサンス

### 天野天街

- 001●それいゆ

### 石原美か子

- 001●うちに来るって本気ですか?

### ブルースカイ

- 001●MY LITTLE MOLERS

### 村上大樹

- 001●DX寿姫

etc...

#### ■購入方法

◎主要大型書店

紀伊國屋書店新宿店・梅田店/リブロ池袋店/  
パルコブックセンター渋谷店/他

◎「楽天shop」演劇と映画の本屋さん

<http://www.rakuten.co.jp/enbu/>

■価格:すべて1,000円+消費税50円

■問い合わせ:演劇ぶっく社 (03-5367-0729)



takarazuka  
stage  
view

宝塚歌劇団雪組 バウ人情噺

やらずの雨

隅田川の川面に映るのは、  
浮世の波にもまれながら必死に生きる人々の姿。  
江戸は柳橋界隈の船宿を中心に、  
「明烏」「唐茄子屋」「芝浜」、  
有名な落語の世界が今、目の前に浮かび上がる。

## 落語からダンスショーへ飛び日々

落語ならではの笑いあり涙ありの「やらずの雨」。若手ながら人情噺の主役・徳兵衛を、熱く楽しく演じて劇場を湧かせたのは、日本物の実力では定評ある人気男役スター音月桂。



作・演出◇谷正純  
出演◇音月桂 純矢とせ 汝島伶  
灯奈美 彩那音 他 宝塚歌劇団雪組  
6/16〜25◎宝塚バウホール

## 音月桂



Kiki Otsuki

おとづきけい◇埼玉県生まれ、双子座、O型。98年初舞台。雪組に配属され、歌、ダンス、演技力を兼ね備えた美型の男役として早くから注目を集める。01年「猛き黄金の国」で新人公演初主役。03年「バウ・ワークショップ」で単独初主演。以来本公演でも活躍、同時に新人公演やバウ主演も多数。

次回予定◇宝塚雪組公演「随天の源」「タランテラ」9/22〜10/30◎宝塚大劇場、11/17〜12/24◎東京宝塚劇場

——日本物のお芝居をみんなと一緒に生き生きと演じていましたね。  
今回の演出の谷正純先生には、00年に『さらば母舟』に出演したとき、なかなかうまく出来なくて色々教えていただきました。涙したことも……笑。  
その私が今、当時主演された貴城けいさんと同じ学年になり、なんだか感慨深いです。日本物は大好きなんです。もともと雪組は日本物の得意な組とわれているので、お化粧や所作事も出来て当たり前、それがプレッシャーでした。それに今回は日本物に慣れていた下級生も多くて、稽古場の廊下には点々と『やらず』チームが、必死で自分のセリフや動きをやっている姿が、自分のしかなかったです。  
——落語物は、あまり宝塚ではやらないですからね。  
私も落語はほとんど聞いたことがありませんでしたし、実は寄席に行ったこともなかったんです。ちょうど歌舞伎で長屋物をやっていたので、どう動けば粋か研究するため、観に行きました。それに落語のCDは日常のBGMにしてずっとかけていたんです。落語家

——「やらず」の初日が開いていないうちから「アルバトロス」の稽古が始まっていて、でも他のかたたちに遅れを取ってしまうのではないかと、とても不安でした。でも「アルバトロス」に出演できたことは本当に幸せでした。朝海ひかるさんはポケットに手を入れる仕草だけでも本当にカッコいいんです。そういう姿をそばで見せていただきましたし、直接いろいろアドバイスをいただきました。  
——ずっと朝海ひかるさんの背中を見ながら歩いて来た立場でした。  
初舞台も宙組のスタート公演で、朝海さんが上にいらしたんです。雪組にいられてからは新人公演の主役も、それ以前も朝海さんの役を沢山させていただいて、縁がありました。本当に細かいことまで教えていただいて、遅いのですが、この学年になって、やっと分かってきたこともあるんです。ありがたいと思っています。





上げて最後までやり遂げたということとはよかったと思うんですが、私個人としてはまだ不満もあるんです。当初考えていたものとは違った形になった部分もあったし。でもそれも自然な流れだったのかなと思います。

佐山 たぶん溝口さんの脚本が、あて書きの部分が多かったと思うんですよ。だから自分としては楽にやれたんですが、普通にやっていると客さんは笑うんですね。笑いをとりにくつもりはなかったで、笑いやい部分を見せていくこと、本番中も微調整しました。

溝口 普通にやってくるだけで面白いのに、本番中にお客さんの笑いが入ることによって、「あ、ここのウケる」って意識するところって演技が変わってきてしまう。それを懸念してた部分もあったんです。

玄覺 やっぱ稽古と本番は違うというか、お客さんはここで笑うんだ、とか思った部分も少しありますね。私は、役のキャラクターとか方向性みたいなものをあえてあまり決めないでやってたんですが、観た人に「合ってる」って言われた。私自身のキャラクターと全然違う方向じゃなく、やりやすく進められるように描いてくれたのかなと思います。

内田 やっぱ個々のキャラクターの嫌な部分

とあって、あて書きなんですかね？書かれていたものが確実に自分のなかにあるものだったのでも、逆にそれがなかなかできなくて。なんか自分で隠せてるつもり嫌なところが、実はバレてるんだと思つたら、すごく恥ずかしくなつて。溝口 あて書き的な部分と、この人はこういうところありそうだな、と予想で書いた部分と二つあったんです。予想で書いた部分が、意外と稽古を重ねるうちに出てきちゃった(笑)。

岩本 私はその辺はあまり意識せず、今その場で思っていることを普通にしゃべろうという感覚でやりました。でも、終わってから「嘘つきの役だったね」って言われて、え、嘘つきだったの？って思つて(笑)。やっていると、え、そんなこと思つてもなくて、ちょっと調子がいいとかうるさい感じだと思つてたのに……。

溝口 そういつところ自体がまさに今回の岩本さんの役ですよ(笑)。秘密をばらしても悪いことだと思つてないみたい。

安藤 私は、人からこういうイメージで見られてるだろうな、というものに近づけた感じですね。最初は、逆に人に見られてるイメージとは違ふものやっていた、という気持ちもあったんです。だけどそれだと都合が生じてきて、皆との会話がうまくいかなくなつてきて。それで「あ、違うな」と思つて、イメージに合わせていく方向に変えました。

溝口 キャラクターに関しては、5人が揃ったときにどういうポジションに配置されるかというバランスの問題もありましたね。1人のときとは違ふんですよ。だから安藤さんの役柄は、安藤さん自身というよりも、この5人のバランスであいう描き方になつたという感じですね。

——本番中の皆さんの雰囲気はいかがでしたか？

安藤 悪くなかったですよ。やつぱり女5人で一時間半持たせるのは結構きつから、そのためには楽日まで皆で仲良くやろう、とずずと思つてました。本当に気を遣いましたよ(笑)。

佐山 実際、雰囲気は別に悪くなかったよ。

玄覺 うん。女子校みたいな感じだった。

岩本 女ばかりだとちょっと大変かと思つてたけど結構楽しかった。皆好き勝手してたから(笑)。

内田 派閥ができる人数でもないですね。

安藤 たぶん皆どこに行つてもあまり群れない人だと思つてますよ。そんな人はかりが集まつたんでしょうね(笑)。



# ポツドルの女

作・演出 溝口真希子  
出演 安藤玉恵 佐山和泉(東京デスロック) 岩本えり 安藤悠子  
内田悠 富田恭史(jorro) 髭尾英彰 米村亮太郎  
7/5~10 THEATER/TOPS  
次回予定 〇ポツドルvol.15(タイトル未定) 11/29~12/10 THEATER/TOPS

**佐山和泉**  
さやまいずみ 〇79年生まれ、東京都出身。東京デスロック所属。ポツドルには「愛の滴」「夢の城」に出演している。

次回予定 〇庭劇団ベニノ「アンダーグラウンド」9/15~20 〇サズナリ 〇東京デスロック「再生」10/26~31 〇アトリエ春風舎

**岩本えり**  
いわたもとえり 〇79年生まれ、広島県出身。ポツドルには「愛の滴」に出演。ほかにチェルフィッチュ「目的地」、中野成樹+フランケンスの作品等にも出演している。

次回予定 〇新国立劇場「エンジョイ」(演出:岡田利規) 12/7~23 〇新国立劇場小劇場

**溝口真希子**  
みぞぐちまきこ 〇76年生まれ、長崎県出身。ポツドルでは旗揚げより役者・スタッフとして参加し、三浦大輔と共同監督した映画「はつこい」でぴあフィルムフェスティバル審査員特別賞を受賞。現在は「ペヤングマキ」名義でアダルトビデオの監督としても活動している。

次回予定 〇庭劇団ベニノ「アンダーグラウンド」9/15~20 〇サズナリ 〇映画「ストロベリーショートケイクス」(矢崎司監督)「紀子の食卓」(関子温監督) 今秋公開予定

**安藤玉恵**  
あんどうたまえ 〇76年生まれ、東京都出身。ポツドルには01年の「身体検査」以後、ほとんど全ての作品に出演。映像分野にも進出。「ゆれる」「ガールフレンド」「ワイブプレーター」他、出演作が今後続々と公開される予定。

次回予定 〇庭劇団ベニノ「アンダーグラウンド」9/15~20 〇サズナリ 〇映画「ストロベリーショートケイクス」(矢崎司監督)「紀子の食卓」(関子温監督) 今秋公開予定

**内田悠**  
うちだちか 〇83年生まれ、神奈川県出身。ラフカット02「13000/2」、ウーマンリブ「轟天VS港カナルードラゴンロック」女たち、俺を愛してキレイになあれ〜などの舞台のほか、毛皮族、シベリア少女鉄道、グリング、五反田団など小劇場系の舞台に次々と出演している。

次回予定 〇ペンギンパルベイルバイルズ「道子の調査」9/8~10 〇in→dependent theatre 2nd

**玄覺悠子**  
げんかくゆうこ 〇石川県出身。舞台出演は「砂の女-連合赤軍事件ノート」「異族の歌-伊藤素子オンライン詐欺事件」(光の雨)「山崎哲」が、映画出演に「光の雨」「龍馬の妻とその夫と愛人」がある。05年の「ニセS高」からポツドル組に出演している。



## 各々の役割とバランス感覚

特別企画と銘打ち、ポツドル初の、女が描く女芝居となった本作。女同士が悪口を言い合ったり、嫉妬したり、裏切ったり。そんな嫌な空間を描きながらもなぜか後味の悪さは感じさせず、ラストシーンは爽快感さえ漂った。

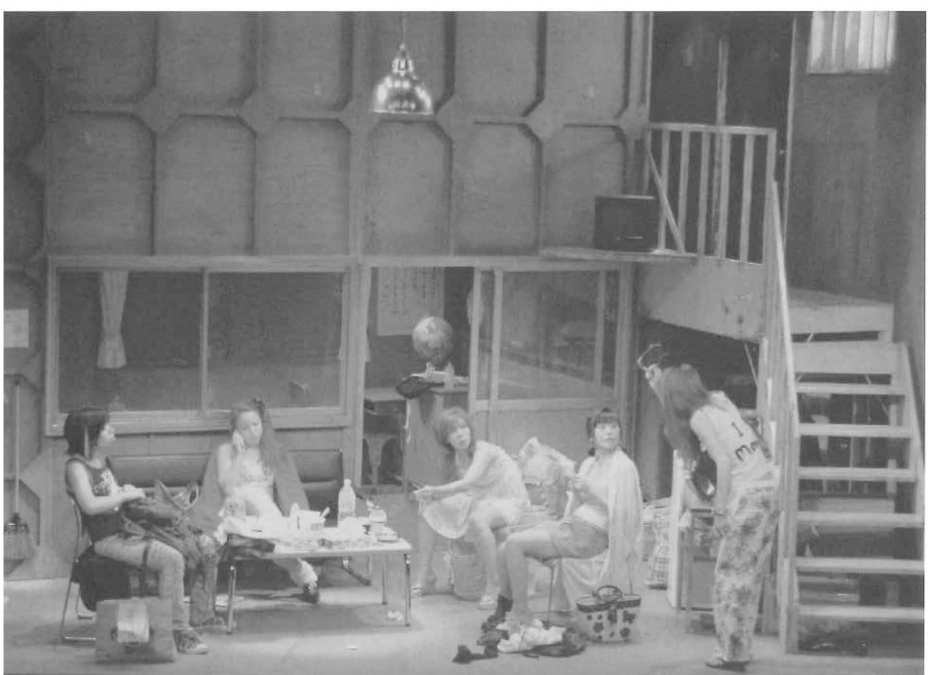
公演が終了した今、出演した5人の女優と作・演出の溝口真希子は、なにを思うのか――。

——今回はポツドル初の、女が描く女芝居。でしたが、公演を振り返ってどう思われますか？

溝口 やってよかったな、とは思いましたね。演出ももっと辛い作業だろうな、と思つてたんですが、

ですが、実際やってみると結構楽しめた。自分の作つたものが舞台上で実現され、お客さんに観ていただけたということは、やはりすごく達成感がありました。

安藤 そうですね。でも、こういう企画を立ち



AVの撮影現場に集まった5人のAV女優たち。表面的には和気藹々としているかに見えたが、内心では嫉妬や確執が渦巻いていた。マネージャーの中津川(米村)を巡る諍いから、それまで溜まった悪意が一気に噴出し、撮影は一時中止に。ベテラン女優であるリカコ(安藤)はなんとか撮影を続けようとするが……。



## 初心・未経験者 募集

ミュージカル風味！  
コメディ一仕込み！  
等の舞台に希望者は出演可。  
但し、塾・夢のSUNは劇団  
ではありません。  
アクターとして必要な事柄を  
身に付けるところです。  
まずは案内書をご請求下さい。

### 応募要項

応募資格：18歳以上～の男女  
応募方法：80円切手2枚を同封の上  
案内書をご請求下さい  
締切：9月25日消印有効



〒157-0062  
東京都世田谷区南烏山2-32-12 アスカ201  
塾・夢のSUN  
TEL 03-5313-1544

**譚倶楽部第14回公演**  
作・福田卓郎 演出・菅見純

**場所・アイゼット目白**  
前売 3000 当日 3500

**オイル089**

他人より  
長く生きることが  
できるとしたら、  
あなたは幸せですか？

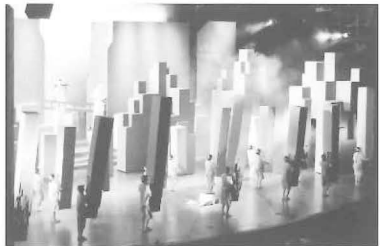
2006.10.19～22  
19(木) 19:00 A  
20(金) 19:00 B  
21(土) 14:00 B/19:00 A  
22(日) 13:00 A/17:00 B

電子チケットぴあ  
Pコード 784-441  
URL <http://pia.jp/t>  
TEL 0570-02-9388

ペアチケット・リピーターチケットあり  
お問合せ 080-3423-0172 (劇団制作)

### 『ナツノトビラ』

維新派



撮影◇福永幸治(スタジオエポック)

#### 光と影が織りなす虚構の世界

昨年海外で発表した新作の凱旋公演。特に目立ったのは照明の使い方だ。中でも役者の影が背景に大きく映る影絵風の場面では、舞台上立つ人間より「影」の方に目を惹かれた。もしや私も、TV演けの主人公と同じように、現実の事件より影や映像のような“虚構”の方にリアリティを感じるようになってるのか？とドキドキしてしまった。が、名曲「路地の蒸気機関車」を披露したアンコールでは、逆に役者の肉体と声がバシバシ迫る。この虚構とリアルギャップがまたステキでした。

(吉永)

作・演出◇松本雄吉 音楽◇内橋和久 出演◇升田学 岩村吉純 鹿田大樹 藤木太郎 坊野康之 石本由美 平野舞 エレコ中西 石黒陽子 小山加由 他 7/14～17◎梅田芸術劇場メインホール  
次回予定◇2007年新作公演。欧州ツアー及び日本公演予定

### 『夏の匂い』

弘前劇場



撮影◇agetayagetA

#### こういう会話を大事にしたい

とある病室で展開するシチュエーションドラマなのだが、この会話のキャッチボールがとても気持ちいい。リアリティを追求した会話というよりも、かなり丁寧に言葉を吟味し、推敲し、練り上げているという印象を受ける。日常を編集し味わい深く再構成したらこんな会話が出るのではないか、そんな気がする。インテリジェンスや優しさに富んだ日々のオモシロやキモチ。こういうのを大事に出来たら、日々の生活で溜まるストレスが少しは減るのかもね。(園田)

作・演出◇長谷川幸治 出演◇福土賢治 山田百次 須野有希 斎藤隆 齊海衣 矢野 工藤早希子 櫻庭由佳子 岡海まりか 林久志 長谷川等 鈴木真 7/23～23◎ササノリ 7/29～30◎スタジオテネガ  
次回公演◇弘前劇場「夏の匂い」10/21～22◎盛岡劇場タウンホール、10/28～29◎青森県立美術館シアター 11/2～5◎シアター200、11/11～12◎仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター ◎弘前劇場「真冬の同窓会」07/23～4◎青森県立美術館シアター 2/10～11◎スタジオ・テネガ、2/17～18◎相鉄本多劇場、2/23～25◎ササノリ

### 『寺山修司という世界』

芝居屋・劇団羊のしっぽ



撮影◇大島広子

#### ナイフにも薬にもなる言葉たち

寺山修司という“言葉使い”が残した膨大な言葉をモチーフにし、短歌、戯曲、エッセイなど多種多様な“言葉”が飛び交う公演。リーディングではないので、勿論演出を通した言葉たちが舞台上に飛び出してくるのだが、何とんでも寺山の「生の言葉」の素晴らしさを再認識させられる。アングラ演劇で有名な寺山だが、彼の書籍などの言葉は過激なものばかりではなく、むしろ優しさや知性を多く含んでいる。嘘偽りなく「言葉に酔いしれる」という体験が出来ました。(園田)

原作◇寺山修司 構成・演出◇森島朋美 美術◇大島広子 音響◇DUB MASTER X/PAUK-へん 照明◇田向遼男 出演◇三上寛 阿部良 湖川新一 村上寿 秋葉春生 武田光太郎 服部賢一 服部弘毅 三浦佑介 高橋将尚 中山浩美 下田裕子 新見和子 金谷真希 川島美有紀 安藤大翔 Ageha 川上史 淳子 藤原みゆ 若井さやか いわせ弘子 宮本夕子 前田羅織 上村祐馬 高家真三(明) 竜子のみお(芸人) 片岡俊彦(明) PAUK-へん(DJ) 和-yori-(身体表現) 西村茂樹 ミラカ 木村特 7/13～23◎神楽坂シアター-TWATO  
次回予定◇寺山修司コラージュ作品 07年夏上演予定

### 『パンセ2006』

reset-N



撮影◇相川博昭

#### 生きることの根源的な意味を問う

黒と赤を基調としたシンプルながらスタイリッシュな舞台空間。この世のあらゆる「怒り」を拾い上げる雑誌「パンセ」の創刊準備が進むなか、編集長のヨシムラは「謎の女」とともに謎の死を遂げる。ヨシムラが求めたものとは一体なんだったのか？彼の死や絶望についての詳細は、最後まで明かされない。表現力のある役者たちによって発せられる詩的で深遠な台詞にじっくりと耳を傾け、雰囲気を感じる。観る者の思考を促すかのようなラストシーンは、深い余韻が残る。(渡辺)

作・演出◇夏井孝裕 出演◇町田カナ 久保田芳之 原田紀行 平原テツ 長谷川有希子 奥瀬繁(幻の劇団見えて) 勢登健雄(オフィス・シユール) 7/14～19◎下北沢ササノリ、8/3～5◎ART COMPLEX 1928(京都)  
次回予定◇「ADAGIOS」10/2～6◎フラン・マルセイユ

毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。  
全部観ることはもちろん不可能だけど、  
時間とお金の許す限り、面白い芝居をたくさん観たい！  
このコーナーでは、本誌編集部員&ライターが観た「面白かった！」芝居をご紹介します！  
今号から読者の方より頂いた投稿レポートも掲載スタートです！

### 『オトコとおとこ』

文学座アトリエの会



撮影◇飯田研紀

#### “昭和”という時代の熱気

60～70年代に青春を送った2人の男。時代の波にもまれながらも「仕方がない」と言いながら飄々とマイペースに生きたサラリーマン・北山と、時代に真っ向から立ち向かい、パレスチナ解放戦線の過激派に身を投じた映画監督・野崎の、対照的な人生を交錯させて描いている。二重の回り舞台を駆使した場面転換は鮮やか。懐古的なことごとく、2人の男の人生を通して、ただひたすらに「あの時代」のざわざわとした空気感を伝えようとする姿勢が清々しい。(渡辺)

作◇川村毅 演出◇高橋正徳 出演◇小林勝也 岡本正巳 金内幸久夫 鶴澤秀行 高瀬哲朗 中村彰男 加納明之 菊戸利都 古川悦史 櫻井晋吾 植田真介 相良弘二 清水圭吾 西岡野人 上川路啓志 樹根朋典 森原良太 赤司まり子 宮沢至古 松岡依都美 岡崎彩 6/17～7/2◎文学座アトリエ  
次回予定◇文学座「ゆるる車」の車々々九州テキ屋旅日記◎19/14～24◎紀伊國屋サンジシアター

### 『リチャード三世』

子供のためのシェイクスピアカンパニー



撮影◇石川純

#### シェイクスピアをシンプルに再構成

王冠を手に入れるため、身内も子供も容赦なく消していく悪党・リチャード三世。演出の山崎清介が初のタイトルロールを演じた本作では、おなじみシェイクスピア人形を左手に持ち、リチャード三世の“負”の部分を負わせている。山崎がリチャードとその分身である人形役を演じ分ける。ラストでは、リッチモンド伯との闘いで命を落とすリチャードの左手から、リッチモンド伯の右手に人形が受け継がれる。人形の頭に王冠が載せられるシーンは、ただただ素晴らしい。(渡辺)

作◇ウィリアム・シェイクスピア 脚本・演出・出演◇山崎清介 出演◇伊沢麻紀 榎貴一 佐藤賢 関宮啓行 彩乃木涼之 戸谷昌弘 明葉哲典 大内めぐみ 若松力 7/13～18◎東京グローブ座 他全国  
次回予定◇「夏の夜の夢」07年7月中旬◎東京グローブ座

### 『ムネモシユネの贈りもの』

ガラシ×ク・ナウカ



撮影◇大迫浩二

#### イメージネーションの波に酔う

日本とインドネシアの俳優による、「記憶」をテーマにしたパフォーマンス。人類が誕生し、「言葉」を得る冒頭の場面から、学校の風景、鼓笛隊、獣のように雄叫びを上げる者たち……など、様々なイメージが次々と現れる。それらは全て「記憶」に繋がっている。ラスト近くでは美加理扮する記憶の女神ムネモシユネが「なぜ私たちは同じように憶えておけないのしょう」とパソコンに書き込む。イメージネーションを刺激され、自分なりの「記憶」について思いを馳せた。(渡辺)

演出・構成◇ユティタジュティン 脚本◇モハマド・ワラン・ブラサド 大西彩香 企画・脚本協力◇宮城聰 出演◇フェリ・ハンダヤニ チトラ・プラティウィ ジャマルディン・ウティン スリ・カガリアティン テオドル・クリスタン 美加理 野原有未 本多麻紀 大内米治 大道順俊也 石川正義 横須賀智美(流山光★事務所) 演劇スズキケンタロー 6/11～18◎ササノリ  
次回予定◇クナウカ「マハーバーラタ」10/5～8◎ケブランリー国立博物館ホール(パリ)、「王女メデア」10月中旬～下旬◎パリ、リュニス(奥州安達屋)07年2月◎東京

### 『喧騒浜茶屋風日記』

回転OZORA



撮影◇齋藤ジン

#### サブリミナル効果？

海の家「はまゆう」は名物店長が亡くなった為、今年の夏は出店を危ぶまれている。店長の1人娘は店をたたむ決意でビーチへやってきたが、従業員の懇願を受け一日限定で営業をすることになり……。劇中のキャラクターを丁寧に描いているので、それぞれが抱えた背景がきちんと浮かび上がってくる。終演後、はまゆう名物の“はまゆう焼きそば”が妙に食べたくなった。飲食物に関する芝居では、こういう感想って意外と大事なこと。(園田)

作・演出◇村上秀樹 出演◇今藤洋子 鎌倉康太郎 中嶋ペン 松下由紀 須賀文香 上世博及 坪内信 宇佐見雅司 野中希 染島美保 深津紀晴 前田直輝 林亜紀子 大崎政浩 新井直樹 7/5～9◎下北沢「劇」小劇場  
次回予定◇回転OZORA 新作 07年夏公演予定

# シバイ ミカク

### 『乞局(こつぼね)』

乞局



#### 鬱屈した人々を覗く楽しみ

記憶が一日しか保てない病気に悩んでいる女・葉万子。様々な人が毎日彼女を訪れ、自らの秘密や愚痴を話す。さらには彼女の夫も、彼女に対し暴力を振るうことで自らの鬱憤を晴らす。でも、葉万子は次の日にはそのことを忘れてしまう。そしてまた、同じことの繰り返し……。なんだかとことん救いのない話に思えるが、乞局ならではの鬱屈した笑ひも随所にある。「人間の醜い面」って、見ていて不快になるけれど、だからこそこっそり見たくするんだなあ。(渡辺)

作・演出・出演◇下西啓正 出演◇秋吉孝倫 佐野陽一 武田力(エメルバス) 三橋良平 遠辺裕也(クロカシヨウケン18) 五十嵐操 石井汐 伊東沙保(ひょっとこ乱舞) 酒井純 更紗 鈴木寧 古川祐子 6/7～11◎王子小劇場  
次回予定◇乞局「罫罫(わたみ)」10/4～9◎王子小劇場

### 『清水が舞台から飛びおる!!!』

清水宏のサタデーナイトライブ18



#### やる気満々男、怒濤のハイテンション！

シミヒロこと清水宏の恒例・ワンマンライブ。ゴルフに初挑戦した実録話ではその無謀さに呆れながらも大爆笑。純文学をシミヒロ流に面白おかしく朗読したり、勝手に映画の予告編を作ったりなど、おなじみのネタも登場。ネタが終わってもシミヒロは舞台から去らず、異様なテンションで一人ボケツッコミを繰り広げ、客席乱入。最後には劇場の扉を開けたり脚立に登ったり、もうやりたい放題。あまりのテンションの高さに呆然としつつも爆笑。飛び散る汗がステキ。(渡辺)

作・演出◇清水宏 倉増啓 出演◇清水宏 しゃぼん アゲツマ 6/30～7/3◎ササノリ  
次回予定◇星屑の会「星屑の町～東京砂漠篇」(清水宏・出演) 9/14～24◎本多劇場、9/28～10/1◎シアター1010



チケットプレゼントを希望される方は巻末ハガキに必要事項を記入の上ご応募下さい。  
①の東京/福岡公演・②の公演の締切は9/21、①の札幌/大阪公演・③～⑥公演の締切は10/6(両日とも消印有効)です。チケットプレゼントは、プレゼント広場に掲載されているプレゼントと併せての応募も可能です。シバイとの出会いは一期一会。是非とも劇場に足を運んでみて下さい! 尚、発表は当選チケットの発送をもってかえさせていただきます。ご応募お待ちしております!



シバイはきっかけがないと  
つい観るタイミングを逃しがちになるもの。  
「観に行きたいなあ」と思いながらも、  
気がついたら公演日を過ぎていた……  
という経験は演劇好きのアナタなら1度はありますよね。  
そこで「シバイのミカタ」では、その“きっかけ”をご提供!  
前から興味のあったあの劇団の公演、  
面白いと評判のこの劇団の公演などなど、  
色んな公演のチケットをどんと一気にプレゼントします!

# シバイのミカタ

チケプレ情報

10/13～22◎下北沢ザ・スズナリ  
作・演出・出演◎赤堀雅秋

〈料金〉前売◇指定¥3300 自由¥3000、当日◇指定¥3500 自由¥3200 ※10/19=14:00 前売◇指定¥3000 自由¥2800、当日◇指定¥3200 自由¥3000  
〈チケット取り扱い〉イープラス/ザ・スズナリ/HOT LIPS  
※チケットWEB予約  
http://www.shampoohat.com  
〈お問い合わせ〉HOT LIPS  
TEL090-8045-7612  
FAX03-6912-5505  
E-MAIL theshampoohat@dream.com



comment  
赤堀雅秋  
(THE SHAMPOO HAT / 作家・演出家)

きっかけは驚くぐらい安易だった。ただアルバイトを辞めたいだけの本当に陳腐な理由だった。松田家は、警官に包囲されている。上空のマスコミのヘリコプターの轟音が耳をつんざく。彼らは次第に流れ落ちる汗を試うことも出来ず――、90分リアルタイム、THE SHAMPOO HAT版犯罪劇。10周年記念公演。

4 THE SHAMPOO HAT 第20回公演

チケプレ情報

10/13=19:30 4名様

10/19～22◎三鷹市芸術文化センター 星のホール  
作・演出・出演◎牧田明宏 出演◎大久保佳代子 山口奈緒子 坪井由紀子 他

〈料金〉◇前売◎¥2800、当日◇¥3000 ※高校生以下¥1000  
〈お問い合わせ〉  
明日図鑑 090-1201-1750、  
info@ashitazukan.com  
http://www.ashitazukan.com/



comment  
牧田明宏  
(明日図鑑 / 作家・演出家)

最初、海外のどこか知らない街に迷い込んでしまった男の話にしようかと考えたりもしました。しかし、紆余曲折ございまして、ある男が自分にとっての常識が通用しないある家族と過ごす日々をスリリングに描いてみようと思います。――一人の孤独な男と主を失った家族の物語――

5 MITAKA Next selection 7th 明日図鑑 presents 砂の王国

チケプレ情報

10/19・20=19:30  
各回4名様

平成18年度文化庁芸術創造活動重点支援事業、平成18年度文化庁芸術祭参加  
10/27～11/12◎ベニサン・ピット  
作◎サジキドウジ 演出◎東憲司 美術◎鹿芥 出演◎板垣桃子 池下重大 朱源実 南谷朝子 他  
平日=19:30、土・祝=14:00/19:00、日=14:00 ※11/8のみ14:00/19:30、11/4=19:00は貸し切り公演

〈料金〉前売◎¥2800、当日◇¥3300  
※学割¥2300(劇団前売のみ扱い・要学生証提示)  
〈お問い合わせ〉  
劇団機数童子事務所  
TEL03-3375-8288/FAX03-3384-4610



comment  
外山博美  
(劇団機数童子 / 俳優)

これまで、倉庫や野外など、劇場以外の場所で多く公演を行ってきた機数童子が、いよいよベニサン・ピットに登場いたします。元・染め物工場であったベニサン・ピットで、機数童子が壮大なロマンを紡ぎます。そしてもちろん、クライマックスでの大仕掛けも必見です。どうぞご期待下さい。

6 劇団機数童子 『海猫街…ソコハ、海賊ノ末裔ノ地…』

チケプレ情報

10/28=14:00/19:00、  
29=14:00 各回2名様

9/6～11◎アートコンプレックス1928、  
9/22～10/1◎ザ・スズナリ、10/11・12◎イムズホール、10/21・22◎コンカリーニョ、11/4・5◎中之島4丁目テント[S]、11/11・12◎滋賀県立文化産業交流会館小劇場、11/19◎福山市東部市民センター  
作・演出◎上田誠  
出演◎石田剛太 酒井善史 諏訪雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典 西村直子 本多力 松田暢子 山脇唯 雷永茜 他

チケプレ情報

○東京公演 9/28=14:00 2名様  
○福岡公演 10/11=19:00 2名様  
○札幌公演 10/21=14:00 2名様  
○大阪公演 11/5=18:00 2名様



comment  
上田誠  
(ヨロロッパ企画 / 作家・演出家)

幸福の青い鳥がファンタジーではなく現実はどうやらないらしい、という風潮が蔓延した時代、他社に先駆けていち早く捕獲プロジェクトを立ち上げたA社。チーム名はどうするのか、ユニフォームはどういう感じにするのか、予算は、期間は、通常業務との連携は?そしていま一掃と探知機とゲーティングを載せたワゴンには山へ。

1 ヨロロッパ企画 第21回公演 『ブルーバース・ブリーダーズ』

チケプレ情報

9/28～9/30=19:30各回2名様

10/8・9・14・15・21・22◎井の頭公園内・ジブリ美術館横木もれび原っぱ  
10/27～29◎雑司が谷鬼子母神  
作・演出・出演◎唐十郎  
出演◎十貫寺梅幹 唐組役者陣  
18:30会場 19:00開演

〈料金〉前売◎¥3500、当日◇¥3600 ※入場整理券、当日券は13時より受付にて発行  
〈お問い合わせ〉唐組事務所  
TEL&FAX 03-3330-8118

チケプレ情報

10/15=19:00 10名様



comment  
唐十郎  
(唐組 / 作家・演出家・俳優)

うだる夏、  
時を駆ける男の衣装を踏み! その水色の透けた皮膜と牙に  
気をつけ、じっと……。

3 唐組 第38回公演 『透明人間』

シバイのミカタでは読者の皆様からの投稿レポートを募集しております。面白い作品を観た感動を色んな人に伝えたいと思っている演劇好きのアナタ、ご応募お待ちしております! 尚、投稿レポートを採用させて頂いた方には掲載誌を贈呈致します。

※投稿は、①公演名・劇団名、②レポートのタイトル、③レポート本文(200字以内)、④公演クレジット、⑤投稿者のお名前・ご住所・電話番号をご記入の上、封書またはメールにて受け付けております。本誌掲載の際にはこちらからご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせは応じかねますのでご了承下さいませ。

▶▶ 応募先  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-12-7F 南演劇つく社 シバイのミカタ投稿レポート係  
E-mail: info@enbu.co.jp



『初仕事納め』



会社倒産にまつわる教訓的コメディ

初出勤なのに大遅刻! 慌てて行ってみたら会社は倒産寸前で……と一見ドタバタ風。だが、クライマックスに持ち込むテンポといい、登場人物たちのいそうでなかないないキャラといい、僕の深いシチュエーション・コメディ。原作はフジテレビのヤングシナリオ大賞受賞作で、ドラマ化もされている。物語の結末で、会社の危機を救う給仕ロボの奮闘に涙々。地道に、だが夢を持って仕事することこそ、確かな未来を拓くんだ、と改めて己が仕事ぶりを振り返られました。(榎原)

作◎金子茂樹 演出◎大江祥彦 出演◎西村雅彦 金子貴俊 池内博之 他  
8/3～11◎新国立劇場小劇場

『会議』

青年団若手自主企画 vol.29



電信柱が出てこない別役芝居

何もない部屋に備品を運び込む道具方。これから人間の「会議本能」を観察する実験が行われるという……。青年団の若手演出家・俳優陣が、別役実の戯曲と格闘した。戯曲は大胆な観案がなされ、「青年団らしい」現代口語演劇の身体になじむことばになっている。ラスト部分の省略や暗転の活用といった挑戦的な演出は元の戯曲が孕んでいたテーマ性をやや薄れさせたが、昭和の戯曲を現代に通じる作品として立体化する試みとしては評価したい。(江戸川区/吉村由理)

作◎別役実 観案・演出◎武蔵真弓 出演◎永井秀樹 安倍健太郎 村井まどか 田原礼子 後藤麻美 古舘寛治 工藤倫子 根上彩 熊谷知彦 (ハルタラマラ) 山本裕子 三堂友紀 高橋智子  
7/13～17◎アトリエ春風舎  
次回公演◎冬のサミット2006「フリーメンの自由」(リーディング)  
07/1/29～2/1◎こまばアゴラ劇場

『水』

ひょっとこ乱舞



水面に光る言葉のきらめき

一言で強引に説明するなら「亡き人の記憶を辿る物語」という感じだろうか。身体性を重視した演出が特徴的なひょっとこ乱舞。だが、今作は会話中心で物語が進行し、独特のユーモアがブレンドされた観念的な言葉が、時に荒々しく時に緩やかに舞台上から溢れ出す。本来なら難解な印象を与えがちな作品だと思いが、役者のキャッチーな存在感もあり随分と身近なモノに感じた。観念的な割には身近な作品、それって結構すごいと思います。(園田)

作・演出◎広田淳一 出演◎チョウソウハ 伊東沙保 橋本仁 酒井彩子 高橋忠 草野たかこ 西光カイ 笠井里美 泉光典 松下仁 中村早香 遠藤從至  
7/27～30◎中野サ・ポケット  
次回公演◎ひょっとこ乱舞「でも時々動いてるわ」10/13～22◎こまばアゴラ劇場

『散歩する侵略者』

G-up presents Vol.4



奪われなければ見えないもの

その田舎町の平穏な日常は、静かに崩れ始めていた。戦争の噂、特定の物事を認識できない奇病の流行、猟奇殺人事件……そして突然人格が変わった一人の男。男は妻に告げる。自分は侵略に先駆け地球人から「概念」を採集してきた宇宙人だと……。劇団イキウメのメッセージ性強いSF作品を、赤堀雅秋が人間そのものに焦点を当てて再構築した本作。特に概念を奪われた人間の壊れゆくさまは圧巻で、人の滑稽さが哀しく胸に刺さるのでした。(さいたま市/北原登志喜)

作◎前川知大 演出◎赤堀雅秋 出演◎寺十吾 小林麗作 中野英樹 猫田直 岸潤一郎 広澤真 林真也 渡辺裕樹 黒岩三佳 佐戸井けん太  
6/2～11◎新宿スペース107

## キャスト & 制作スタッフ 募集

本気で役者を志す方(性別・年齢・経験問わず)水森亜土と一緒に舞台を創りませんか?採用された方は、この芝居から参加可能です。あなたの知らない、まだ眠っている才能を開花させましょう!

劇団未来劇場 第87回公演

戯れせんとや生まれけむより  
色彩悶焼豆  
いろもようちょっとじまらしい



'06  
10/13 FRI～10/22 SUN 於 新宿シアターモリエール  
平日 7時 土曜 2時・7時 日曜 2時 ※開場は開演の30分前です。  
学生 3500円 前売 5000円 当日 5500円

問い合わせ 劇団未来劇場 事務所  
H.P http://www.miraigekijo.com/  
TEL 03-3360-1717



## 人形劇役者 & 舞台スタッフ 募集中!

東京電力(株)委託による「TEPCOおはなしきやらばん」として29年間にわたり関東一円の一般ホールや小学校幼稚園などを中心に毎年約7万人の幼児、小学生におはなしや人形劇の公演を行っています。公演数は年間約160日。06年度はフィリピンのむかしばなしをアレンジした人形劇を予定しています。

【資格】 20～30歳位まで。プロの人形劇、演劇の役者舞台監督などの経験者大歓迎。すべての公演に参加可能な方。運転が出来る方。

【応募方法】 履歴書を郵送して下さい。  
【宛先】 203-0043 東京都東久留米市下里2-5-18 (財)おはなしきやらばんセンター 採用係  
【電話】 042-475-4366  
【URL】 http://www.din.or.jp/~caravan/  
【選考方法】 書類選考後に連絡します



# Studio Life の挑戦

男優劇団・Studio Lifeがシェイクスピア作品に初挑戦！  
人間と妖精たちが織りなす  
恋の騒動を描いた喜劇『夏の夜の夢』を、  
Studio Life流にアレンジ。  
“人生の祝祭”をテーマに、歌あり踊りあり笑いありの、  
なんとも楽しいステージになりそう。  
これまで少女漫画や文芸耽美作品を舞台化して  
好評を博してきたStudio Lifeが、  
また新たな第一歩を踏み出した。

## エネルギーを伝える

——お二人は『夏の夜の夢』でダブルキャストでハミア役をされますが、全然タイプの違いハミアが生まれるんじゃないかなと期待しています。

岩崎 僕は女性役にしてはデカイですけど、それは隠さないで(笑)。でもこれまでいろいろな女性役をやらせていただいたなかで培ってきたものを、積極的に取り入れていこうかなと思っています。濃とした部分もあれば可憐な部分もあるという感じで、自分の持てる女性役としての魅力を最大限に出していければいいかなと。

松本 大さんの女性役は、『白夜行』で初めて観ました。最初稽古場で見ただけには、「うわ、大さんデカイな」と思ったんですけど笑、実際に舞台で観たら物凄く綺麗で。そんな大さんとダブルキャストで同じハミア役をやらせていただけるのは、すごく心強いですね。

岩崎 松本は素直な面もいっぱいあるけど、頑固な面もいっぱいある(笑)。でも舞台は演じる側が楽しみたいと観る人も楽しめたいと思うので、とにかくみんなで丸になって楽しもうと

いう感じですね。特に今回は喜劇だし。劇団にとつては初めてのシェイクスピア作品で、しかも歌や踊りもある。何もかも新しい第一歩に繋がるんじゃないかな、という期待がすごくあります。松本 そうですね。あと、やっぱり観た人に「ああ恋がしたいな」って思ってもらえるように、僕も相手役の山本芳樹さん(2)のことを大好きになつて、ハミアがライサンダーに恋する気持ちるを全面に出していきたいですね。そういう一生懸命な恋心や、エネルギーみたいなものが伝わればいいなと。

——松本さんはまだ入団3年目なのに、『トーマの心臓』のエリック役や、今回のハミア役など、大役が続きますね。

松本 『トーマの心臓』は、劇団にとつてすごく特別な作品だから、最初はまた自分には無理だろうって思ってたんですけど、でも結果的には無理なくできた。それはやっぱり先輩たちをはじめ、劇団のみんなが助けてくれたから。プレッシャーもあったけれど、みんなで一緒に作れたという感じなんです。今回のハミア役も、役を自分に近づけるのはすごく大変だと思うけど、それができたらしんくなるんじゃないかなと思います。

## 裏方の仕事で学ぶこと

——岩崎さんは入団9年目になりますが、長くやつてこれた「自身のなかで変わられた部分」はありますか？

岩崎 僕の節目は、「訪問者」という作品で少年オスカの役をやらせていただいた時ですね。たぶん今の松本が感じてるのと同じくらいプレッシャーもあったんですけど、それをやり終えた時にちよつと視界が変わったんです。少し冷静に、自分を引いて見る、ことができるようになったというか。そういうこともやっぱり先輩から教わってきたことなので、僕もどんどん先輩に回していければいいなと思います。

——お二人にとってStudio Lifeはどんな場所ですか？

岩崎 自分を育ててくれた場所、そして良い空気が漂っている場所だと思います。劇団員も役者だけじゃなくて裏方の仕事も各々持つていて、ゼロから全員で立ち上げていくという作業が芝居にも反映されていると思いますし、自ずと信頼関係に繋がってくるんだろうなと。裏方の仕事は、大変なこともありますけど、それがなけ

## カラオケで 熱唱!!

今回の『夏の夜の夢』では、  
なんと劇中で歌や踊りのシーンがあるとか。  
そこで、劇団員の歌唱力をチェックするべくカラオケボックスへ!!  
参加者は、林勇輔、岩崎大、松本慎也、三上俊の4人。  
果たしてその実力は……？

結構時間をかけて曲を選んで4人。トップバッターは岩崎大。米米CLUBの「言の葉」をクールに歌い上げる。うまい！松本慎也が、その横で画面を見ながら一緒に歌を口ずさんでいる。その松本は、レミオロメンの「3月9日」を熱唱。若さを感じさせる張りのある歌声だ。続いて三上俊。曲は「Lacien-Ciel」の「Blurry Eyes」。かなりキーが高いようだが、難なく歌いこなす。さすが！松本がマイクの音の大きさをいろいろと調整してくれている。トリを飾ったのは林勇輔。曲は山崎まさよしの「One more time, One more chance」。独特の柔らかな声で歌い上げるバラードは切々と心に響く。ずっと聴いていた……。もちろんカラオケと実際の舞台とは全然違うのだろうけど、全員、歌唱力は問題なし！

「今回僕が演じるのは、ティターニアという妖精の女王様の役。シェイクスピアの良いところって、やっぱりすっごくフレキシブルなところだと思うんですけど……。もちろんカラオケと実際の舞台とは全然違うのだろうけど、全員、歌唱力は問題なし！



## 松本慎也

まつもとしんや○愛媛県出身。03年にStudio Life入団。04年の『DRACULA』で初舞台を踏む。以降全てのStudio Life作品に出演。6月に行われた「トーマの心臓」では三上俊とダブルキャストでエリック役を務めた。

## 岩崎大

いわさきだい○東京都出身。98年にStudio Life入団後、ほぼ全ての作品に出演している。外部出演に『人間風車』(ハルコ・リコモーション)、ミュージカル『ふたり』、『わかば』(明治座)、『URASUJI』などがある。

次回予定◇映画「アザーライフ」10月◇渋谷Q-AXシネマにてロードショー◇「無敵な男達」12/1〜10◇東京芸術劇場小ホール2

れば芝居はできない。各セクションがないと世界は成り立たないんだってことを、常に勉強している感じですね。松本 僕は裏方の仕事もすごく好きなんです。今は照明部のチーフをやらせていただいて、図面を書いたり、プロの照明家の方と一緒に現場で作業したりしています。確かに大変なこともたくさんあるけど、楽しいですね。劇団員をはじめ、うちに関わってくださっている人たちのことが好きなんだろうね。ちよつと大げさな言い方をすると、これだけ人が集まってる、みんな好きな人ばかりっていうのは、本当に奇跡だなって思っています。だから、絶対ここでもっともっと楽しくしていきたいと思っていますね。

## Studio Life『夏の夜の夢』

9/7〜10/1◎シアターサンモール  
作◇ウィリアム・シェイクスピア  
翻訳◇松岡和子  
脚本・演出◇倉田淳  
出演◇岩崎大 曾世海児 奥田努 坂本岳大(劇団昴)  
小野健太郎 松本慎也 山本芳樹 榎原秀佳 関戸博一 倉本徹  
林勇輔 深山洋貴 舟見和利 青木隆敏 篠田仁志 牧島進一  
下井頭太郎 荒木健太郎 三上俊 仲原裕之 富士亮太 政宗  
山崎康一 石飛幸治 藤原啓児 河内喜一郎  
お問い合わせ:Studio Life 03-3319-5645

演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でもインタビューを配信!詳しくは80ページをチェック!

と穏やかに語る林。彼の周りには、舞台上で醸し出す雰囲気そのものの「柔らかな」が漂っている。「僕は今年で入団11年目になります。とは言うても、わりと出たり入ったりしてるんですけど。僕にとつてStudio Lifeは、温かいというか、居心地が良いところですね。今は先輩も増えてきて、彼らがすごくいい雰囲気、能動的に劇団に関わってくれている」(林)。

一方、入団してまだ3年目の三上俊は、舞台上で歌うことに少し緊張している様子。

「僕の役は豆の花という、ティターニアに仕えている妖精のなかの一人です。この妖精たちは、女王様と一緒に歌ったり踊ったりして、周りを盛り立てていく感じだと思うんですが、歌を舞台上で歌うというのが初めてです。うまくできたらいなと」。

6月に上演された「トーマの心臓」では、松本慎也とダブルキャストでエリック役を務めた三上。「辛くて辞めたいな、と思うことがあっても、先

輩たちがすごく優しくしてくれるし、同期も仲が良いんです。辛そうな人がいたら皆が集まったり。舞台を重ねることに、芝居は一人ではできない、人は一人では生きていけないってことが心に染み渡って。それを教えてくれたのがStudio Lifeなので、本当に大好きな場所です。爽やかな笑顔で、こう語った彼の目は、キラキラと輝いていた。



## 三上俊

みかみしゅん○東京都出身。03年にStudio Life入団。04年の『DRACULA』で初舞台を踏む。以降全てのStudio Life作品に出演。6月に行われた「トーマの心臓」では松本慎也とダブルキャストでエリック役を務めた。

## 林勇輔

はやしゆうすけ○香川県出身。95年にStudio Life入団。96年の「トーマの心臓」で初舞台を踏む。外部出演に無名塾ミュージカル「森は生きている」、『女中たち』(中野ウエストエンドスタジオ)などがある。





# 佐藤佐吉って誰？ 佐藤佐吉演劇祭 を追え！

佐藤佐吉演劇祭——王子小劇場が主催する演劇祭で、今年で開催第二回目をむかえる。出場劇団のラインナップを見ると、面白いとの噂を聞く個性豊かな若手劇団の名がずらりと並んでいる……。へえ～、観に行こうかなあと考えていて、ふと思った。ん？ そもそも、この演劇祭の冠についている佐藤佐吉さんって……どちら様？ もしかしてあの映画監督・脚本家の佐藤佐吉さん？ つうか、王子って八王子とは違うの？ (上京したての頃、本当に混同していた時期がありました。王子及び八王子の皆様、すみません)。嗚呼、知らない事ばかりなり……。よし。ここはひとつ、王子小劇場の代表・玉山悟さんに恥を忍んで聞いてみよう。今更ですが、数々の若手有望劇団を発掘してきた王子小劇場とはどんな劇場？ そして、佐藤佐吉の正体とは!?

## ガッツポーズが出るラインナップ

王子小劇場といいますが、首都圏在住の演劇好きの方なら一度は目にしたことがある劇場名だと思っただけですが、運営方針なども含めて、とてもこだわりをもっているらしい劇場さんだと思っています。

王子小劇場が「一番大事にしていることは」「まず演劇を大事にしよう」ということなんです。劇場としての売上は確かに大事なんですけど、売上と面白い作品を天秤にかけたら、なるべく面白い作品をとり、と考える、まして。まあ親会社の方からは「も」と売上を上げてくれと言われているんですけど(苦笑)、「可能な限り……、これを言う」と差し支えがあるなあ(笑)、「可能な限り、つまらない劇団に定価で使ってもらうよりも、面白い劇団を割り引いてでも呼びたい」と思っている劇場です。

なるほど。そんな王子小劇場が主催している「佐藤佐吉演劇祭」なんですけど、そもそも佐藤佐吉さんという方はどんな人なんだろう？

うちの親会社(佐藤電機株式会社)の創業者が佐藤佐吉でして、たまたま映画監督・脚本家

な観劇量に裏付けされて選ばれた9団体と把握してもよいでしょうか？

勿論そうです。残念ながらスケジュールの関係で秋公演がすでに決まっていたという団体も多少はありますが、今回は「これはやっとなぞ」ってガッツポーズが出るくらいラインナップになっています。

それはかなり楽しみです。

はい、私も観客として楽しみです(笑)。

## 2006年の東京の演劇が ここでわかります

肝心のプログラムも十分面白そうなんですけど、それ以外にも色々とキャンペーンを展開しているようですね。例えば10万円キャッシュバックとか。なかなかインパクトのある名前なんですけど(笑)。

それは演劇祭の演出9本をすべて有料で観た方に10万円を差し上げますという……。え、全員にですか？

該当者全員にキャッシュバックをさせて頂きますがこれは現金を等分して頂くという企画なんです。つまり、9本観た演劇祭完走者が10人でしたらお1人様につき1万円バックだし、50人だったらひとりにつき2千円バックになるという。勿論、完走者がお1人ならその方に10万円。キャッシュバック総額が10万円なんです。

確実に10万円のキャッシュバックは出るんですね。面白いですね。それ！  
決して予算が潤沢な演劇祭ではないのですが、お客さんに何も還元できない演劇祭ではありません

でいらつやる佐藤佐吉さんと同姓同名なんですよね(笑)。

創業者！ そういう由来があるんですね。その佐藤佐吉演劇祭とはどんな演劇祭なのでしょう？

この演劇祭は、プログラムを並べてみて「今年面白くなりそうだな」と感じる年だけ開催するという不定期開催の演劇祭なんです。今年とは何か第2回目の開催にめどがつきまして、10月初旬から12月初旬まで、9週間、9団体、9演目で「佐藤佐吉演劇祭2006」として開催する運びとなりました。これは王子小劇場が「これが2006年の面白い劇団だ」と提唱するために声をかけた9団体です。実は、元々私自身が演劇祭自体をあまり信用していません。演劇祭と銘打っているものの、実情、お金を払って申し込み参加できる演劇祭もありました。色んな考え方があるのは当然として、私自身は申し込みさえすれば参加できる演劇祭に意味はないと思っています。そういう意味では、この9団体は王子小劇場が自信をもって薦められる9団体です。

玉山さんの、年間200本近いという豊富

だろうと思っていたので、1人当たりの金額がいくらになるかは9公演が終わってからのお楽しみということになりますが、是非たくさんの方に挑戦して欲しいですね。

最後に玉山さんから佐藤佐吉演劇祭に興味をもつていらつやる方へ何かメッセージを。

あえて強い言い方で言わせて頂きますと「どうぞ劇場にお越し下さい。2006年の東京の演劇がここで分かります」と言いたいです。全9プログラムを完走すると、今、東京でどんな水準の演劇をやらなければいけないのか、また、どんな水準の演劇が行われているのか分かります。今回のプログラムを見て、この手の劇団ばかりじゃダメだという方もいらつやると思いますが、それは見解の相違なので、とにかく、王子小劇場としては、今これが面白いんだと自信をもって言える9団体が揃ったと自負しています。



玉山悟  
たまやまさとる○74年生まれ、岩手県出身。王子小劇場運営責任者。97年から王子小劇場の立ち上げに参加。多忙な劇場運営の傍ら、年間150～200本もの演劇を観劇し続けている。今回の佐藤佐吉演劇祭2006ではディレクターを務める。

**SADISTIC CIRCUS**  
サディスティックサーカス

あの禁断のサーカスが…  
またやって来る

R-20  
20歳未満入場禁止

2006.9/17(sun)  
Fetish spectacle Party  
Pm9:30(OPEN)～AM5:00(CLOSE)

◆前売◆チケットぴあ/0570-02-9999 (Pコード807-521) http://t.pia.co.jp  
ヴァニラ画廊でも販売。http://www.vanilla-gallery.com  
◆問合せ◆サディスティックス/03-5537-0817  
◆会場◆港区麻布十番1-4-5深尾ビルB1  
03-6230-0343  
◆詳しくはサイトをご覧ください。 Club WAREHOUSE  
http://www.sadistic-circus.com

## 演劇ぶっく 外部ライター募集!

『演劇ぶっく』では、取材やインタビュー記事、レビュー等を書いてくださるライターを募集します。

応募資格: 経験は問いません。演劇が好きな方。

応募方法: 1.最近観た芝居についての感想文(400字程度)、2.好きな劇団を3つとその理由、3.住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、を明記の上、下記の宛先まで郵送またはメールでお送り下さい。

宛先: 〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-12-7F (有) 演劇ぶっく社 演劇ぶっく「外部ライター募集」係  
E-mail: info@enbu.co.jp

結果: お願いをする方には10月末日までにこちらからご連絡させていただきます。尚、応募原稿等の返却や選考結果に関するお問い合わせには応じかねますので御了承下さいませ。ご応募お待ちしております。

締切: 2006年10月16日(当日消印有効)

- ①メタリック農家
- ②食欲の秋新作公演「食」
- ③11/8～12
- ④最近世間一般で流行っている、脱力してわざとだらしくやって、「僕ら演劇じゃないんです」的な風を吹かせるのではなく、私達は演劇なんです！ という主張を劇中でしてくれる所が大好きなんです。あくまでも私の好みの問題なんですけど、「僕ら演劇じゃなくていいんだけど今は演劇やってるんです」みたいな風潮を感じてしまうのが嫌なんですよね。作家の葛木さんが若いのに小憎らしいくらい脚本が上手いのも高ポイントですね。

- ①elePHANTMoon
- ②「シュナイダー」
- ③11/22～26
- ④前回観た公演に関してはすごく骨太な芝居を堂々とやっていたのですが、その時の当日パンフレットには、「以前と作風が違います」みたいなことが書かれていて、どうやら過去の公演は全然違っていたらしいのですが、今回は写実のどっしりした舞台を据え付けて、息苦しくなるような圧倒的なドラマを観せてくれました。

- ①ブラジル
- ②「恋人たち」
- ③11/29～12/5
- ④今までは、ありきたりなドラマから出発して、どんな人をつくったようなドラマに展開していくような作風だったのですが、最近では笑いあり切なさありで、その人間模様を描くという立ち位置に変わってきていると思います。以前特徴的だった、舞台上での見た目としての過激さが、どんどん台詞の中に注入されてきている感じがですね。

## 『佐藤佐吉演劇祭2006 劇視力2.0』

- ◆乞局「廻覧(わたみ)」10/4～9 ◆チャリT企画「アベベのベ」10/13～17  
◆smartball「My Legendary Girlfriend」10/20～24 ◆自己批判ショー「木曜の男」10/27～30  
◆リュカ「vocalise(ヴォカリーズ)」11/2～6 ◆メタリック農家・食欲の秋新作公演「食」11/8～12  
◆無機王「吉田鳥夫の未来」11/15～19 ◆elePHANTMoon「シュナイダー」11/22～26 ◆ブラジル「恋人たち」11/29～12/5

王子小劇場が自信をもって薦める、より多くの観客に観ていただきたい作品が集まる演劇の祭典。  
王子小劇場では注目すべき作品・才能が集う時のみ、「佐藤佐吉演劇祭」を開催します。  
お問い合わせ: 王子小劇場 03-3911-8259 http://www.en-geki.com/

- ①チャリT企画
- ②「アベベのベ」
- ③10/13～17
- ④笑いでカモフラージュしているんですけど、実は彼らのやりたいことは痛烈な世相の批判なんです。それはポーズじゃなくて本当にやりたいことみたいなんです。ポーズなのかなと思っていたんですが、どうやらそれを本気で描くべきだと思ってやっているようです。

- ①リュカ
- ②「vocalise(ヴォカリーズ)」
- ③11/2～6
- ④上智の劇研が母体になっているのですが、会話を積み重ねつつ、現代を感じる生き苦しさやちょっとした行き違いを描き出す団体です。作品の完成度が高きちんとしている反面、派手さはないので、売れるのに時間がかかるだろうなあとは思いますが。かつこよくてキザなんですけれども、それがびしょとはまる感じなんですよ。

- ①乞局
- ②「廻覧(わたみ)」
- ③10/4～9
- ④作風が気持ち悪いとよく言われるんですけど、実は彼らのやりたいことは痛烈な世相の批判なんです。それはポーズじゃなくて本当にやりたいことみたいなんです。ポーズなのかなと思っていたんですが、どうやらそれを本気で描くべきだと思ってやっているようです。

- ①自己批判ショー
- ②「木曜の男」
- ③10/27～30
- ④昔は複線を張って鮮やかに落とすという形式のコントを多くやっていましたが、前回から何とミュージカルに転向しまして(笑)。それが予想外に本格派だったんです。その時の当日パンフレットに「僕たちは公演会場を探しています」と書いてあったので、じゃあうちでやる? とお願いしました。

玉山氏の  
“視点”

この『佐藤佐吉演劇祭2006』に出演する9団体は、どれも独自の個性が光る曲者(?) 団体揃い。そこで、演劇祭のディレクターも務める玉山さんの視点から、それぞれの団体の特徴や見どころを聞いてみました。

- ①団体名
- ②公演名
- ③公演日程
- ④玉山氏コメント

- ①smartball
- ②「My Legendary Girlfriend」
- ③10/20～24
- ④ここも最先端の日本語を舞台に乗ける人達なんですけど、演出と戯曲がものすごい現代センスに溢れているんです。ちょっとした会話でも、人間がそれを喋る為の理由というのを台詞じゃない所でひたすら説明するから、その台詞が出ることに嘘がない。前回までは別の名前で活動していたのですが、今回から看板を変えて、smartballという名前になった団体です。





# さいたまゴールド・シアター Process～途上～

演劇界だけでなく社会的に注目を浴びているのが、  
蜷川幸雄が率いる老人劇団。  
この活動がいよいよペールを脱いだ。  
台詞回しはたどたどしいが、不思議にチカラ強い自我の表出に、  
時間を忘れて見入ってしまった。



2006年7月28日～8月1日  
彩の国さいたま芸術劇場 大稽古場  
主催 財団法人埼玉県芸術文化振興財団

構成・演出◇蜷川幸雄  
演出◇井上尊晶  
出演◇さいたまゴールド・シアターの人々45名  
原田琢磨 前川遙子 カナリア

蜷川幸雄の新プロジェクト、55歳以上の男女を集めた劇団がこの春、誕生した。5月より一年間に渡る、週に5日、午前中から夕方までの集中レッスンを開始している。そのカリキュラムは、演技指導から、ボイストレーニング、ダンスとしっかりしたもの。そして、早くもレッスンの成果を披露する中間発表公演が行われた。

人生はそのまま大河演劇であり、私たち自身は台詞を言い、演技論(という名の幸福論)を身につけ、そのとめどもない劇の流れの中で、じぶんの配役が何であるかを知るために、「自分はどこから来たのか?そしてどこへ行くか」として、寺山修司「地下想像力」より公演で引用されたもの。

老人たちは  
どこに行こうとしているのか?

これまた本格的。蜷川が、シエイクスピア、チエホフ、ランボロ、ハイナー・ミュラー、寺山修司、清水邦夫……といった名作家たちの台詞をサンプリングした作品と、清水邦夫の「明日そこに花を挿そうよ」の二部、創作舞踊で構成された。ハムレットやトレープ、フニナ、オリーガなどの名セリフが惜しげもなく盛り込まれた。とても贅沢な台本となった。

劇団員は55歳から80歳までの46人(今回の発表会には内1名が都合のため欠席。独特の朽ちかけた失礼、肉体を水槽の中に埋めている姿にゾクッとさせられたし、韓国の叫びにも似た音楽アリアンにのせて、踊る姿にも、哀感と熱などが複雑に入り交じって凄く。真・赤んぼ照明の中で、白い手ぬぐいを顔にあて泣く老人に、経験したことがないが戦争を感じてしまった。地を這うような彼らの舞に、稽古時、蜷川はヨーロッパ民族には出せないアジア特有の表現」と絶賛していた。

老体に鞭を打つ姿はスバラシイという発想は差別になる。そういつことではなく、蜷川が常々言っている「生活者の老いが、表現の回路にうまく当たらないだろうか、それを発掘したい。生活者の実感で作った演劇をやってみよう」ということが今回の発表で少し形になった気がする。

バラドキンカルなのは、レッスン開始時から三ヶ月が経って、老人たちは背筋がしゃんと伸び、エネルギーが増加している印象を受けたこと。この活動は老人若返り企画ではなく、むしろとんとん老木の味わいを深めてほしい気がするの、部外者の勝手だろうか。もっとも、急遽出演の決まった原田琢磨(23歳)と前川遙子(24歳)の肉体と対比されることによって、OVER 55歳の編み目の細かさ、複雑さ、染み着いた色は、単純な織物、染め物とはワケが違つことも改めて痛感させられた。ともかくまだ劇団活動ははじまったばかり。彼らがどこに行くのか、一年間見届けさせてほしい。

レポート

レポート  
何でも研究  
レポ  
ファン

# 映画 『おいしい殺し方』 をオイしく 食べる方法

演劇界を突っ走るトップランナーの1人、  
ケラリーノ・サンドロヴィッチ。  
彼が監督・脚本を担当したサスペンス・  
コメディ映画『おいしい殺し方』が、遂に  
DVDになって発売されました。実はサスペ  
ンスではありますが……「オモシロ」満載  
で笑えます!

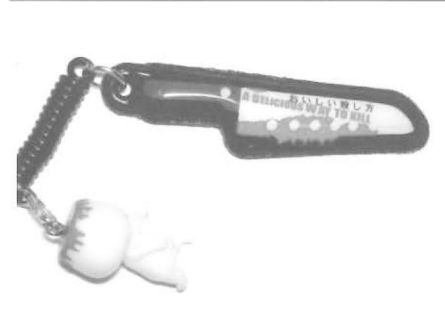
奥菜恵・犬山イヌコ・池谷のぶえの3  
女優という食材に、監督ケラリーノ・サ  
ンドロヴィッチというスパイスを加えた  
特別なインタビュー、お熱いうちにどうぞ!

——この「おいしい殺し方」なんですが、お  
3方のキャラクターの存在感がとても面  
白かったです。特に奥菜さんは、眼鏡姿も  
含めて強烈なインパクトでした。  
KERA あれつて実は自分からかけた  
んだよね。本当はみのすけ用に用意した  
眼鏡で。  
犬山 最初は眼鏡キャラじゃなかったん  
だよな。  
池谷 そうかそうか(笑)。  
奥菜 撮影に入る間際にたまたま目につ  
いてふっと「これかけていいですか?」み  
たいな。KERAさんとお話した時に、  
髪の毛にもこだわってない感じ、おしゃ  
れもそんなに気にしてない感じが、おしゃ  
れで気がいたらそこをみのすけさんの眼  
鏡が(笑)。そしたら妙にかけなくなつて  
まつて。  
——かけた瞬間はいかがでした?  
奥菜 あつ!これだつ!!つて(笑)。  
犬山 その割には撮影の度に忘れてまし  
たけどな。「あ!眼鏡」つて何回も取りに  
戻っていましたから(笑)。  
——この映画は、特にギャグのシーンなど  
が顕著だと思うんですけど、演劇的な笑  
いや演劇的なカタルシスがうまく映像に  
溶け込んでいるという印象を受けました。  
KERA なんかね、コメディ作の時は  
全部のシーンで笑わせないと気がすまい  
んですよ。例えば一般的なコメディ映画の  
場合、ただ電車に乗っているだけのシー  
ンがあつても違和感ないじゃないですか。僕  
の場合、電車に乗っているというこの中



©BSフジ/USEN/イースト

にオモシロが入ってないとなつと納得い  
かないんですよ。どうしても勿体なく感  
じちゃうんですよ(笑)。  
——DVDで観ていると、舞台役者さん  
がたくさん出演されているのを発見でき  
て、演劇好きとしては嬉しい限りでした。  
KERA DVDだと色んな人が探せ  
ていいね。1人ものすごく良い役者さんが  
いるんですよ。この人なんですけど(ある  
シーンで後ろの方に映っている人を指す)。  
この方、エキストラさんなんだけど、もの  
すごい芝居をしているんだよね(笑)。  
犬山 そうそう、その人がこの映画で  
一番存在感がある(笑)。  
——DVDの特典などありますか?  
KERA 通常版と特別版があるん  
ですけど、特別版にはコメントリー音声など  
も入っています。それと劇場で販売したバ



ブディング・モンスター携帯ストラップ

## 『おいしい殺し方 -A Delicious Way to Kill-』

監督・脚本◇ケラリーノ・サンドロヴィッチ  
監督◇波多野健  
出演◇奥菜恵 犬山イヌコ 池谷のぶえ  
真木ようこ 久々沢徹 山崎一  
長谷川朝晴 他  
通常版は¥3990、コメントリー音声・特典  
映像・劇場パンフレット「ブディング・モン  
スター」携帯ストラップが付いた特別版  
は¥5040

ンフレットと、本編に登場するプリンのモ  
ンスターのフィギュア付きストラップも付い  
てます。キモカワイイ感じの、目玉おやじ  
の出来損ない(みい)な(笑)。  
池谷 本編を観てない人は全く分からない  
いですね(笑)。



演劇がっく社全面協力の携帯サイト「演  
劇モバイル」でもインタビューを配信!  
詳しくは80ページをチェック!



## 犬山イヌコ

いぬやまいぬこ○東京都出身。ナイロン100℃の  
看板女優。バンド活動でKERAと出会い、85年の  
劇団健康旗揚げに参加。以降ナイロン100℃も  
含めほとんどの作品に出演している。

活動予定◇インターネットラジオ「犬山イヌコのム  
ムム幼稚園」http://2219.jp/

## 奥菜恵

おきなめぐみ○79年生まれ、東京都出身。96年  
『アンネの日記』が初舞台となる。03年『ドント・  
ラスト・オーバー・30』でKERA作品に初参加。今  
作では料理&恋愛下手でヒステリックな小学校  
教師「清崎ユガ」役を好演。

次回予定◇ブロードウェイミュージカル「ベテ  
ン師と詐欺師」10/6～11/5○銀河劇場

## ケラリーノ・サンドロヴィッチ

けらりーの・さんどろういち○63年生まれ、東京都出身。ナイロン100℃の主宰  
をはじめ、劇作家・演出家・映画監督・ミュージシャンなど多くの肩書きを持ち、多  
忙な日々を送る。ケラ&ザ・シンセサイザーズの3rd アルバム「隣の女」発売中。

次回予定◇ハルコ・プロデュース「噂の男」(演出)9/7～10○シアター・ドラマ  
シティ、9/15～16○メルパルクホールFUKUOKA、9/21～22○名古屋市民会  
館○オリカ・プラスティコvol.3「漂う電球」(演出)9/28～10/9○下北沢本多  
劇場、10/14～15○IMPホール、10/12○名鉄ホール、10/19○湘南台文化セ  
ンター・市民シアター、10/21○宮崎県立芸術劇場、10/22○メルパルクホール  
FUKUOKA○ナイロン100℃「ナイス・エイジ」(作・演出)12/9～24○世田谷パ  
リクシアター

## 池谷のぶえ

いけいたのぶえ○71年生まれ、茨城県出身。96  
年に劇作家のブルースカイと共に「劇団強  
ニャー」を結成。01年に「演劇弁当強ニャー」に  
改名し、04年の解散まではほぼ全公演に出演した。

次回予定◇シス・カンパニー公演「狼のゆりか  
ご」9/1～29○紀伊國屋ホール○ナイロン100  
℃「ナイス・エイジ」12/9～24○世田谷パブリック  
シアター







# 葛山信吾



## CLOSE-UP STAGE

### 永遠の宿題

かつらやま しんご 72年生まれ、三重県出身。90年にJUNONスーパーボーイコンテストグランプリ受賞。翌年、テレビドラマ『ヴァンサンカン』でデビュー以降、映像を中心に幅広く活躍。主な出演舞台は『アンナ・カレーニナ』『燃えよ剣』、ドラマは『真珠夫人』などがある。

次回予定◇『プライベート・ライヴス』9/4〜24◎青山円形劇場、9/27〜28◎アートピアホール、10/7〜9◎OBP円形ホール

#### PARCO PRODUCE

#### 『プライベート・ライヴス』

9/4〜24◎青山円形劇場、9/27・28◎アートピアホール、10/7〜9◎OBP円形ホール  
作◎ノエル・カワード 台本◎飯島早苗  
演出◎山田和也  
出演◎葛山信吾 久世星佳  
西川浩幸(演劇集団キャラメルボックス) ともさか衣  
お問い合わせ:PARCO劇場 03-3477-5858



恋愛でたのしい相手でも、結婚するとなるとまた別の問題。

お互いの持つ性格の違いが刺激になっていても、

一緒に暮らすとそこがやっぱりネックになったりして――。

おそらく未来永劫、どの国に生活していても変わらない、恋愛と結婚、

ひいては男と女の宿題。果たしてどんな答えが出てくるのだろう？

いくらコミュニケーションツールとしてメールや携帯が当たり前のものになったといっても、変わらないし変えられないのがヒトの心。それは時代や国境を越えて普遍的なものがあるように。『プライベート・ライヴス』は、なんと70年以上前のイギリスの戯曲。しかも、発表以来世界各国で上演され続けているというから驚き。この作品で葛山信吾さんは、その日が楽しければいいじゃないという刹那主義の男エリオットを演じます。想像するに、本人とは真逆の役どころのようですが……？

「脚本で読んだ時には、どっかかていうと、西川(浩幸)さん演じられるエリオットの心情のほうがする自分の中に入っていたんです。でもコミュニケーションに細かく見ていくとエリオットの言動も、絶対自分に無いものではないなと。エリオットの言葉の裏にある感情の部分を追いかけていけば、きつと魅力的な人になるだろうなあと、いう楽しみを持って演じています」

と、エリオットはなかなか一筋縄ではいかない人物のよう。2組のカップルによるイチャイチャから始まる芝居は、やがて元夫婦がヨリを戻して、なんとハネムーン先から駆け落ち。そんな情熱的な2人なのに、やっぱり大ゲンカに。

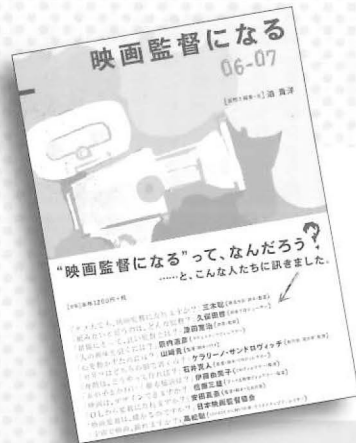
「この作品でおもしろいのは、自分の役じゃないところを読んでもすごく理解できるところがたくさんあるし、自分の役に関しても理解できないかと思ってもどこかしらに『でもこういふことあるかもな』という発見がどんどん出てきたり、自分の中でのいろいろ考えさせられるんですね。多分、観ていただく人には恋愛のいろんな要素の中で、『あたしは絶対こういふのはイヤ』とか『こういう人いる』とかいう中で、『いや待てよ、自分もこういふところあったりするよな？』とか、いろんなところで投げかけがあつて、いろんな違いがあるからケンカになったり、ラブラブになったり。いろんな恋愛の要素が見えて、観終わった後に、恋愛っておもしろいな、私もこうと楽しんでみよう、と思っただければ、すごくいいなと思います」。

また、葛山さん演じるエリオットの元妻、アマダ役は久世星佳さん。この2人がラブラブと大ゲンカの間を行ったり来たりするのは、何とも迫力のあるバトルになりそう。

「負けないように頑張ります(笑)。今すでにちょっと負けてるんです……(笑)」。

おと、円形劇場の舞台が、リングに見えてきそうです。恋愛についての、男と女の永遠に繰り返される戦い。みんなの胸に思い当たるフシが大いにあるライヴになるのではないのでしょうか。

## あなたなら A.俳優になる B.監督になる



### 映画監督になる 06-07

【質問と編集・文】 泊 貴洋

こうすれば映画監督になれる！  
こうすれば、って、どうすれば？  
監督をはじめ、  
12人の詳しく人たちに  
訊いてみました。

「ダメ人でも、映画監督になれますか？」  
と、三木聡監督(『時効警察』『タメジ』)に訊きました。  
「組みたいと思うのは、どんな監督？」  
と、久保田修プロデューサー(『NANA』『ジョセと虎と魚たち』)に訊きました。  
「俳優にとって、良い監督とは？」  
と、津田寛治さんに訊きました。  
「人の興味を引くには？」  
と、箭内道彦(風とロック/クリエイティブディレクター)に訊きました。  
「心を動かすために必要なものは？」  
と、山崎貴監督(『ALWAYS 三丁目の夕日』)に訊きました。  
「セリフはどちらの脳で書く？」  
と、ケラリーノ・サンドロヴィッチさん(劇作家・演出家・監督)に訊きました。  
「仲間はどうやって作ればいいのか？」  
と、石井克人監督(『ナイスの森』『鮫肌男と桃尻女』)に訊きました。  
「女の子をかわいく撮る秘訣は？」  
と、伊藤由美子さん(CMディレクター・監督)に訊きました。  
「映画は、デザインできますか？」  
と、信藤三雄(アート&映像ディレクター・監督)に訊きました。  
「OLから監督になれますか？」  
と、安田真奈監督(『幸福のスイッチ』)に訊きました。  
「映画監督は、儲かるのですか？」  
と、日本映画監督協会に訊きました。  
「宇宙で映画、撮れますか？」  
と、高松聡さん([SPACE FILMS]代表)に訊きました。

※また、デビューの秘訣を探る新人監督へのインタビューや、映画祭や映画会社情報なども掲載。あらゆる角度から「映画監督になる」人をバックアップ!



### 俳優になる 06-07

テレビや映画、あるいは舞台上。  
“俳優”は数多いけれど、  
彼らがなぜ俳優を志したのか、  
俳優になるために  
どういう行動を起こしたのか。  
今、ここに至るまでの、  
短かったり長かったりする  
その道のり。  
そこには、ありとあらゆる  
ことについて、多くのヒントが  
詰まっている。

#### ●劇団から始める

大倉孝二(ナイロン100℃)  
小林高鹿(ペンギンブルベイルパイルズ)  
永野宗典(ヨーロッパ企画)  
池田成志

#### ●演劇サークルから始める

音尾琢真(Team NACS)  
●専門学校・養成所から始める  
畑中智行(演劇集団キャラメルボックス)

#### ●プロダクションから始める

水野美紀  
勝地涼

#### ●いつのまにか始める

山本浩司  
片桐仁  
星野源

発売中!!

【発行】演劇ぶっく社 【発売】バジリコ株式会社 【定価】1260円(税込)

楽天市場「演劇と映画の本屋さん」でも取扱中! <http://www.rakuten.co.jp/enbu/>



会った瞬間  
「なんか一緒にやってよー！」  
と言われた

——今回『獅童流』森の石松」でお2人が共演されるのですが、獅童さんが橋本さんをお誘いした形になったとお聞きしたのですが。

橋本 初めて直接話をしたのは……僕が出ていた『吉原御免状』という公演の本番直前で。

獅童 そうそう笑。

橋本 会った瞬間にいきなり「なんか一緒にやってよー」と声をかけられたんです。僕としては、ええ？その前に自己紹介から始めようよ！って感じで（笑）。それで「あの、橋本じゅんですけど」と言ったら、獅童くんは「知ってるよー！」と返ってきて（笑）。いやいや、そういう事じゃねーだろう？みたいな笑。その後ようやく「初めまして、中村です」「橋本です」とご挨拶をしたんですよ。でも「なんだこの面白い始まり方は」という感じで、とても印象的な出会いでした。

（笑）。それはインパクトが強いですね。

橋本 でも、獅童くんって最近では珍しい骨太な存在感を持つ、ちよと古き良き時代の匂いのする役者だなあと感じていたから、むしろ彼に誘ってもらえること自体は光栄でした。

——実際にどんなお話になるのでしょうか？

獅童 新橋演舞場というのは、いわゆる年齢層の高いお客様もいらっしゃるし、こういった座組でやる場合には、若いお客様も沢山来て下さるので、幅広い世代の方達に喜んで頂けるような森の石松になればと思っています。そう考えた時に、叔父の（萬屋 錦之介が主演していた、現代から江戸時代にタイムリップしてしまっ）森の石松鬼より悪い」という映画の事を思い出しまして。それを今の時代に焼き直してみたら……！と思ってこの演目しました。

——今日お話を伺うのでその映画を見ましたんですが、森の石松ものの独特の情緒や雰囲気

オトコ

# 漢×漢のストイックな演劇魂

オトコ

があつて、面白い映画ですね。  
獅童 僕がやらせて頂くことなので、叔父（錦之介）のように……という様なことはおこがましくして言えないのですが、自分がやれる限りのことはやりたいと思います。でも、新しい解釈という要素は是非入れていきたいですね。例えば、清水の次郎長に関する逸話というのは、確かにすごく美しい話で、やっぱりかっこいい親分の印象が強いんですけど、ひょっとしたらどうってことのないおっさんだったんじゃないか？とか想像し

## 橋本じゅん

はしもとじゅん○64年生まれ、兵庫県出身。大阪芸大在学中に劇団☆新感線に参加。他劇団への客演も多く、本人にしか出せない唯一無二の存在感は観る者を魅了してやまない。舞台を降りれば海をこよく愛する磯釣り師である。

次回予定○バルコ・プロデュース「噂の男」9/7～10○シアター・ドラマシティ、9/15～16○メルパルクホール FUKUOKA、9/21～22○名古屋市民会館○獅童流「森の石松」10/2～26○新橋演舞場○NODA-MAP「ロープ」12/5～1/31○Bunkamuraシアターコクーン



てみました  
（笑）。日頃、自分でもそういうことを想像するのが楽しくて、そういった「アタマ」のことがこの芝居で出せたらなあと思っているんですけどね。今回の次郎長は笹野（富史）さんなんですけど、世野さんの次郎長というのも非常に楽しみで、お客様が実際に芝居にいらした「この森の石松は今まで聞いていた話と結構違うなあ」みたいに感じられたり（笑）、そういう事に挑戦していく方がむしろリアリティがあるのかなと思いますね。

表紙のヒト

演劇に対するエネルギーに満ち溢れていた――。

中村獅童と橋本じゅんが10月の新橋演舞場で本格的に共演するという、獅童流『森の石松』。2人の演劇に対する熱い思いは、ストイックに作品と向かい合い、それを観客と共有したいという、シンプルでとても力強いものだ。この2人が同じ舞台に立つたらどうなるのだろう……？それを想像するだけでわくわく出来る、そんな2人だった。

男臭く、  
熱い思いというのは、  
今時流行らないのかも  
しれないですけど

——僕がお2人に対して抱いている共通のイメージというのは、お2人ともいい意味でお客様さんへのサービス精神が過剰にある役者さんなのではないかということですね。そういうお客様さんに対する熱い気持ちがぶつかり合うことで、また新たなものすごいエネルギーが生まれるんじゃないかなと思っています。

橋本 それは僕もすごく期待しています。ただ、その世界の中で役柄の持つカテゴリーというのは決まっているので、そこを際々に出ないぐらいでいいこと。逆の言い方をすると、自分たちのインスピレーションで思いつくことを自分たちの役柄でMAXに演じて、カテゴリーからはみ出してはいないけれども、そこを限界まで掘っていく……。獅童くんとそれをやることになるんだらう？という点に関しては凄く楽しみにしています。けれども、やっぱり対象はお客様ですからね。全てはお客様に楽しんで頂くために。――から十まで、そこに尽きると思います。

獅童 そうですね、とにかくお客様に喜んで頂くということが第一です。それはサービス精神というより、僕らはそこに根があるのだから。やっぱり演劇というのはライブですから、お客様と空間を共有しながら、与えられた役の中でどう表現していくのかということが一番大切なことですよ。

橋本 あくまでお客様に媚びたりサービスするんじゃないくて、設定に固執し過ぎずに豊かな人間像みたいなものを膨らませていくことで、それが劇場全体のグルーヴ感に繋がればいいなと思っています。決められた台詞をずっと言っているという空気は全部ぶち壊して「あれは決

まった台詞なのかな？それともアドリブなのかな？」みたいに感じてもらえたいですね。結局、役者が舞台上で話していることが全部アドリブに聞こえたらそれが一番いいことだし。そういうのが理想です。

——では、今回の公演に対して

2人の思い入れを。

獅童 森の石松や次郎長を知らなかった若い世代の人達にも、こういった生き方を知るきっかけになってくれればいいなと思っています。こういう男臭く熱い思いというのは、今時は流行らないのかもしいですけど、自分の全てを夢に賭けた、思いは生捨てずに貫き通したいです。

橋本 この作品に呼んでくれて光栄に思うし、やっぱり呼んで良かったなと思ってもらえるように、獅童くんが座長として作品に満足してもらえそうな公演にしたいです。「中村獅童を座長として男にしたい」……その言葉に尽きますね。

## 中村獅童

なかもろしどう○72年生まれ、東京都出身。81年「妹背山婦女庭訓」にて初舞台、二代目中村獅童を襲名。歌舞伎から現代劇まで幅広いフィールドを变幻自在に駆け回り、役柄ごとに全く違った演技で新鮮な驚きを与え続けている。

次回予定○獅童流「森の石松」10/2～26○新橋演舞場

構成・文○園田高  
撮影○竹中圭樹  
ヘアメイク○  
masato (Tomi&Emi) [中村獅童]  
杉山裕則 [橋本じゅん]

# 演劇魂



## 演劇キックからのごあいさつ

オーディションで俳優を選ぶ。演目は日本の近現代戯曲の中から選ぶ。この2つを基本条件に板垣恭一さんに演出をお願いしました。その理由は、この公演では無名でもその役柄にふさわしい俳優たちと一緒に作品をつくっていく、むしろその無名性ゆえの“大いなる表現したいエネルギー”にかけてみたいと思ったからです。板垣さんは、著名で力のある俳優を使ったウエルメイドな芝居づくりで定評がありますが、経験の比較的浅い若い俳優たちの乱反射するエネルギーをコントロールしつつ、人と人との真実のやり取りを描ける演出家だからと考えたからです。そして、一緒に戯曲を選ぶ過程で、私自身多くの刺激を受け、“きらめく星座”という時代を超えた人間ドラマと巡り会うことができました。時代ゆえにままならぬ愛憎のやりとりが、音楽劇のスタイルで楽しく、切なく展開してゆきます。いま、俳優たちは、その大きな物語に挑戦し、登場人物たちと格闘しています。公演ではお客様の心を揺さぶる“現代のドラマ”が見えてくるものと楽しみにしています。ぜひ劇場にお越しください。

演劇ぶっく 編集長 坂口 真人  
演劇キックプロデューサー

演劇キックプロデュース

日本の近現代名作シリーズ vol.1

# きらめく星座

昭和オデオン堂物語

作・井上ひさし 演出・板垣恭一

二〇〇六年九月十三日(水)カラ十八日(月・祝)マデ

公演間近!! チケットはお早めに!

昭和十五年、舞台は浅草のレコード店「オデオン堂」。ここは、店主一家と下宿人たちが、こよなく愛する流行歌を歌って暮らしている。しかし、時はあの太平洋戦争の直前。オデオン堂も時代の流れに逆らえず「軍国歌謡」と「敵性音楽」の対立で揺れ始めていた。

「好きな歌がとんだん歌えなくなる」そんな受難の日々を、反骨とユーモアを持って生き抜いていこうとする庶民たちの一年間。

出演 ● 荒井タカシ 大久保綾乃 唐沢龍之介  
窪田道郎 高田賢一 間瀬英正 山口恵  
伊藤 将(メタリック) 今村裕次郎(タナト)  
竹岡常吉(ボクシング) 丸山高明(劇団☆世界一)  
ピアノ演奏 ● 山村優佳

美術 ● 尼川ゆかり  
照明 ● 伊藤孝(ARC design)  
音響効果 ● 田島誠治(Ground Grmick)  
舞台監督 ● 岡井昭善・瀬川有生  
大道具製作 ● 福田禎秀(Tatsumi)  
音楽 ● 小林章太郎  
衣装 ● 名村多美子  
演出助手 ● 井村容子  
歌唱指導 ● 小林健樹  
稽古場助手 ● 小林和子  
制作協力 ● 赤沼かみ(ACE)  
制作 ● 本多貴子(演劇キック)  
提携 ● 世塚ファクトリー

協力 ● 株さち子プロ ダクスクープ モスコーボレシヨ  
劇集団ジエト気流流 ボツンマッシュルームチキン野郎  
メタリック農家 らくた工務店  
プロデューサー ● 坂口真人 演劇キック  
企画製作 ● 演劇ぶっく 社「演劇キック」

チケット販売 ●  
前売 二、八〇〇円  
当日 三、三〇〇円(日時指定整理番号付き自由席)

七月十八日(火)より発売  
イープラス http://ee.eplus.co.jp/  
チケット560570-02-9999(au) 370-8161  
0570-02-9988(オペレーター受付)  
演劇キック http://www.enbu.co.jp/kick/ (web販売のみ)

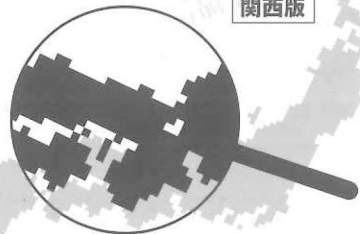
会場 ●  
世塚ファクトリー  
東京都渋谷区世塚 1-56-7  
京王世塚ビル B2F  
TEL 03-5371-4655  
京王線世塚駅下車徒歩1分  
世塚駅改札左手北口を出て右手の広場に出ます。八千代銀行ATM横の階段を下りた地下2階です(地下階はゲームセンター)。

日時 ●

十四時 九、三三(水)  
十九時 九、四四(木)  
九、五五(金)  
九、六六(土)  
九、七七(日)  
九、八八(月・祝)

## 特捜! エンブスクープ!

関西版



転球劇場さよなら公演「3バカーアホ・ボケ・カスにより」  
構成◎転球劇場 出演◎福田転球 高木実 橋田雄一郎  
6/24・25◎神戸アートビレッジセンター、6/29~7/2◎スペースゼロ、7/13~17◎AI-HALL



撮影◎藤本彦

「僕が芝居をやり始めた頃の関西は、派手でベタなコメディが主流で、自分がやりたい笑いは違う気がしていた。ちょうどその頃、東京では東京サンシャインボーイズやカスコミたいに、日常の延長のような喜劇をやる集団があることを知って、そんな芝居やたらやれるんちゃうかな、と考えたんです」と主宰福田転球は、93年に劇団を結成した理由を振り返ってくれた。日常的な場所を舞台に、緩急の効いた会話からうねるような笑いを生み出す。今でこそボビュラーとなったこの笑いのスタイルを、いち早く関西で取り入れた劇団の1つが、この転球劇場だった。ただ彼らの舞台が他の集団と比べて異質だったのは、演劇の生命線ともいえる脚本が存在しなかったこと。福田 高木実 橋田雄一郎の3人の役者を中心に、日常が崩壊するスリルをはらんだ、独特の笑いとライブ感を生んだと言ってもいいだろう。

最後の舞台「3バカ」は、その集大成と言える力作。同窓会の運営を任された男達による、奇妙なコメディな打ち合わせ現場を見せるコメディだ。台間には余興のリハーサルとして、雑多派もどきの前衛ダンス(一)や過去作品に登場したキャラが芸を披露。しかし参加団体の1つ、転球劇場は、運営委員達から「わかりにくい」とクレームを受けたため、自分達のスタイルとは真逆のコントを上演することに……。

「最後に初めて。客にしろ。をやってみたり、観客への感謝のプレゼント的な舞台になりましたね。最終日にお客さん達が自発的にティッシュの花を配って、舞台挨拶の時に全員で振つくれたのはジーンと来ました」「福田」。

解散の理由を「身内色が強くなり、自分たちのやりたいことはやりつくしたんじゃないかという気がしたので」と語った福田。これで3人が同じ舞台に立つことはないかと、聞くと「それはもったいないでしょ」との答えが!

「特にこの公演では、改めて2人とも信用でき

橋田雄一郎 高木実 福田転球



3人のサイン色紙を1名様にプレゼント!  
詳細はP88を参照下さい。

はしだゆういちろう○68年生まれ、大阪府出身。93年、転球劇場の旗揚げ公演に参加。現在東京で近年常連となっているリハット・アーミーIIをはじめ、客演も多数。

たかぎりん○68年生まれ、兵庫県出身。93年、転球劇場の旗揚げ公演に参加。現在東京で近年常連となっているリハット・アーミーIIをはじめ、客演も多数。

ふくだんきゅう○68年生まれ、大阪府出身。大阪芸術大学同期の高木実、橋田雄一郎と転球劇場を結成する。05年から単独ライブの活動も開始。

「面白く奴らやなあと実感しましたしね。またいつでも一緒にできると嬉しいです。でも次は、演出をちゃんと付けないで(笑)」(福田)。

というわけで、そう遠くない未来に再びこの名トリオがそろった舞台が見られそうな気がしないでもないけど、実際福田と橋田は11月に同じ作品で共演し、取りあえず今はサヨナラ。別々の道を歩み始めた3人に幸あれ!

Theatre14特別企画  
『lovers〜ふたりだけのロミオとジュリエット〜』  
原作◎W・シェイクスピア 翻訳・脚本◎中井由梨子 監修◎大塚雅史 アートディレクション◎黒田武志 演出◎純情編 大塚雅史、よろい編 ウォーリー木下(劇団☆世界一→sunday)、『仮面編』中井由梨子、『アストララン編』たみお(コリイカ百貨店) 出演◎『純情編』宮川サキ(pinkish!) 丹羽美麻子(劇団☆世界一→sunday) 北村守(スクエア) 榎園実穂、『仮面編』小松利昌(劇団☆世界一→sunday) 川原田樹、『アストララン編』赤星マナリ(劇団☆世界一→sunday) 羽賀友紀子(GO! GO! マグネズflowerモモンガ) 7/8~17◎HEP HALL

### 仮面編

「京劇の男優による劇中劇」として演じられた『ロミジュリ』は、俳優達の秘めた恋心と物語が絶妙にリンクする。京劇の舞や生演奏を入れた舞台は実に聴かしく、後者も最高に色っぽい! エロス度は多分4作品中一番。



演出:中井由梨子

4つの違う恋物語を書くなら、同性愛も入れなよと思って。男女の役者がやるよりもリアルな恋物語になりそうなのがある。予想以上に精神性の強い舞台となりました。

### 純情編

「女の子2人しか所属していない演劇部の部長が『ロミジュリ』を練習する」という設定で、衣裳はジャージ、装置はイスだけというシンプルさ。しかしこの簡素さ加減が逆に、2人の恋の純粋さを際立たせるようだった。



演出:大塚雅史

2人がお互いの愛を表現しあう様子は息苦しくもなく、演劇自体がこうじゃないかと気付かされた。舞台における我々の「純情」がにじみ出たと思います。

### よろい編

メタリックな美術の中、鎧に身を包んだロミオと、あどけないジュリエットが愛しあう。心の重荷を象徴する鎧に身を包みだすロミオと、その重みを少女なりに受け止めようとするジュリエットの姿が、哀しくもいじらしい。



演出:ウォーリー木下(劇団☆世界一→sunday)

鎧をきて芝居ができるか? という個人的疑問から生まれた舞台。悲劇のイメージが強い作品でしたが、思ったよりコメディのセンスで書かれて、喜劇ですねこれは。

## 依頼

この前初めて見た転球劇場。とても面白かったのに、これが最後の公演だなんて(泣)。どんな劇団だったのでしょうか?

## 依頼

あの『ロミオとジュリエット』を2人芝居で、しかも4人の演出家が競うという面白そうな企画があったとのこと。どんなのだったのか聞かせて!

10代向けのシェイクスピア芝居を上演する、HEP HALLの「Theatre 14」シリーズ。今回の「lovers」は、来年発表する「ロミオとジュリエット」のプレ公演として、1時間の上演時間でロミオ&ジュリエットの2人芝居形式で見せるという企画だ。しかも4人の演出家がそれぞれ違う役者と組んで、4通りの舞台を見せるという、実験的だけど楽しくワクワクしてしまう内容というわけで、それぞれどんな舞台となったのかを、演出家の声も交えてご紹介!

### 【NEWS!】

「特捜! エンブスクープ」関西版では、皆さまからの依頼をお待ちします。「あの公演が見えなかったでレポートして欲しい」というものから「役者の\*\*さんの素顔が知りたい!」「▲▲劇場の近所にある○○という店が気になるので調べて下さい」というものまで。ミラーなネタ、くだらないネタでもOKです。ただし、関西地方限定! 巻末ハガキにて「エンブスクープ」係まで。

演出:たみお(コリイカ百貨店)

公演が七夕の頃だったので、織姫と彦星という設定にしてみました。役者だけでなく光も音も装置も「演じる」、総合芸術的な舞台を可能な限り見せられたと思います。





佐藤重幸

とっしげんき○73年生まれ、北海道札幌市出身。大学在学中から「TEAM NACS」に参加。他劇団にも参加し、舞台役者としての経験を積む。04年、春組の企画で誕生した大泉洋とのユニット「FAN TAN」でデビュー。オリコン初登場7位にランクイン。ドラマ「リットルの涙」など、映像作品でも活躍。

活動予定○ドラマ「サブリ」(CX系にて21時～放送中)映画「enna note」(今秋公開予定)

## 第4回

## ダイエツト対決と恐怖政治

20人芝居と5人芝居を上演した02年から03年



チームナックス10周年記念企画としてスタートしたこのコーナー。  
メンバー全員がリレー形式でナックスの歩みをマル秘話付きでお届けします。  
札幌のテレビやラジオに出演するようになり、  
動員8,000人の人気劇団となったナックス……。  
第4回目となる今回の担当は、今度こそ佐藤重幸。02年から03年を語ります。

さて今回は僕、佐藤重幸が担当します。まずご紹介するのは初めて僕がNACSの脚本・演出を担当した『ミハル』(※1)です。今まで森崎さんが「FOUR」を除く全ての脚本・演出を担当していた状況で、僕のプレッシャーは相当なものでした。まず僕は森崎さんの様な派手な演出や物語は得意ではありませんでしたし、NACSはそんな森崎作品が好きなお客さんに支えられてきた訳ですから、フンチエーションしか書いてた事のない僕がそんな方々を満足させられるか不安でした。しかしNACSでもギャグシーンは何度か書いてきたし、コメディ色を全面に押し出したものは得意でしたから「よし、笑わせにいこう」と思い、感動できなくても笑って頂ければ少しは満足してもらえに違いないと自分に言い聞かせて作った作品でした。

芝居に全く関係ないのですが、本番の少し前から僕は大量とダイエツト対決をしていました。その頃大量は美食の弊害でぶくぶく太ってきていて、人生で一度もダイエツトが成功した事なかった彼を僕が挑発した事から始まったこの対決は、結局芝居の楽日まで続きました。大量はウオーキング、僕はランニング。本番中もろくな食事を摂らずにいた我々を注意したがついてた森崎さんも「でも本番はちゃんとこなしてるからなあ……」と放任。結果、3週間で僕が6キロ、大量が8キロの減量に成功。大量の勝利に終わったのでした。次回はその大量が担当です。



「ミハル」  
佐藤重幸が脚本・演出を担当。食欲に訴える芝居という試みで、舞台上には実際にハンバーガーが焼かれ、流しそうめんセットが組まれた。「FEVER」とともに東京公演の候補作となる。



「WAR～戦い続けた兵たちの誇り」  
チームナックス約東公演。15人の客演を招いての男20人の舞台。独立国家団体NSFは永遠に戦争を無くす為の戦争をし続ける。生きることの意味を見つけた20人の兵士。



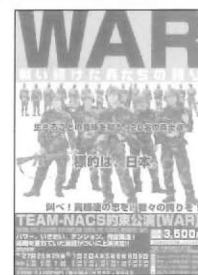
## 文注

①ミハル  
雑誌などで「視覚聴覚、そして嗅覚を刺激するお祭り」を謳い、舞台上でホットプレートを使い、実際にハンバーガーを焼きました。本当に会場中に肉の焼ける匂いが充満し、アンケートでは「お腹が空いてしまった」「帰りにハンバーガーを食べました」といった皆さんの声を頂きました。

②WAR  
NACS5人と客演15人の男20人、全尾、そんな中僕には僕は5役を担当。舞台全体が傾斜していて、下半身の筋肉痛との闘いが辛かったのを覚えています。



2003年2月4日～2月15日  
道新ホール  
全12ステージ 動員7,000人



2002年4月27日～5月9日  
Zepp Sapporo  
全18ステージ 動員9,500人

## 束から1枚！

— チラシ束の、気になる1枚 —

006

## 久住昌之

くすまふさゆき○泉昌之(泉時記との合作ペンネーム)、QBB(宝島・泉・卓との合作)で知られる漫画家。高円寺、古本酒場コケティルにて手ぬぐい展を開催中。買い求めることも出来ます。9月18日までなのでお早めに！(火曜定休)。最新刊「タンバくんBlack」(ぶんか社)発売中。  
<http://www.qusumi.com/>

## 今回の1枚 劇団たいしゅう小説家『泥棒役者』

今回はすんなり一枚ピックアップできた。「劇団たいしゅう小説家」の『泥棒役者』。

シンプルだけど、よく見るととても丁寧に作られていて、繊細でも風通しもいい。

中国のホテルのドイフクリーニングサービスの伝票それも数年経ていそうなのに、ラメンズの片桐仁の似顔絵が手版が何かで押したようにボンと印刷されている。

下にも数枚の古紙が重なり合っている。「泥棒役者の文字も液だれしたように加工され、オニオンS(T版)「DOBOYAKUSYA」と押さえてある。突飛なことはしていない。派手な色も使っていない。でもいろんなところが、丁寧にずらされていて、チラシの束の中で確かな異彩を放っている。

裏は、茶色色刷りで、情報や役者写真が載っているが、そのデザインも抜く目なく、ずらしてある。「泥棒」という存在の居心地の悪さと、ぬけぬけとしたところを、チラシが見事に表している。とボクは感じました。

あとは、なぜか今月は折ってあって「開く」チラシが多かった。その中では「SHINKANSEN ☆ NEXUS」の「Cat in the Red Boots」が断然目立っていた。真っ赤な子供用長靴型に切り抜かれたチラシ。長靴を開いて、さらに上部をもう一度開くと、長靴から役者が出てくるデザイン。完成度が高い。さすが新感覚という感じ。お金もあるんだな、なんて。

番外は美輪明宏音楽祭「L'AMOUR」。おはや完全に現世離れした美輪明宏を、アールデコチック調に装飾しただけで、圧倒的な存在感。美輪明宏は裏返しの太陽だ。我々はその小惑星のひとつとなつて、真つ暗な宇宙空間を、孤独に巡り続けるしかないのです。

## 劇団たいしゅう小説家 第10回公演『泥棒役者』

9/9～18◎東京芸術劇場小ホール2  
9/23・24◎新神戸オリエンタル劇場  
アートディレクション◎西尾真人  
デザイン◎近藤洋一  
撮影◎大坪尚人



泥棒役者

## 今号のチラシ 束

もらった場所◎  
バルコリコモーションプレゼンツ  
「開放弦」  
7月19日(水)  
19:00の回  
◎PARCO劇場

チラシ枚数◎  
48枚(内、本チラシ28枚、  
仮チラシ11枚、  
公演外チラシ9枚)

重さ◎440g

## 出演者募集 ワークショップオーディション開催

宝映テレビプロダクション第9回プロデュース公演  
「気分はスウィートルーム」 演出・田子裕史

## 出演者募集

小学生以上の男女  
9月28日締め切り

芝居って観るのも楽しいけど、出るのはもっと楽しい。

宝映テレビプロダクションは東京宝映テレビの時代からタレント養成では40余年の歴史があり、今までに所属の三原じゅん子をはじめ、松平健さん、榎本孝明さん、高木美保さん、小栗旬さん、小川範子さん、稲川淳二さん、遠藤憲一さん、など数多くの俳優・タレントなどを輩出しています。活躍中の出身の方々には研究生時代に舞台公演をたくさん経験し、実力を磨いていかれました。演技力を向上させるためにも舞台経験は大切な過程の一つです。宝映テレビプロでは12月に上演予定の第9回プロデュース公演の出演者を募集いたします。クリスマスのホテルを舞台にした作品を俳優としても活躍中の田子裕史氏が演出を手掛けます。今回はワークショップ形式をとるため、演技未経験の方にもわかりやすく指導しながらのオーディションになります。通学通勤しながら参加できるので、お気軽に応募して下さい。

## ワークショップオーディション要項

【資格】 小学生以上の男女。経験不問。  
【方法】 履歴書(身長・体重・3サイズ明記。  
未成年の方は保護者の同意が必要)、  
写真(3ヶ月以内に撮影した全身・上半身)、  
80円切手1枚同封  
【締切】 9月28日(消印有効)  
【問い合わせ】 ☎ 03(3268)1046  
【宛先】 〒162-8555 東京都新宿区矢来町112  
(株)宝映テレビプロダクション  
「プロデュース公演」EB係

パソコンからも携帯からもアクセスできます  
QRコードが読み取れない場合は直接下記アドレスを入力して下さい  
<http://www.hoeitv.co.jp>

【選考方法】 書類審査後、後日合否は郵送にて通知します  
ワークショップオーディション

(10月3日～6日 18:00～20:00)  
【稽古】 10月25日～火・水・木・金 17:00～20:00  
本番前に数日間集中稽古あり

【本番】 12月20日(水)～24日(日)  
【劇場】 スペース107

【備考】 ワークショップ参加費 10,000円  
演技未経験の方は併設の養成所でのレッスンを受講する事も出来ます  
出演希望者で所属になるとTV、CM等へ出演できるチャンスがあります



三原じゅん子

研究生募集 受付中・男女3～35才まで(既婚者可) 申込み・問い合わせは「宝映テレビプロダクション新人課係」











演劇ぶっく社が運営するエンタテインメントスクール

# ENBU ゼミナール

〒160-0005  
東京都新宿区愛住町13-10  
TEL:03-5366-7588  
HP: <http://www.enbu.co.jp/zemi/>

2006年  
10月開講生  
募集中!!

演劇コース 夜間部

▶▶

今回の演劇コースは、様々なタイプの演劇に挑戦することで「自分だけの表現」を探り、自分の「魅力」に気付くためのカリキュラム。長い時間をかけても体験できないような様々な表現方法を、一年間で凝縮して経験することができるのが、この秋から始まるENBUゼミナールなのです!

## 作品発表

### 劇場公演

▶▶

一年間学んできたことの集大成として、プロの演出家のもと舞台作品をつくり、劇場で上演します。



クラス公演の本番は3回。次の公演に向けギリギリまで講師から、細かい確認が行われます。

一般の観客の前で表現することで、表現の果てしない可能性を実感してください。



担当・**高井浩子** (東京タンパリン)

たかいひろこ●95年、高井浩子の作品を上演する目的で「東京タンパリン」設立。家族など身近な人間関係の機微を表現する時の、きめ細やかさ、また大胆さには、定評がある。



経験とは…「実際に見たり聞いたり行ったりしてまだしたことがない状態から、したことがあるという状態に移ること。それによって知識、技能が身につくこと」です。一年間様々な講師の下で経験したことを生かして、作品を創っていきましょう。

## 授業内容

### 基礎講座

▶▶ 自分の理想とする表現ができる身体づくりと豊かな発想力を養います。

#### ヴォイストレーニング&ストレッチ (24時間)

俳優として必要不可欠な声と身体のトレーニング。舞台での効果的な声の出し方、身体の調整の仕方を学びます。



担当・**山の手事情社**

やまのてじょうしや●「山の手メソッド」と呼ばれる優れた俳優養成方法は高く評価され、数多くのワークショップを行う。

#### 演技基礎 (24時間)

演技をする上での基礎的なノウハウを学び、人前で表現者として立つための基本を身につけます。



担当・**横山仁一** (東京オレンジ)

よこやまきみかず●92年、「東京オレンジ」を結成。従来の方法論に体系的な即興システムを導入しながら、集団創作の新しい地平を目指す。

#### ダンス (24時間)

表現の可能性を広げることはもちろん、役者として舞台上に立つ際に役立つリズム感を培います。



担当・**中村音子**

なかむらおとこ●俳優・ダンサー・振り付け師、宝塚歌劇団出演、ダンス業界と演劇業界の間で活動中。自身のプロデュース公演も展開中。

## 表現講座

▶▶ 台本には、豊かに表現するためのたくさんのヒントがあり、台詞の読み方には、豊かに伝えるためのたくさんのポイントがあります。表現の基本的な理解の仕方を学びます。

#### 台本の読み解き方 (24時間)

脚本を理解すること、すなわちそれは役を理解することです。台詞の根底にある人物の意図は何かなど、色々な角度から脚本を読み解く方法を学びます。



担当・**板垣恭一**

いたがききょういち●第三舞台を経て演出家に。パルコ劇場のような大劇場から小さな劇場まで、朗読劇から翻訳劇まで自在に上質な舞台を届け続けている注目の演出家。

#### リーディング (9時間)

文章を理解し、相手役や観客に向かって、正確にそして豊に言葉を伝えるために、アクセントについて、言葉の立て方など、具体的なポイントを学びます。



担当・**松尾貴史**

まつおたかし●演劇では「AGAPE store」主幹。台詞のどのようなポイントを抑え、どのような音で発すると効果的かという講義は毎年大人気である。

## スタジオ実習

▶▶ 様々なジャンルの演劇に挑戦し、実際に作品として発表することで自分の苦手な表現、得意な表現を探っていきます。

(スタジオ実習の発表会場は、ENBUゼミナールのスタジオとなります。実際に観客を招きます)

#### ！ ウェルメイド (30時間)

台本をしっかりと読み解き、演じること、それがウェルメイドの基本です。最も基本的で大切な演劇表現について学びます。



担当・**青木豪** (ダリグ)

あおきこう●「ダリグ」の作・演出をつとめる。05年、嵐の松本美生主演「エデンの東」の脚本を担当。また、舞台にとどまらずNHK「中学生日記」の脚本なども手掛ける。

#### ＊ コメディ (30時間)

観客を笑わせることは、泣かせることよりも難しいと言われます。実践的な指導によって、笑いを呼び起こすためのポイントを学びます。



担当・**故林広志**

こばやしひろし●98年から故林広志prdとして様々な笑いのステージを展開。松尾貴史、NYLON100℃などへの台本提供、日本劇作家協会戯曲セミナー講師も担当。

#### ♪ ミュージカル (30時間)

ミュージカルは、歌、ダンス、演技を組み合わせた、総合エンターテインメントです。様々な方向性の表現を「魅せる」ことについて学びます。



担当・**田辺茂範** (ロリータ男爵)

たなべしげのり●95年、多摩美術大学演劇部から「ロリータ男爵」を結成。バカバカさを誇張したオリジナルミュージカルの手法で描かれる壮大な世界観が人気を呼ぶ。

## 教養講座 (20時間)

▶▶ 演劇界、プロデュース業界などなど、いろいろな表現の世界で活躍中のアーティストたちによる講義です。



**成井豊** (演劇集団キャラメルボックス)

演出家・劇作家、著書に、観客の心をつかむ確かな演技の秘密を書き下ろした「成井豊のワークショップ」がある。



**ケラリーノ・サンドロヴィッチ** (NYLON100℃)

劇作家・演出家。外部公演への参加も多数。99年「フロレンス・ビーチ」で岸田國士戯曲賞受賞。



**宮沢章夫** (道国地再生事業団)

劇作家・演出家、作家。作品ごとに俳優を集めて上演するスタイルで活動。92年「ヒネミ」で岸田國士戯曲賞受賞。



**松尾貴史**

タレント、演劇では「AGAPE store」主幹。TV、ラジオ、映画、舞台、エッセイなど、幅広い分野で活躍中。



**柳家花緑**

落語家。平成6年、戦後最年少の真打昇進。落語のみならず演劇への出演や執筆活動など精力的に行う。



**細川展裕**

(有)ヴィレッジ「劇団☆新感線」代表。プロデューサーとして様々な舞台に携わる。

### 俳優講座

今もっとも輝いている俳優をお招きしてお話をうかがいます。

### 演劇制作講座

劇団運営のためのノウハウを、現役制作者たちのリアルな視点で伝授する、特別講義。

内藤利恵子 (ナイロビ／独者ムニエル)  
那須みちの (猫のホテル)  
花澤理恵 (シリーウォーク／NYLON100℃)  
高田雅士 (サードステージ)

### オーディション講座

芸能プロダクションのトップコート、キューブの担当者による講義。オーディションに受かるためのポイント、審査をする側からの視点などの話をうかがいます。またENBUゼミ生を対象としたオーディションを行います。

オーディション実施プロダクション  
・トップコート (木村佳乃、成宮寛貴などが所属)  
・キューブ (古田新太、大倉孝二などが所属)  
・ダックスーブ (NYLON100℃の長田奈奈、村岡希美などが所属)  
・ミルヴィサージュ (プロダクション、スペースクラフトグループの新人育成部門)

## 演劇コース説明会

9/23 (祝) 10/8 (日) 13:30~14:30

スタッフが授業内容について説明し、作品などを上映します。また、説明会に都合の合わない方には個別相談も行っています。お気軽にご連絡ください。

## 資料請求・説明会のお申し込みはこちら!!

すべて  
参加無料  
です。

TEL 03-5366-7588  
HP [www.enbu.co.jp/zemi/](http://www.enbu.co.jp/zemi/)  
携帯 [www.enbu.co.jp/mobile/](http://www.enbu.co.jp/mobile/)  
またはこちらのQRコードから→





# ENBUゼミナール

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 ● tel:03-5366-7588 ● www.enbu.co.jp/zemi/

## 映像俳優コース〔夜間部〕

映画界で活躍している3人の監督を講師に迎え、  
各監督の作品制作を通して、  
実践の中から演技を学びます。

映像俳優コース  
撮影風景。



### 作品制作 >>>

3人の専任講師がそれぞれ2ヶ月の間に実践的な指導をおこない、  
あなたの俳優としての魅力を最大限に引き出します。  
完成した作品は映画館(Q-AX CINEMAを予定)にて上映します。

専任講師

#### 安藤 尋 監督



主な監督作品

「blue」モスクワ国際映画祭にて最優秀女優賞  
(市川実日子)を受賞、「僕は妹に恋をする」主  
演:松本潤、柴崎奈々

#### 亀井 亨 監督



主な監督作品

「心中エレジー」3つの海外映画祭で最優秀作  
品賞を受賞、「楽園 流されて」海外の映画祭  
に多数正式招待され、現在発売&レンタル中

#### 三原 光尋 監督



主な監督作品

「真夏のビタミン」、「村の写真集」上海国際映  
画祭にて最優秀作品賞と最優秀男優賞(藤竜  
也)を受賞

### 演技基礎講座 >>>

基礎をしっかりと学び、豊かな表現ができる身体づくりと発想力を養います。

#### ヴォイス トレーニング

発声、ストレッチ、  
リズム練習などの  
身体トレーニング

#### 演技基礎

演技をする上での  
基礎的なノウハウを  
学びます

#### 俳優 ワークショップ

演技を録画し、  
客観的に見て改善点を  
把握していきます

#### 演出入門

映像制作という流れの  
中で俳優がはたす  
役割を学びます

### 教養講座 >>>

いろいろな表現の世界で活躍中のアーティストたちによる講義です。

SABU (映画監督/「疾走」)

中島哲也 (CMディレクター・映画監督/「嫌われ松子の一生」)

犬童一心 (映画監督/「メゾン・ド・ヒミコ」)

守屋健太郎 (ディレクター/「スクールデイズ」)

丹下紘希 (ディレクター/「Mr.Children」)

佐々木史朗 (映画プロデューサー/「スクラップ・ヘブン」)

久保田修 (映画プロデューサー/「NANA」)

叶井俊太郎 (映画宣伝プロデューサー/「日本以外全部沈没」)

### オーディション講座

プロダクション担当者による  
オーディションに受かるための  
ポイントを伝授する、オリジ  
ナル講義。またENBUゼミ生を  
対象としたオーディションも  
実施します。

## 2006年度 10月開講生 募集!

### 学校説明会

スタッフが授業内容について説明し、作品などを上  
映します。また、説明会に都合の合わない方には個  
別相談も行っています。お気軽にご連絡ください。

9/23 (祝)

映像俳優コース

10/8 (日)

13:30~14:30

映画監督&映像ディレクター専攻 11:00~12:30

### 映像俳優コース 体験講座

映像俳優コース講師が演技指  
導を行い、撮影を行います。

9/23 (祝)

15:00  
?  
18:00

### 資料請求は無料!

資料請求・説明会・体験講座のお申し込みは  
こちら!! すべて参加無料です。

電話:03-5366-7588

HP:www.enbu.co.jp/  
zemi/

携帯:www.enbu.co.jp/mobile/



3年連続  
びあフィルム  
フェスティバル  
入選者輩出!  
2006年は  
準グランプリ受賞。

## 映画監督&映像ディレクター専攻〔夜間部〕

実写を中心とした講義に定評あるENBUゼミナールと、  
CG・編集の分野において業界現場から支持を受けている  
デジタルハリウッドにより共同開発されたコースです。



機材入門の様子。

### 個人作品制作 >>>

第一線で活躍する映画監督の指導のもと、  
1人1本「自分が本当に撮りたい映画」を制作し、  
完成した作品は映画館(Q-AX CINEMAを予定)にて上映します。

専任講師

#### 熊切和嘉 監督



「空の穴」で劇場公開デビューし、続く「アンテナ」「揮発性の女」が  
国内外で高い評価を得る。8月下旬より「青春☆金属バット」が公  
開。最新作の「フリージア」は07年初春公開予定。

### VFX編集講座 >>>

現代の映像クリエイターに必要な不可欠な  
編集の知識と技術を幅広く学びます。

映像編集  
基礎

2DCG  
基礎学習

3DCG  
基礎

映像制作

講義

CG映像  
課題制作

### 撮影基礎講座 >>>

映像作品を制作する上で  
必要な知識と技術を学びます。

機材入門

脚本入門

演出入門

照明入門

録音入門

### 教養講座 >>>

いろいろな表現の世界で活躍中のアーティストたちによる講義です。

SABU (映画監督/「疾走」)

中島哲也 (CMディレクター・映画監督/「嫌われ松子の一生」)

久保田修 (映画プロデューサー/「NANA」)

犬童一心 (映画監督/「メゾン・ド・ヒミコ」)

叶井俊太郎 (映画宣伝プロデューサー/「日本以外全部沈没」)

守屋健太郎 (ディレクター/「スクールデイズ」)

丹下紘希 (ディレクター/「Mr.Children」)

佐々木史朗 (映画プロデューサー/「スクラップ・ヘブン」)

特  
典

### 1 撮影機材の 貸し出し

ENBUゼミナールでは在学中はもちろん、  
卒業後も撮影機材の貸出を行っています。

### 2 学内施設の 利用

ENBUゼミナールでは空いている教室を打ち合  
わせなどに使用することができます。デジタル  
ハリウッドではPCルームを受講期間中無料で利  
用することができます。

### 3 デジタルハリウッド 就転職サイトWorket (ワークエット)

「Worket」にはデジタルハリウッド生向けの求人が常時  
400~500社掲載されています。毎月100件の新情報が更新  
されます。受講中はもちろん、卒業後何年経っても自由に  
利用可能です。



# e+STAGE ENBU 出張版

チケット・サービスでおなじみe+（イープラス）が、「演劇ぶっく」読者の皆さまを対象に、人気チケットを一般発売に先立ち「先行予約」を受け付けちゃう「e+STAGE ENBU出張版」。  
今回の「先行予約」受付するチケットはコレです！



## 彩の国シェイクスピア・シリーズ第16弾 『コリオレイナス』 Coriolanus

演出：蛭川 幸雄  
作：ウィリアム・シェイクスピア  
翻訳：松岡 和子



出演：唐沢 寿明  
白石加代子  
勝村 政信  
原 康義  
吉田鋼太郎  
他

会場：彩の国さいたま芸術劇場・大ホール  
期間：2007年1月23日（火）～2月8日（木）（全20公演）  
席種・料金：S席 9,000円、A席 7,000円、B席 5,000円（税込）  
チケット一般発売日：2006年10月14日（土）

戦場では無比の強さを誇るコリオレイナスだが、自身を追放したローマに復讐するため、かつての仇敵ヴォルサイ人と手を組むが… 孤高を貫き通すコリオレイナスがたどる悲劇の結末とは？  
シェイクスピアによる“ローマ史劇もの”の3作目。シェイクスピア最後の“悲劇”でもある本作を、世界の蛭川が初演出。国家と母親を愛し過ぎた孤高のタイトルロールに唐沢寿明を迎え、緊迫感あふれる政治ドラマが彩の国に展開する！

★ 彩の国シェイクスピア・シリーズ公式ブログ <http://blog.eplus.co.jp/shakespeare/>

### ★ ENBU読者先行受付 ★

お申込みは  
コチラ

受付URL <http://eplus.jp/enbu/>  
受付期間 2006年10月12日（木）10:00～18:00

※本受付は、先着順での受付となります。用意させていただいた枚数がなくなり次第、受付期間中でも終了とさせていただきます。  
※開演時間は、上記URLにてご確認ください。

知らなきゃ損する 使って得する イープラス! [eplus.jp](http://eplus.jp)

気になる情報が  
メールで届く！

プレオーダーで  
人気チケットを  
楽々ゲット！

セブンイレブン  
発売  
はじめました！

演劇人ブログが大充実！  
長塚圭史／流山児祥／村上大樹／土屋亮一  
THE・ガジラ／劇団、本谷有希子／猫のホテル  
劇団鹿殺し／TPT／藤本真由／他  
<http://blogs.eplus.co.jp/>

演劇を愛するすべての人へ！

## 演劇モバイル

公演情報、インタビュー、劇団紹介、  
コラム、着信メロディなど盛り沢山！！

あなたのケータイが  
チケットになる！！  
演劇モバイルチケットのすすめ！

1 ケータイを片手に  
クレジットカードを用意！

2 演劇モバイルにアクセス、  
「チケットを買おう！」コーナーへ

3 観たい公演を選んで  
チケットを購入！

4 わくわくして待つ♪

「演劇ぶっく」の  
チケットプレゼント(P.55)  
に演劇モバイルからも  
応募できます！

演劇モバイル  
Ticket

「演劇モバイル祭り」  
あいうえお劇場  
9/8-19:00～  
2枚  
■座席 A-B  
■座席 C-F

5 当日はチケット画面を  
劇場で見せるだけ！！

公演目待つ間、開演を待つ間はこのコーナーで楽しもう！

- 演モコラム ● 週刊★劇団スポット ● 演劇モバイルがいく！
- 公演れびや ● 演劇人訪問記公 ● げきだん名鑑2006...etc

※開演中、ケータイの電源は絶対にOFF!!

先行発売！

阿佐ヶ谷スパイダース「イヌの目」

## 演劇モバイル

お手持ちの携帯電話から  
カンタンアクセス！

iMenu→メニューリスト→音楽/映画/芸能  
→タレント/芸能→演劇モバイル

EZトップメニュー→エンターテインメント  
→芸能・アイドル→演劇モバイル

ボーダフォンライブ！→メニューリスト→芸能・映画・音楽→芸能・タレント→プロダクション  
・総合→演劇モバイル

株式会社 ケイブ  
cave <http://www.cave.co.jp>

このサイトのご利用には、別途パケット通信料がかかります。また、情報内容・料金・お申し込み方法は予告なく変更する場合があります。また、本ページの掲載、イラストおよび記事・情報内容の転載・複製・二次利用を禁止します。また、本ページの著作権は、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。また、E+ (E+マーク) は、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。

3キャリア対応！  
演劇モバイル用QRコード



カメラで読み取るだけで  
簡単アクセス！

<http://engeki.cave.co.jp>



映画・舞台・テレビ……本物の俳優を  
フューチャーするインタビュー&情報誌

# acteur

アクチュール 2006年9月号

好評発売中!



ムック/A4判変型/108ページ/定価980円(税込)

●表紙&巻頭ロングインタビュー

## 妻夫木聡

●表紙&巻頭ロングインタビュー

## 小栗旬と行く イギリス演劇ガイド

●ロングルポ連載「挑戦者たち」

## 三上博史

●インタビュー&グラビア

## 安藤政信／松田龍平／ 山本耕史／堺雅人

●連載

## 長塚圭史対談

「COFFEE SHOP」

ゲスト:寺島進

## 小栗旬「小栗旬報」

## 五十嵐隼士／田中実／光石研／ 井坂俊哉／田中圭／今井雅之／ アンディ・ラウ etc.,

編集部ブログ更新中!

<http://www.kinejun.com/acteur>

ご注文はお近くの書店で

お問い合わせ

(株)キネマ旬報社 販売営業部

〒107-8563 東京都港区赤坂4-9-17 赤坂第一ビル

TEL03-6439-6462 FAX03-6439-6489

<http://www.kinejun.com>

音楽監修:松田弘(サザンオール  
スターズ) 出演:小倉久寛/劇団SET  
ゲスト:HIDEBOH(STripes)/JUN  
and more Dancers  
(料)全席指定 ¥6500  
(電)SETインフォメーション  
0334202897

11/9(木)～11/19(日)

音楽座ミュージカル

『リトルプリンス』

原作:アントワーン・ド・サン＝テグ  
ジュペリ(『星の王子さま』) 脚本・  
演出:フームホールプロジェクト  
(料)S席 ¥9870、A席 ¥7770、B席 ¥5670  
(電)音楽座ミュージカルオフィス  
0332221178

小ホール1

9/21(木)～9/24(日)

PEOPLE PURPLE

『The old CLOCK』

作・演出:出渕宇田 出演:坂口  
理恵(演劇集団キヤメルボックス)  
植村好宏/森下仁佐美/蓮森  
美どり/柏村有美/他  
(料)全席自由 ¥3000  
(電)PEOPLE PURPLE 07055090642

江古田ストアハウス

練馬区旭ヶ丘1-76-5第5東京ビル4F  
03-3954-7246  
西武池袋線 江古田駅 南口0分

9/20(水)～9/24(日)

江古田ストアハウス提携

龍昇企画公演

『真夜中のマクベス』  
構成・演出:龍昇 出演:道井おさむ  
/吉田重幸/山本政保/龍昇/黒木  
美奈子/他  
(料)全席自由 ¥3300  
(電)ストアハウス 0339547246

高田馬場大久保

大久保や高田馬場～早稲田～神楽坂周辺

東京グローブ座

新宿区百人3-1-2  
03-3360-1151 JR新大久保駅 6分  
<http://www.globe.net>

11/2(木)～11/8(水)

『オセロ』

作:W.シェイクスピア 演出・出演:  
平幹二郎 出演:平岳大/三田和代/  
椿名由梨/坂本長利/勝部演之/他  
(料)お問い合わせ  
(電)(株)リリック 0333600353

銀座周辺

銀座・日比谷・日本橋・新橋など、  
中央区・千代田区・港区の一部

ル テアトル 銀座

中央区銀座1-11-2銀座テアトル3F  
03-3535-5151 銀座線京橋駅 2分

9/26(火)～10/1(日)

アトリエ・ダンカン公演

『伝説の女優』  
脚本:ジェームズ・カークウッド 演  
出:宮田慶子 出演:浅丘ルリ子/木  
の美ナナ/太川/陽介/大澄賢也/小  
林正寛/他  
(料)S席 ¥10000、A席 ¥8000  
(電)サンライズプロモーション東京  
0570003337

10/11(水)～10/29(日)

黒柳徹子主演

海外コメディ第20作

『ルーマーズ ～ロから耳へ、  
耳から口へ～』  
作:ニール・サイモン 演出:高橋昌  
也 出演:黒柳徹子/益岡徹/かとう  
かず子/大森博史/茅島成美/他  
(料)JBOX ¥18000、S席 ¥9000、A席 ¥6000  
(電)PARCO劇場 0334775858

(料)1Fスタンディング ¥4800、2階  
指定 ¥5800、自由 ¥4800  
(電)キョードー東京 0334989999

池袋周辺

池袋や大塚、または練馬区・板橋区

池袋シアターグリーン

豊島区南池袋2-20-4  
03-3983-0644 JR池袋駅 5分

メインホール

9/12(火)～9/18(月)

マシュマロ・ウェーブ

『HOME』

構成・演出:木村健三 出演者:片岡  
正二郎/小橋恵/小林麻子/渋谷幸  
枝/嶋崎朋子/他  
(料)全席指定 ¥5000  
(電)マシュマロ・ウェーブ 0353941146

9/22(金)～10/1(日)

スペースノイド

『スタンレーの魔女』

原作:松本零士 脚本・演出:御堂ノ  
忠次  
(料)全席指定 ¥3000  
(電)スペースノイド 0337707323

10/4(水)～10/15(日)

宇宙堂 第18回公演

『夢ノかたち』『緑の指』

作・演出:出渕遼/スリ子 出演:近  
藤達郎/土屋良太/村嶋美智子/他  
(料)全席指定 ¥4000  
(電)(有)おふいす 300宇宙堂  
0354582605

10/19(木)～10/29(日)

演劇企画集団THE・ガジラ

『わが闘争』

作・演出:鍾下辰男 出演:剣幸/小  
林勝也/山崎清介/斎藤秀/高田恵  
篤/亀田佳明  
(料)全席指定 ¥4500  
(電)オフィスコトネ 0334114081

小劇場

10/21(月)～10/3(火)

劇団鳥獣戯画

『三人でシェイクスピア』

演出:知念正文 出演:赤星一郎/  
石丸有里子/ちねんまさふみ  
(料)お問い合わせ  
(電)劇団鳥獣戯画 0429606000

サンシャイン劇場

豊島区東池袋3-1-4 サンシャイン  
シティ文化会館4F 03-3987-5281  
池袋駅東口15分/有楽町線東池袋  
駅8分

10/19(木)～10/29(日)

TSミュージカル

『AKURO 悪路』

脚本:大谷美智浩 演出・振付:謝珠  
実 音楽:玉麻尚一 出演:坂元健児/  
吉野善吾/斉藤なお/駒田一/拓哉  
/他  
(料)SS席 ¥9000、S席 ¥8000、A席 ¥6000  
(電)TSミュージカルファンデショ  
ン 0357383567

東京芸術劇場

豊島区西池袋1-8-1  
03-5391-2111 JR池袋駅西口 3分

大ホール

10/3(火)～10/8(日)

WAHHAHA本舗版ザッ

ツ・エンターテインメント

『踊るジョービズ2 ダンス王』

構成・演出:壇始 出演:佐藤正宏/  
柴田理恵/久本雅美/梅垣義明/す  
ずま/他  
(料)SS席 ¥8000、S席 ¥7000  
(電)サンライズプロモーション東京  
0570003337

10/14(土)～10/29(日)

劇団スーパード・エキセント

リック・シアター

『ナンパダ ワールドダンシング』

作:大沢直行 演出・出演:三宅裕司

のる/町田正明  
(料)S席 ¥9000、A席 ¥7500、コク  
ンシート ¥5000  
(電)カンパセーション 0352809996

10/9(月)

『熊谷和徳』

(料)全席指定 ¥7000  
(電)キョードー東京 0334989999

ラフォーレミュージアム原宿

渋谷区神宮前1-11-6ラフォーレ原宿  
6F 03-486-9891 JR原宿駅5分

10/19(木)～10/22(日)

王立劇場

『the worst of...』

作・演出:出演:後藤ひろひと(Piper)  
出演:石丸謙二郎/内場勝則/川下  
大洋(Piper)/須知裕雅(ピッキ  
ー)/中川貴志(ランディーズ)/他  
(料)全席指定 ¥5000  
(電)吉本興業株式会社 0666346777

草月ホール

港区赤坂7-2-21 草月会館B1  
03-3408-1126  
地下鉄青山一丁目駅 7分

10/7(土)・10/8(日)

上田遙ダンスリサیتال

10 ダンスボム

『翼の見る夢』

演出・振付・出演:上田遙 出演:西  
島千博/三木雄馬/鳥居かり/伊  
藤麻子/平多利江/他  
(料)全席自由 ¥6000  
(電)東京音協 0332018116

俳優座劇場

港区六本木4-9-2 03-3470-2880  
日比谷線 六本木駅 1分

9/13(水)～9/17(日)

劇団青年座

『夫婦レコード』

作:中島淳彦 演出:黒岩亮 出演:津  
嘉山正種/那須佐代子/佐野美幸/  
ひがし由貴/森脇由紀/他  
(料)一般席 ¥5000  
(電)劇団青年座 0354788571

定期公演館以外

9/13(水)～9/18(月)

TOKYO MEETS

PROJECT vol.2

『Nice! ～ほんの大失敗を君の  
胸ぐらに捧げます～』  
●テアトル・エコー(恵比寿エコー  
劇場)(渋谷区東3-18-3)  
03-5466-1575 JR恵比寿駅5分

作:東野ひろあき 演出:小野真一  
出演:市川洋介/伊藤陽佑/山内明  
日/藤栄史哉(ジャ・ンアクション  
エンタープライズ)/(東季理)ジャ  
ンアクションエンタープライズ)他  
(料)全席指定 ¥4200  
(電)30-DELUX 0339527848

9/28(木)～10/1(日)

劇団ひまわり

『ミュージカルサイドストーリー』

●シアター代官山(渋谷区恵比寿  
西2-12-12)劇団ひまわり  
03-3476-0077 東横線代官山駅4  
分 JR恵比寿駅西口7分  
脚本・構成:榎元一志 音楽:北川潤  
/宮川彬良/吉良和彦 出演:劇団ひ  
まわりミュージカルクラス/土倉有  
貴/石川由依/他  
(料)全席指定 ¥2800  
(電)キョードー東京 0334989999

10/21(土)

イケメンズ

『アルデ』

●club asia(渋谷区円山町)  
1-8/03-5458-1996(当日のみ) 渋谷  
駅10分  
(料)全自由 ¥2500  
(電)セクシード 0357787040

10/28(土)

HAPPY HAWAIIAN DAY!

●品川プリンスホテルステラ

ホール(東京都港区高輪4-10-30

品川プリンスホテル)

03-3440-1115 JR・京浜急行(品川  
駅・高輪口)徒歩2分

定期公演館以外

9/13(水)～9/18(月)

新宿梁山泊

『YEBI大王』

●新宿FACE

作:洪元基 演出・出演:金守珍 出  
演:黒沼弘己/コビヤマ洋一/三浦  
伸子/梶村ともみ/渡会久美子/他  
(料)指定席 ¥3800、自由席 ¥3300  
(電)新宿梁山泊 0333857188

9/19(火)～9/22(金)

THE CONVOY SHOW

20周年記念第二弾 vol.25

『ATOM'06』

●東京厚生年金会館 大ホール  
(新宿区新宿5-3-1)03-356-1111  
作・構成・演出・出演:今村ねずみ  
出演:瀬下尚人/石坂真/古近良之  
/徳永邦治/館形比呂/他  
(料)全席指定 ¥8500  
(電)セクシード 0357787040

10/3(火)～10/8(日)

WAHHAHA本舗版ザッ

ツ・エンターテインメント

『踊るジョービズ2 ダンス王』

●東京厚生年金会館 大ホール  
(新宿区新宿5-3-1)03-356-1111  
構成・演出:壇始 出演:佐藤正宏/  
柴田理恵/久本雅美/梅垣義明/す  
ずま/他  
(料)SS席 ¥8000、S席 ¥7000、  
(電)サライズプロモーション 0570003337

11/4(土)

黄昏 On Golden Pond

by Ernest Thompson

●新宿文化センター 大ホール

(新宿区新宿6-14-1)  
03-3350-1141 地下鉄 新宿三丁  
目駅 8分

原作:アーネスト・トンプソン 演出:  
高瀬久男 音楽:溝口肇 出演:杉浦  
直樹/八草薫/賀来千香子/三浦  
浩一/中村友也/飯田邦博  
(料)全席指定 ¥5000  
(電)シーエイプロデュース 0334868177

渋谷青山周辺

渋谷・恵比寿や青山・赤坂・六本木周辺

青山劇場

渋谷区神宮前1-11-1こどもの城内  
03-3797-5678 地下鉄表参道駅1分

新国立劇場

渋谷区本町1-11-1 03-5352-9999

京王新線初台駅1分

10/5(木)～10/9(月)

新国立劇場パレエ

『ライモンダ』

(料)お問い合わせを

(電)ボックスオフィス 0353529999

オペラ劇場

10/4(水)～10/8(日)

歌舞劇

『田圃に死す』

脚本:寺山修司 構成・演出:栗田芳  
宏 音楽:宮川彬良 出演:安寿ミラ/  
中村蒼/『pnish』/他  
(料)S席 ¥7000、A席 ¥5000  
(電)キョードー東京 0334989999

PARCO劇場

渋谷区宇田川町15-1/丸の内線1  
03-3477-5858 JR渋谷駅 5分

10/8(日)～10/29(日)

ゴルフ・ザ・ミュージカル

『GOLF “ゴルフなんて大嫌い!!”』

脚本・作詞・作曲:マイケル・ロー  
ー 日本語版台本・演出:福島三郎  
出演:川平慈英/高橋由美子/池田  
成志/堀内敬子/相馬一之  
(料)お問い合わせを  
(電)PARCO劇場 0334775858

Bunkamura シアターコクーン

渋谷区道玄坂2-24-1Bunkamura内

03-3477-3244 JR渋谷駅 7分

10/6(金)～10/8(日)

印象派 Vol.8

『夏マリアを探して』

出演:夏木マリ/中川賢一(p)/斎藤  
ノブ(perc)/藤井美由(sax)/原田み

# シバイのミカクナ

006年9月9日-11月10日

チケットのお求めは…e+(イープラス)での購入方法

◇ご用意いただくもの パソコンまたは携帯電話(いずれもネット閲覧可能な機種)  
◇会員登録 <http://eplus.jp> から「会員登録」をクリック。  
簡単手続き(無料)で、チケット申込みに必要なお客さま番号が発行されます。  
※既にご登録いただいている方は登録不要です。  
◇チケット予約 <http://eplus.jp> の「検索」窓などで希望公演を探して、お申込みください。  
一般発売に先立つプレオーダー(抽選方式の先行予約受付)もご利用いただけます。  
◇お支払い方法 以下の3通りです。 クレジットカード決済/コンビニ決済/Pay-easy(ペイジー)  
(各決済方法および決済金額の詳細は、<http://eplus.jp>にてご確認ください)

◇チケットの受取り 宅配便配送/セブンイレブン発券  
◇お問合せ <http://eplus.jp> から「お問合せ」をクリックしてください。

◇ご注意  
・お申込み後の変更やキャンセルはお受けできません。  
・料金は全て税込みです。  
☆当公演情報コーナーの公演データは演劇ぶっく発売日より約1ヶ月前時点のものです。  
スケジュール、キャストなど内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。  
詳細は、各公演の問合せ先にお確かめください。  
なお、掲載の公演データは、e+(イープラス)の協力により、  
e+チケット販売情報をベースに編集されています。

## 関東

下北沢井の頭線

下北沢駅周辺など、井の頭線の沿線

下北沢駅前劇場

世田谷区北沢2-11-8 TAROビル3F  
03-3414-0019  
小田急下北沢駅南口0分  
<http://www.honda-geki.com/ekimae.html>

9/13(水)～9/18(月)

スロウライダー 第8回公演

『Maggie』Inspired by 西風糖の日々

作:リチャード・ブローディガン 出  
演:児玉貴志(『THE SHAMPOO HAT』/  
日下部そう(ボカリン)伝信舎)/世  
野鈴々音(風琴工房)/松浦和香子  
(ベターボーツ)/佐々木光弘(猫  
魂)/他  
(料)指定席 ¥2800  
(電)スロウライダー 09093930809

9/21(木)～9/24(日)

げんこつ団







## 演劇ぶっく社の本

演劇ぶっく社  
楽天ショップにて  
好評発売中！

### 俳優になる06-07



定価 1,260円

“俳優”は数多いけれど、彼らがなぜ俳優を志したのか、俳優になるためにどういう行動を起こしたのか。今、ここに至るまでの、短かったり長かったりするその道のり。そこには、ありとあらゆることについて、多くのヒントが詰まっている。大倉孝二（ナイロン100℃）、音尾琢真（TEAM NACS）、片桐仁など多くの俳優のインタビューから、彼らが歩いた、“道”が見えてくる。

### 映画監督になる06-07



定価 1,260円

こうすれば映画監督になれる！ こうすれば、って、どうすれば？ 三木聡監督、山崎貴監督、石井克人監督をはじめ、12人の詳しくその人たちに訊いてみました。また、デビューの秘訣を探る新人監督へのインタビューや、映画祭や映画会社情報なども掲載。あらゆる角度から「映画監督になる」人をバックアップしています！

#### 河原官九郎



定価 1,785円

98年9月号から、演劇ぶっくに連載された「クドカン・まちゃびこ」シリーズ。丸三年にわたる二人の軌跡を完全収録＋掘り下し写真、ロングインタビューなど盛りだくさんの一冊。

#### あわボンDX



定価 15,75円

『演劇ぶっく』の長寿人気連載・栗根まことの「人物ウォッチング」に本人からのコメント&プロフィールも収録！ 前作の「あわボン」より1.5倍のボリュームになって復刻しました。

### えんぶコラム×アーカイブ



定価 1,050円

ヤマムラアニメーション図鑑 改訂版  
定価 1,575円

成井豊のワークショップ  
——感情解放のためのレッスン——

成井 豊 著  
定価 2,100円

ヴォイステクニックの真実  
加瀬玲子 著  
定価 1,575円

gikyoku-workshop  
平田オリザ＋山岡徳貴子 著  
定価 1,475円

Dramatorix'91 エンゲキ新種族の逆襲  
定価 1,000円

お問い合わせ／  
演劇ぶっく社:03-5367-0728

http://www.rakuten.co.jp/enbu/

●熊本県立劇場演劇ホール(熊本市大江2-7-1)096-363-2233  
出演:島田歌穂/剣幸/絵麻緒ゆう/下條アトム/他  
(料)S席 ¥8500、A席 ¥7000  
(電)福岡スポーツセンター 0927411661

9/19(火)  
『テネシー・ワルツ 江利チエミ物語』

●メルパルクホールFUKUOKA (中央区薬院4-14-52)092-525-0771  
出演:島田歌穂/剣幸/絵麻緒ゆう/下條アトム/他  
(料)お問い合わせを  
(電)福岡スポーツセンター 0927411661

9/20(水)  
『テネシー・ワルツ 江利チエミ物語』

●大分文化会館(大分市荷揚町41)0975-32-1295  
出演:島田歌穂/剣幸/絵麻緒ゆう/下條アトム/他  
(料)S席 ¥8500、A席 ¥6500  
(電)大分合同新聞社 0975389647

10/1(日)～10/29(日)  
劇団四季  
『アイダ』  
●福岡シティ劇場劇団四季九州公演本部 092-271-1199  
(料)S1 ¥11550、S2 ¥11550、A1 ¥9450、A2 ¥9450、B ¥6300、C ¥3150  
(電)劇団四季福岡公演本部 0922711199

10/5(木)  
アトリエ・ダンカン公演  
『伝説の女優』  
●福岡市民会館小ホール(福岡市天神5-1-23)092-761-6567 地下鉄天神駅  
脚本:ジェームズ・カークウッド 演出:宮田慶子 出演:浅丘ルリ子/木の美ナナ/太(川)陽介/大澄賢也/小林正寛/他  
(料)S席 ¥9000、A席 ¥6800、B席 ¥5800  
(電)ピクニック 0927150374

10/12(木)  
THE CONVOY SHOW  
20周年記念第2弾 vol.25 『ATOM'06』  
●福岡サンパレス(博多区築港本町2-1)092-272-1123  
作・構成・演出・出演:今村ねずみ 出演:瀧下尚人/石坂真/右近良之/徳永邦治/館形比呂/他  
(料)全席指定 ¥8500  
(電)キョードー西日本 0927140159

10/22(日)  
オリガト・プラスティコVOL.3  
『漂う電球―THE FLOATING LIGHT BULB―』  
●メルパルクホールFUKUOKA (中央区薬院4-14-52)092-525-0771  
作:ウディ・アレン 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:岡田義徳/渡辺いつけい/高橋一生/伊藤正之/広岡由里子/他  
(料)全席指定 ¥6800  
(電)ピクニック 0927150374

10/22(日)  
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』  
●宮崎県立芸術劇場演劇ホール(宮崎市船塚3-210)0985-28-3210  
脚本・演出・主演:今井雅之 出演:松本匠/田中伸一/岡安泰樹/重松隆志/野元学二/他  
(料)全席指定 ¥5800  
(電)GAUIONエニファイズ 0985207111

10/24(火)  
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』  
●熊本県立劇場演劇ホール(熊本市大江2-7-1)096-363-2233  
脚本・演出・出演:今井雅之 出演:松本匠/田中伸一/岡安泰樹/重松隆志/野元学二/他  
(料)全席指定 ¥5800  
(電)GAUIONエニファイズ 0985207111

# 中国 四国

定期公演館以外

9/30(土)  
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』  
●広島アステールプラザ大ホール大ホール(広島市経由宇品行電車役所前下車8分  
出演:今井雅之/松本匠/田中伸一/岡安泰樹/他  
(料)全席指定 ¥5800  
(電)TSS事業部 0822531010

10/7(土)  
THE CONVOY SHOW  
20周年記念第二弾 vol.25 『ATOM'06』  
●広島郵便貯金ホール(広島県) 作・構成・演出・出演:今村ねずみ 出演:瀧下尚人/石坂真/右近良之/徳永邦治/館形比呂/他  
(料)全席指定 ¥8500  
(電)フジテレビプロモーション 0822498334

10/18(水)～10/22(日)  
blast2:MIX  
『MUSIC IN X－TREME』  
●松山市市民会館(松山市)089-993-4526  
(料)S席 ¥11000、A席 ¥9000、B席 ¥7000、C席 ¥5000  
(電)JBセンタープライス 0899330322

10/25(水)～10/28(土)  
blast2:MIX  
『MUSIC IN X－TREME』  
●広島厚生年金会館(広島市中区加古町3-3)082-243-8881 JR広島駅よりバス15分  
(料)S席 ¥11000、A席 ¥9000、B席 ¥7000、C席 ¥5000  
(電)TSS事業部 0822531010

## 九州

### イムズホール

福岡市中央区天神1-7-11  
092-733-2002

10/11(水)・10/12(木)  
ヨーロッパ企画 第21回公演  
『ブルーバース・ブリーダーズ』  
作・演出:上田誠 出演:石田剛太/酒井善史/諏訪雅/中川晴樹/永野宗典/他  
(料)全席指定 ¥3000  
(電)ピクニック 0927150374

定期公演館以外

9/9(土)・9/10(日)  
吉本新喜劇  
『すっごくい 吉本新喜劇 LA&JAPANツアー』  
●福岡国際会議場メインホール(宮崎市内場勝則/今田耕司/板尾創路/木村祐一/宮川大輔/他  
(料)全席指定 ¥5000  
(電)キョードー福岡 0927140159

9/15(金)・9/16(土)  
『噂の男』  
●メルパルクホールFUKUOKA (中央区薬院4-14-52)092-525-0771  
作:福島三郎 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:堺雅人/橋本じゅん/八嶋智人/山内圭哉/橋本さとし  
(料)S席 ¥7800、A席 ¥6500、B席 ¥5000  
(電)ピクニック 0927150374

9/16(土)  
『テネシー・ワルツ 江利チエミ物語』

●アクトシティ浜松 大ホール大ホール053-451-1114アクトシティ浜松運営財団  
『うたかたの恋』原作:クロード・アネ 脚本・演出:柴田侑宏 演出:植田恵子/エンター・ザ・レビュー/作・演出:酒井澄夫 出演:春野寿美礼/桜乃彩音/他  
(料)S席 ¥6500、A席 ¥5500、B席 ¥3000  
(電)ビートクラブ 0542734444

11/7(火)  
ゴルフ・ザ・ミュージカル  
『GOLF“ゴルフなんて大嫌い!!”』  
●静岡市民文化会館中ホール(静岡市駿府町2-90)054-251-3751 静岡駅よりバス1・2番線 市民文化会館入口下車  
脚本・作・詞・作曲:マイケル・ロ・ベーツ 日本語版台本・演出:福島三郎 出演:川平慈英/高橋由美子/池田成志/堀内敬子/船島一之  
(料)全席指定 ¥6800  
(電)ビートクラブ 0542734444

11/8(水)  
二兎社公演  
『書く女』  
●静岡市民文化会館中ホール(静岡市駿府町2-90 054-251-3751 静岡駅よりバス1・2番線 市民文化会館入口下車  
作・演出:永井愛 出演:寺島しのぶ/筒井道隆/八木昌子/小山萌子/石村実伽/他  
(料)指定席 ¥6000  
(電)テレビ静岡事業部 0542617011

# 信越 北陸

#### まつもと市民芸術館

長野県松本市深志3-10-1  
0263-33-3800

9/20(水)・9/21(木)  
ブロードウェイ・ミュージカル  
『ウエスト・サイド・ストーリー』  
原案・演出・振付:ジェローム・ロビンス 脚本:アーサー・ロレンツ 音楽:レナード・バーンスタイン 演出・振付:ジョーイ・マクニリー  
(料)S席 ¥13000、A席 ¥11000、B席 ¥9000  
(電)サンタフィ・ラジオシティ 0252463939

#### 定期公演館以外

10/11(水)～10/15(日)  
blast2:MIX  
『MUSIC IN X－TREME』  
●新潟県民会館 大ホール  
(料)S席 ¥11000、A席 ¥9000、B席 ¥7000、C席 ¥5000  
(電)キョードー新潟 0252455100

10/14(土)  
THE CONVOY SHOW  
20周年記念第二弾 vol.25 『ATOM'06』

●新潟テルサ  
作・構成・演出・出演:今村ねずみ 出演:瀧下尚人/石坂真/右近良之/徳永邦治/館形比呂/他  
(料)全席指定 ¥8500  
(電)キョードー新潟 0252455100

10/15(日)  
萬狂言  
『金沢定例公演～八世野村万蔵三回忌追善～』  
●石川県立能楽堂  
出演:小笠原匡/野村虎之介/野村拳之介/野村万蔵/野村万禄/他  
(時)10/15(日)14:30  
(料)お問い合わせを  
(電)萬狂言事務局 電話 0353631305

11/7(火)・11/8(水)  
宝塚歌劇 花組  
『うたかたの恋』  
『エンター・ザ・レビュー』

10/3(火)・10/4(水)  
ブロードウェイ・ミュージカル  
『スウィート・チャリティ』  
●名古屋市民会館中ホール中ホール(名古屋市中区金山1-51)052-331-2141 金山総合駅地下通路3分  
演出:川崎悦子 出演:玉置成美/岡田浩晖/樹里歌穂/初風 緑/赤坂康彦/他  
(料)S席 ¥9800、A席 ¥8000、  
(電)キョードー東海 0529727466

10/7(土)  
萬狂言  
『名古屋定例公演～八世野村万蔵三回忌追善～』  
●名古屋能楽堂  
出演:小笠原匡/野村虎之介/野村拳之介/野村万蔵/野村万禄/他  
(料)全席指定 ¥5000  
(電)ウエルパフォーミング・アーツ・マネージメント 0227711432

10/12(木)  
オリガト・プラスティコVOL.3  
『漂う電球―THE FLOATING LIGHT BULB―』  
●名鉄ホール(名古屋市中村区名駅1-2-1)052-585-7811 名鉄新名古屋駅すぐ名鉄百貨店10F  
作:ウディ・アレン 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:岡田義徳/渡辺いつけい/高橋一生/伊藤正之/広岡由里子/他  
(料)全席指定 ¥6500  
(電)名鉄ホール 0525857811

10/13(金)  
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』  
●グランシップ静岡芸術劇場0財団法人静岡県文化財団  
054-203-5714  
脚本・演出・出演:今井雅之 出演:松本匠/田中伸一/岡安泰樹/重松隆志/野元学二/他  
(料)お問い合わせを  
(電)グランシップチケットセンター 0542899000

10/21(土)～10/24(火)  
『オレステス』  
●愛知厚生年金会館(名古屋市中千種区池下町2-63)052-761-4181 地下鉄池下駅1分  
脚本・振付:ハマナカトオル 振付:ラッキー池田 出演:黒木瞳/保田圭/河相我龍/城咲仁/小田井涼平/他  
(料)S席 ¥9000、A席 ¥6000、  
(電)株式会社中京テレビ事業 0529573333

10/25(水)  
二兎社公演  
『書く女』  
●名鉄ホール(名古屋市中村区ホール(名古屋市中区金山1-51)052-331-2141 金山総合駅地下通路3分  
作:福島三郎 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:堺雅人/橋本じゅん/八嶋智人/山内圭哉/橋本さとし  
(料)S席 ¥10000、A席 ¥8000  
(電)キョードー東海 0529727466

9/21(木)・9/22(金)  
『噂の男』  
●名古屋市民会館中ホール中ホール(名古屋市中区金山1-51)052-331-2141 金山総合駅地下通路3分  
作:福島三郎 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:堺雅人/橋本さとし/八嶋智人/山内圭哉/橋本さとし  
(料)全席指定 ¥8000  
(電)キョードー東海 0529727466

11/1(水)  
『Bugs Under Groove』

●愛知厚生年金会館(名古屋市中千種区池下町2-63)052-761-4181 地下鉄池下駅1分  
(料)お問い合わせを  
(電)株式会社中京テレビ事業 0529573333

11/3(金)～11/5(日)  
『奇跡の人』  
●愛知県勤労会館(名古屋市中区和区鶴舞1-2-32)052-733-1141 地下鉄鶴舞線鶴舞駅5番出口より南へ5分  
作:ウィリアム・ギブソン 演出:鈴木裕美 出演:石原さとみ/田畑智子/他  
(料)S席 ¥9500、A席 ¥7500、B席 ¥5500  
(電)メーテレ 0523319966

11/7(火)・11/8(水)  
宝塚歌劇 花組  
『うたかたの恋』  
『エンター・ザ・レビュー』

『MUSIC IN X－TREME』  
●仙台イズミシティ21(仙台市泉中央2-18-1)022-375-3101 地下鉄泉中央駅5分  
(料)全席指定 ¥11000  
(電)仙台放送 0222682174

11/10(金)  
アイリッシュ・ダンス・カンパニー  
『トリニティ』  
●郡山市民文化センター(郡山市堤下町1-2)0249-34-2288  
(料)S席 ¥7800、A席 ¥5500、B席 ¥3000  
(電)ウエルパフォーミング・アーツ・マネージメント 0227711432

## 東海

### 愛知県芸術劇場大ホール

名古屋市中区東桜1-13-2 愛知県芸術文化センター内 052-971-5511  
地下鉄東山線・名桜線 栄駅 2分

#### 大 ホ ー ル

9/16(土)～9/18(月)  
ブロードウェイ・ミュージカル  
『ウエスト・サイド・ストーリー』  
原案・演出・振付:ジェローム・ロビンス 脚本:アーサー・ロレンツ  
(料)S席 ¥14500、A席 ¥11500、B席 ¥8500  
(電)名古屋テレビ エンターテインメント事業部 0523319966

11/5(日)  
熊川哲也 Kバレエカンパニー  
2006WINTER  
『三人姉妹』他  
振付:K マクミラン 出演:熊川哲也  
(料)S席 ¥18000、A席 ¥15000、B席 ¥10000、C席 ¥8000、  
(電)㈱中京テレビ事業0529573333

10/13(金)  
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』  
●愛知厚生年金会館(名古屋市中千種区池下町2-63)052-761-4181 地下鉄池下駅1分  
脚本・振付:ハマナカトオル 振付:ラッキー池田 出演:黒木瞳/保田圭/河相我龍/城咲仁/小田井涼平/他  
(料)S席 ¥9000、A席 ¥6000、  
(電)株式会社中京テレビ事業 0529573333

9/21(木)・9/22(金)  
『噂の男』

●名古屋市民会館中ホール中ホール(名古屋市中区金山1-51)052-331-2141 金山総合駅地下通路3分  
作:福島三郎 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:堺雅人/橋本さとし/八嶋智人/山内圭哉/橋本さとし  
(料)全席指定 ¥8000  
(電)キョードー東海 0529727466

9/27(水)・9/28(木)  
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』  
●名古屋市民会館中ホール中ホール(名古屋市中区金山1-51)052-331-2141 金山総合駅地下通路3分  
脚本・演出・出演:今井雅之 出演:松本匠/田中伸一/岡安泰樹/重松隆志/野元学二/他  
(料)全席指定 ¥5800  
(電)東海テレビ放送(事業部) 0529541161

9/27(水)・9/28(木)  
『プライベート・ライヴズ』  
●名古屋青少年文化センター(アトピアホール)(名古屋市中栄3-18-1ナディアパーク・デザインセンタービル)11/1052-265-2088 地下鉄矢場町駅5・6番出口西へ5分  
作:エル・カワード 脚本:飯島喜苗 演出:山田和也 出演:蒼山信吾/久世星佳/西川浩幸/ともしと衣  
(料)S席 ¥8000、A席 ¥6000、  
(電)キョードー東海 0529727466

出演:中村扇雀/中村勘太郎/坂東弥十郎/中村七之助  
(料)S席 ¥10000、A席 ¥7000、B席 ¥4000  
(電)演劇-リパットホール 0724394915

10/1(日)  
松竹新派特別公演  
『はりまぜ屏風』『明日の幸福』  
●守山市民ホール(守山市三宅町125)0775-83-2532 JR守山駅より近江バス市民ホール前すぐ  
出演:水谷八重子/田中健/山口素/英太郎/他  
(料)全席指定 ¥5000  
(電)守山市民ホール 0775832532

10/13(金)  
ルミエル舞台制作セミナー関連事業  
『RUBY MOON』  
●門真市民文化会館/ルミエルホール大ホール(門真市末広町29-1)06-6908-5300  
作:マット・キャメロン 演出・出演:内田潤一郎(劇団民藝・J-STAGE 主宰) 出演:花村さやか(劇団民藝・J-STAGE)  
(料)全席指定 ¥2500  
(電)財団法人 門真市文化振興事業団 0669085300

10/22(日)  
劇団四季ミュージカル  
『異国の丘』  
●岸和田市立 浪切ホール 大ホール大ホール0724-39-4866  
(料)S席 ¥9450、A席 ¥7000、B席 ¥5000  
(電)演劇-リパットホール 0724394915

10/31(火)  
劇団四季  
ファミリーミュージカル  
『ジョン万次郎の夢』  
●高槻現代劇場(高槻市野見町2-33 0726-71-1061 阪急高槻市駅5分)JR高槻駅10分  
(料)1階指定席 ¥4500、2階指定席 ¥4000  
(電)高槻現代劇場 0726719999

定期公演館以外

9/9(土)  
『MAMA LOVES mambo IV』  
●愛知厚生年金会館(名古屋市中千種区池下町2-63)052-761-4181 地下鉄池下駅1分  
脚本・振付:ハマナカトオル 振付:ラッキー池田 出演:黒木瞳/保田圭/河相我龍/城咲仁/小田井涼平/他  
(料)S席 ¥9000、A席 ¥6000、  
(電)株式会社中京テレビ事業 0529573333

9/21(木)・9/22(金)  
『噂の男』  
●名古屋市民会館中ホール中ホール(名古屋市中区金山1-51)052-331-2141 金山総合駅地下通路3分  
作:福島三郎 演出:ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演:堺雅人/橋本さとし/八嶋智人/山内圭哉/橋本さとし  
(料)全席指定 ¥8000  
(電)キョードー東海 0529727466

10/21(土)・10/22(日)  
ヨーロッパ企画 第21回公演  
『ブルーバース・ブリーダーズ』  
●生活支援型文化施設コンカリーニョ 作・演出:上田誠 出演:石田剛太/酒井善史/諏訪雅/中川晴樹/永野宗典/他  
(料)全席指定 ¥3000  
(電)ヨーロッパ企画 0758226667

10/29(日)  
WAHAHA本舗版  
ザッツ・エンターテインメント  
『踊るショービジネス2 ダンス王』  
●兵庫県立芸術文化センター中ホール中ホール(兵庫県西宮市高松町2-22)0798-68-0223  
中央区北1西12)011-231-9551 地下鉄西11丁目駅7分  
(料)S席 ¥11000、A席 ¥7000、B席 ¥5000  
(電)ウエス 0116149999

10/21(土)・10/22(日)  
ヨーロッパ企画 第21回公演  
『ブルーバース・ブリーダーズ』  
●生活支援型文化施設コンカリーニョ 作・演出:上田誠 出演:石田剛太/酒井善史/諏訪雅/中川晴樹/永野宗典/他  
(料)全席指定 ¥3000  
(電)ヨーロッパ企画 0758226667

10/29(日)  
WAHAHA本舗版  
ザッツ・エンターテインメント  
『踊るショービジネス2 ダンス王』  
●兵庫県立芸術文化センター中ホール中ホール(兵庫県西宮市高松町2-22)0798-68-0223  
中央区北1西12)011-231-9551 地下鉄西11丁目駅7分  
構成・演出:唯始 出演:佐藤正宏/柴田理恵/久本雅美/梅垣義明/すずまき/他  
(料)S席 ¥7800、A席 ¥6800、  
(電)ダブルス 0116112666

### 定期公演館以外

9/27(水)～10/1(日)  
blast2:MIX

出演:宮田慶子 出演:浅丘ルリ子/木の美ナナ/太(川)陽介/大澄賢也/小林正寛/他  
(料)S席 ¥10000、A席 ¥8000  
(電)神戸国際会館 0782318162

9/16(土)  
マッスル・ミュージカル  
●神戸国際会館ハーバードプラザ(神戸市中央区東1)崎町1-7-1)078-231-8162 JR神戸駅5分神戸阪急南側  
構成・演出・振付:村中龍史  
(料)S席 ¥7000、A席 ¥6300  
(電)キョードーチケットセンター 0662338888

9/21(木)～9/24(日)  
blast2:MIX  
『MUSIC IN X－TREME』  
●兵庫県立芸術文化センター中ホール中ホール(兵庫県西宮市高松町2-22)0798-68-0223  
(料)S席 ¥11000、A席 ¥9000、B席 ¥7000、C席 ¥5000、D席 ¥3000  
(電)キョードーチケットセンター 0662338888

9/21(木)・9/22(金)  
『敦一山月記・名人伝一』  
●兵庫県立芸術文化センター中ホール(兵庫県西宮市高松町2-22)0798-68-0223  
原作:中島敦 構成・演出・出演:野村高斎 出演:野村万作/野村万之介/石田幸雄/亀井広忠(大鼓)/藤原道山(尺八)/他  
(料)A席 ¥7000、B席 ¥5000  
(電)芸術文化センターチケットオフィス 0798680255

9/16(土)・9/17(日)  
花組芝居  
『百鬼夜行抄2』  
原作:今市子 脚本:わかさぎふ(リリパットアーミーII) 演出・出演:加納幸和 出演(予定):水下さよし/原川浩明/溝口健二/山下積寿/桂妻一/他  
(料)お問い合わせを  
(電)花組芝居 0337099430

9/23(土)・9/24(日)  
『泥棒役者』  
脚本・演出:西田征史 出演片桐仁(ラ・メンズ)/きたろう(シティボーイズ)/上野なつひ/小林虎/蛭子直和/他  
(料)全席指定 ¥4800、2F自由 ¥4300、自由席 ¥4300  
(電)Amoeba公務事務局 0664923013



# フロム・ハーダース

前号ではたくさんのおハガキ、ありがとうございました！  
『メタル マクベス』『まとまったお金の唄』『TAKEOFF』  
などの人気公演があったからか、読者の皆さんのおハガキもいつも以上にヒートアップしており、編集部は嬉しい悲鳴を上げております。  
では一気に皆さんの熱い声をご紹介します。

◆『メタル マクベス』観ました！本当に出演者から歌・美術・演出・物語・笑い・音楽とがっつり強力なタッグで、圧巻の一言。楽しかったー。しばらくあの世界に浸っていたい気分でした。今号を読んで、小劇場のお芝居が観たくなりました。どの劇団から観よう……こんな悩みもまた楽し！  
(神奈川県 学生 フラ)

◆『まとまったお金の唄』での阿部サダヲさんのヒカル役は本当にキュートで、同じ(?)女としてあのキラキラした可愛さには嫉妬さへえました。『TAKEOFF』は今まで観てきた舞台のなかで一番好きで、当日券も合わせて5回観ました。東京千秋楽はすごく感動し、感極まった小林さんと一緒に泣いてしまいました。2人とも本当に大好きです！これからも応援していきます！  
(大阪府 主婦 リン)

◆『まとまったお金の唄』を観てきました。どこまで計算で、どこからアドリブかわからないくらい、笑いどころ満載で、本当に小林さんと同じ時代に生まれてよかったと思いました。今回は、本誌の記事にもあったように、かっちり型にはまらず、3人が楽しんで演じていたので、次のKKPがどうなっていくか楽しみになりました。  
(栃木県 アルバイト ロバケン)

◆ラームズのファンになったのがきっかけで舞台に興味を持ち、「演ぶ」をのぞく程度だったのが……いつの間にか毎号買ってたりする。どの記事も、舞台を観た人の評価ではなく、舞台上に立っている・携わっている方たちの言葉で、スキだ。観た人の評価は、時にその人の好みに偏ることがある。舞台上立つ人・携わる人たちの言葉は、愛があって、熱があって良い。これからも楽しい記事をお願いします。  
(山形県 看護士 K.T.)

◆『メタル マクベス』の大阪千秋楽を観てきました。クドカン色を感じさせる異質なシェイクスピア劇でしたが、しっかりと筋は通っていて、シェイクスピア作品がとて身近に感じられました。クドカン色と書きましたが、さすがは新感線。ザ・エンターテインメントの世界をこれでもかというほどに楽しませていただきました。  
(兵庫県 アルバイト なみ子。)

◆先日、生まれてはじめて舞台『まとまったお金の唄』を観に行きました。グループ魂でずっとファンだった阿部さんは、舞台上ではとても生き生きしていて、本誌にもアップの写真が載っていて嬉しかったです。今まで舞台は堅くてわかりにくいものだと思っていたのですが、お客さんが大声で笑ったり、舞台ならではのハプニングがあったり、とにかく楽しい時間が過ぎて幸せでした。何より、笑い声が役者さんにダイレクトに伝わるのが嬉しかったです。  
(兵庫県 会社員 A.A.)

◆KKPの『TAKEOFF』を観てきました。どこまで計算で、どこからアドリブかわからないくらい、笑いどころ満載で、本当に小林さんと同じ時代に生まれてよかったと思いました。今回は、本誌の記事にもあったように、かっちり型にはまらず、3人が楽しんで演じていたので、次のKKPがどうなっていくか楽しみになりました。  
(栃木県 アルバイト ロバケン)

◆ラームズのファンになったのがきっかけで舞台に興味を持ち、「演ぶ」をのぞく程度だったのが……いつの間にか毎号買ってたりする。どの記事も、舞台を観た人の評価ではなく、舞台上に立っている・携わっている方たちの言葉で、スキだ。観た人の評価は、時にその人の好みに偏ることがある。舞台上立つ人・携わる人たちの言葉は、愛があって、熱があって良い。これからも楽しい記事をお願いします。  
(山形県 看護士 K.T.)

◆『まとまったお金の唄』大阪公演を観ました。初めての阿部サダヲさんの舞台に感動しました。パワフルで体中からほとばしるエネルギーに圧倒され、終演後のアンケートではサダヲの「ワ」の字がうまく書けなくなるほど頭が真っ白になりました。平凡な主婦で、毎日漠然とした不安と不満に押しつぶされそうになっていた私に、生きる意味を見つけるための衝撃を与えてくれました。まだまだ模索中ですが、自分のための人生を始めてみようと思っています。  
(神奈川県 学生 フラ)

◆先日、生まれてはじめて舞台『まとまったお金の唄』を観に行きました。グループ魂でずっとファンだった阿部さんは、舞台上ではとても生き生きしていて、本誌にもアップの写真が載っていて嬉しかったです。今まで舞台は堅くてわかりにくいものだと思っていたのですが、お客さんが大声で笑ったり、舞台ならではのハプニングがあったり、とにかく楽しい時間が過ぎて幸せでした。何より、笑い声が役者さんにダイレクトに伝わるのが嬉しかったです。  
(兵庫県 会社員 A.A.)

◆KKPの『TAKEOFF』を観てきました。どこまで計算で、どこからアドリブかわからないくらい、笑いどころ満載で、本当に小林さんと同じ時代に生まれてよかったと思いました。今回は、本誌の記事にもあったように、かっちり型にはまらず、3人が楽しんで演じていたので、次のKKPがどうなっていくか楽しみになりました。  
(栃木県 アルバイト ロバケン)

◆ラームズのファンになったのがきっかけで舞台に興味を持ち、「演ぶ」をのぞく程度だったのが……いつの間にか毎号買ってたりする。どの記事も、舞台を観た人の評価ではなく、舞台上に立っている・携わっている方たちの言葉で、スキだ。観た人の評価は、時にその人の好みに偏ることがある。舞台上立つ人・携わる人たちの言葉は、愛があって、熱があって良い。これからも楽しい記事をお願いします。  
(山形県 看護士 K.T.)



笹塚ファクトリー 8月の舞台より  
ムカシ玩具 舞香初プロデュース公演  
陽炎くゆらぎく

勘兵衛 首藤健祐 おわし ささきしほ 佐吉 猿飛佐助 若様 宮吉康夫  
◎8/9(水)~13(日)

演劇ライター 座・セーヌ代表 伊藤昌男  
——ムカシ玩具版「どん底」が美しい切り絵と生演奏の中、繰り広げられた。

—今回のムカシ玩具の公演はベテラン男優陣を迎えての舞香初プロデュース公演。暗い芝居の代表格のようなゴリキーの「どん底」をモチーフとした「陽炎くゆらぎ」は舞台を幕末に移して、人々の夢を追う姿を見事に写し出した舞台だった。今なぜ「どん底」？という思いで観たが、観終わってみると時代にマッチした作品となっていることに納得。原作では「ルカ」という男が人々に希望・夢・来世を語り、人々は癒され、希望を持つが、「どん底」という状況は何も変わらない……というような筋書きだった気がする。今作品では、坂本竜馬がルカの役を担い、幕末の世情混乱する中、人々は「夢」を語る。この時代は、色々と歴史書や書籍・映像等で作品化されており、特に「竜馬もの」と言われるほどの人気の「坂本竜馬」については、イメージが出来上がっている中、この人物に偽名を使わせてのカラーージュはなかなか意表を突く演出である。竜馬が語る夢は、世界の大きさ・人の争いの醜さなど時代を超えた普遍的な真理であるが、まさに時代(今の世)の人々に聞かせたいメッセージを発信している。しかし、竜馬のアドバンス・忠告にも関わらず、人々は争いから開放される事なく……という結末になるが、なぜか「死」というリアリティーは感じられず、微かな光明を投げかけられたような感覚の中、幕が閉じた。舞台づくりもシンプルながら、影絵(切り絵)を使い、時代のイメージ化に成功。この影絵にダブらせて役者の性格をさりげなく出す手法は秀逸。小劇場ではめずらしい生演奏も非常に効果的に発揮しており、貧乏な空間を作り出していた。やはり、テーマ(観客へのアピールの視点)をしっかりと持った作品は、充分に観たえのあるものに仕上がると、改めて実感した舞台だった。



栄(乙女) 舞香 才谷梅太郎(坂本竜馬) 腹筋善之介

原作/マキシム・ゴリキー 台本/舞香 演出/腹筋善之介  
出演/首藤健祐(東京ハートブレイカーズ) 宮吉康夫 猿飛佐助(ベターボーイズ) ささきしほ 舞香(ムカシ玩具)・腹筋善之介(Piper/IQ5000)

**音楽** 小林組  
ムカシ玩具の音楽を制作して、ムカシ玩具がユニークな演出を演出！  
作曲 小林組  
ピアノ 石井和典  
ヴァイオリン 朝岡聡太郎  
**美術** AYAKA  
いつも本舞台が豪華に演出されているが、今回は舞台美術も初めて担当。

支配人エトーがお勧めする9月・10月の舞台 >>> この他にも誌上で一杯!!詳しくはホームページを…

**「えっ!?この秋、笹塚ファクトリーがアンダーグラウンドシアターになる!」**  
これはまさに寺山修司 vs 唐十郎だ…笹塚ファクトリーが天井桟敷に…赤テントに…へんじん!!なんちゃって。。。これは絶対見逃せない!!

**9月 演劇実験室◎万有引力 第43回公演『ブラック イン ザ ダーク』◎9/21(木)~24(日)**  
燃え上がる暗闇。黒空にかかる七色の虹。客席にたち上る妖艶の乱舞。そして劇場が巨大な一つの臉となる!

**10月 MODE公演 作/唐十郎 演出/松本修『秘密の花園』◎10/13(金)~22(日)**  
姉さん、僕、ここで、この秘密の花園で、誰を失ったんだっけ…。唐十郎の名作が、MODEの気鋭の若手俳優の手によって、装いも新たに登場します。笹塚ファクトリーの空間に本水を使った洪水の押し寄せ、妖しく、切ないドラマが展開します。新演出でお届けする感動・日暮里メルヘン。ご期待ください!

**「水がジャバ、ジャバ…うへん。ファクトリー沈没?！ちょっと心配かも…」**

笹塚ファクトリーとは…  
京王笹塚駅・改札口から48歩(※注2)。歩いて35秒。走って9.8秒。  
地下2階にある70坪の今、評判の劇場(※注3)!!それが笹塚ファクトリーです。  
※注1:これは劇場の命。私、福地竜也と申す。どういうわけか毛むくじやらずなんです。どうもその南有型モノクロイのようだということが、今、南有型(フナボウイ)と申す。注2:私が観ていて、走ってみました。ちなみに観客さんは25歩だったらしい。これって足の長さが…ってこと?注3:劇場はどうなっています。

色々なサポートを考えています。ぜひご応募!!お待ちしております。詳しくは…  
<http://www.kyowakoku.net>  
■お問合せ  
シアターパブリック  
TEL:042-373-1755  
kyowakoku@nifty.com

南方恵と支配人エトーのイチ押し作品

**「イケテツセット(イケテツTシャツ&イケテツサイン入りボラ&イケテツお楽しみ小袋)」/1名**  
イケテツこと池田鉄洋とATG-uのコラボレーションにより生まれたTシャツ(色はピンク、サイズはyouth Lです)。実際にプレゼント用Tシャツを着て頂いて撮影したサイン入りボラ。更に袋を開けるまで中身はナイショの「イケテツお楽しみ小袋」、豪華「イケテツセット」を1名に!応募ハガキを書く際には「マスター、イケテツセットー!」とオーダーしながら書いて下さい。

**バルコニリコモーションプレゼント『開放弦』サイン入りバンフ/1名**  
お互いを想うあまりすり違ってしまうのは恋愛の常!? そんな微妙な夫婦関係を好演した水野美紀と丸山智己のサインが入った公演バンフレットを1名に。

**中村獅童×橋本じゅん サインボラ/2名**  
お2人が初共演されるという、獅童流「森の石松」。撮影時に着ているTシャツはなんとお2人の私物です!熱い演劇魂がぶつかった時、新橋演舞場にはどんな熱風が吹き荒れるのか……。お2人のサイン入りボラを2名に。

**「股間」サイン入り単行本/1名**  
毛皮族主宰・江本純子の処女小説。劇団を立ち上げ、演劇活動が続けながら様々な恋愛遍歴をする……という、江本純子の半自伝的小説にサインを入れた1名に。

**「OUR HOUSE」サイン入りポスター/2名**  
軽快なサウンドと弾けるダンスで魅せた「OUR HOUSE」。“良いジョー”悪いジョー”の切り替えも見事だった中川晃教のサイン入りポスターを2名に。

**転球劇場サイン色紙/1名**  
「バカ」が解散公演となった転球劇場。サヨナラは残念だけど、またいつか舞台で会える日がきっと来る!記念にいただいた3人のサイン色紙を1名に。

**宝塚歌劇団雪組「やらずの雨」サイン入りバンフ/1名**  
落語ならではの笑いあり涙ありの舞台となった「やらずの雨」。主役を演じた音月桂のサイン入りバンフを1名に。

**演劇集団キャラメルボックス「雨と夢のあとに」サイン入りフォトブック/1名**  
サインを頂いている時には「インクが裏写りしないように」と厚紙を下敷きにし、サインを頂いた後は「インクが胸のページにつかないように」とその厚紙でバタバタ隠いで下敷きました。その人の名前は……気配り俳優・岡田達也さん!そんな愛情のこもった岡田さん・岡内さんのサイン入りフォトブックを1名に。

Editor 菊野令子 岡田喬 達辺敏恵  
石本真樹 伊藤主枝子 木保冬 榎原和子  
Contributor 田尻雅美  
Art Direction 釣巻敏康  
Design 内山絵美 諸橋藍  
OFFICIAL HOME PAGE <http://www.enbu.co.jp>  
次号12月号は11月9日発売  
演劇ぶっく 第21巻 第5号 通巻123号  
2006年9月9日発売  
定価750円(本体価格714円)  
編集人 坂口真人  
発行人 市橋浩治  
発行 有限会社演劇ぶっく社  
〒162-0065  
新宿区住吉町1番12号 新宿曙橋ビル7F  
TEL:03-5367-0729  
FAX:03-5367-0756  
E-mail:info@enbu.co.jp  
印刷 株式会社マルス  
お詫言と訂正  
雑誌8月号(7/7発売号、122号)28ページにおきまして、鈴木杏之の撮影者クレジットに誤りがございました。誤)コスガデスガ(人物)→正)小坂真(人物)この場を借りて訂正し、お詫言申し上げます。



野田地圖 第12回公演 作・演出／野田秀樹

# ロリープ

宮沢りえ  
藤原竜也  
渡辺えり子  
宇梶剛士  
橋本じゅん  
三宅弘城  
松村武  
中村まこと  
明星真由美  
明樂哲典  
AKIRA  
野田秀樹

一般前売開始日 2006年10月21日(土)

2006年12月5日(火)▼2007年1月31日(水) Bunkamuraシアタークイン

S席／9,500円 A席／7,500円 コクーンシート／5,500円 (全席指定・税込)

企画・製作：NODA・MAP 提携：Bunkamura



## 【前売チケット取扱い】

- Bunkamuraチケットセンター — 03-3477-9912 (発売初日特電 初日のみ店頭販売なし) 03-3477-9999 (10/22以降)
- 電子チケットぴあ — 0570-02-9950 (発売初日特電 Pコード不要) <http://pia.jp/t>  
0570-02-9988 (10/22以降 演劇専用オペレーター予約) 0570-02-9999 (10/22以降 Pコード370-977)
- ローソンチケット — 0570-084-629 (発売初日特電 オペレーター予約) 0570-084-633 (発売初日特電 Lコード不要)  
0570-000-407 (10/22以降 オペレーター予約) 0570-084-003 (10/22以降 Lコード37500)
- イープラス — 0570-06-9950 (初日のみ 音声自動応答受付) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
- CNプレイガイド — 0570-08-9900 (発売初日特電) 0570-08-9999 (10/22以降 オペレーター予約) <http://www.cnplayguide.com/>

【当日券】全ステージ販売いたします。詳細はお問合わせください。

| 2006年12月 |   |   |   |   |   |    |    |    |    | 【公演日程表】 |    |    |    |    |    |    |    |    |    | (開場は開演の30分前) |    |    |    |    |    |    |  |  |  |
|----------|---|---|---|---|---|----|----|----|----|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--------------|----|----|----|----|----|----|--|--|--|
| 開演時間     | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14      | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24           | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |  |  |  |
|          | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日  | 休  | 火  | 水  | 木       | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日            | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |  |  |  |
| 14:00    |   | ● |   |   | ● | ●  | 休  |    | ●  |         |    | ●  | ●  | 休  | ★  |    |    | ●  | ●  |              | ●  | 休  |    | ●  |    | ●  |  |  |  |
| 19:00    | ● |   | ● | ● | ● |    |    |    | ●  | ●       | ●  |    |    | 休  | ★  | ●  |    | ●  |    | ●            |    | 演  | ●  | ●  | ●  | ●  |  |  |  |

| 2007年1月 |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|--|--|
| 開演時間    | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |  |  |  |
|         | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |  |  |  |
| 14:00   |   | ● |   | ● | ● | 休 |   | ●  |    |    | ●  |    | 休  |    | ●  |    |    | ●  |    | 休  |    | ●  |    |    | ●  |    |  |  |  |
| 19:00   | ● |   |   |   |   | 演 | ● | ●  | ●  |    |    |    | 演  |    | ●  |    | ●  | ●  | ●  |    | 演  |    |    | ●  | ●  |    |  |  |  |

## 【ご注意】

○小学生未満のお子様はご入場いただけません。○★印(12月20日)公演はビデオ撮影のため、場内にカメラを設置します。○車イスでご来場予定の方は、当日のスムーズなご案内のために、公演日前日までにご購入席番をNODA・MAPまでお知らせください。

## 【お問合わせ】

NODA・MAP  
TEL:03(5423)5901  
<http://www.nodamap.com/>

